

相楽東部広域連合立小中学校トイレ改修工事 (和束中学校)

図 面 リ ス ト			
図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
(意匠図)		(設備図)	
A-01	タイトル・図面リスト	E-01	特記仕様書
A-02	特記仕様書 1	E-02	(校舎棟)現況・改修 電灯設備 1・2階平面詳細図
A-03	特記仕様書 2	E-03	(体育館棟)現況・改修 電灯設備 1階平面詳細図
A-04	特記仕様書 3		
A-05	配置図	M-01	特記仕様書 - 1
A-06	(校舎棟)現況 1・2階平面図	M-02	特記仕様書 - 2
A-07	(体育館棟)現況 1階平面図	M-03	配置図
A-08	(校舎棟)現況断面詳細図	M-04	(校舎棟)現況・改修平面図
A-09	(校舎棟)改修断面詳細図	M-05	(校舎棟)現況・改修 1・2階平面詳細図
A-10	(体育館棟)現況・改修断面詳細図	M-06	(体育館棟)現況・改修 1階平面図
A-11	(校舎棟)部分詳細図	M-07	(体育館棟)現況・改修 1階平面詳細図
A-12	(校舎棟)現況・改修 1・2階平面詳細図	M-08	保温施工標準図 - 1
A-13	(体育館棟)現況・改修 1階平面詳細図		
A-14	(校舎棟)現況展開図 - 1		
A-15	(校舎棟)現況展開図 - 2		
A-16	(体育館棟)現況展開図		
A-17	(校舎棟)改修展開図 - 1		
A-18	(校舎棟)改修展開図 - 2		
A-19	(体育館棟)改修展開図		
A-20	現況建具リスト		
A-21	改修建具リスト		
A-22	(校舎棟・体育館棟)現況・改修 1・2階天井伏図		

工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連合立小中学校トイレ改修工事(和束中学校)			タイトル・図面リスト	平成29年10月
株式会社 日匠設計	管理棟 栗田 耕一 棟 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
大阪本社 大阪府松原市保良1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		1:100	1:200	A-01

鉄筋工事 ⑤ 鉄筋の種類 ⑥ 溶接金網 ⑦ 加工および組立 ⑧ 鉄筋の継手 ⑨ 圧接完了後の検査 ⑩ 検査

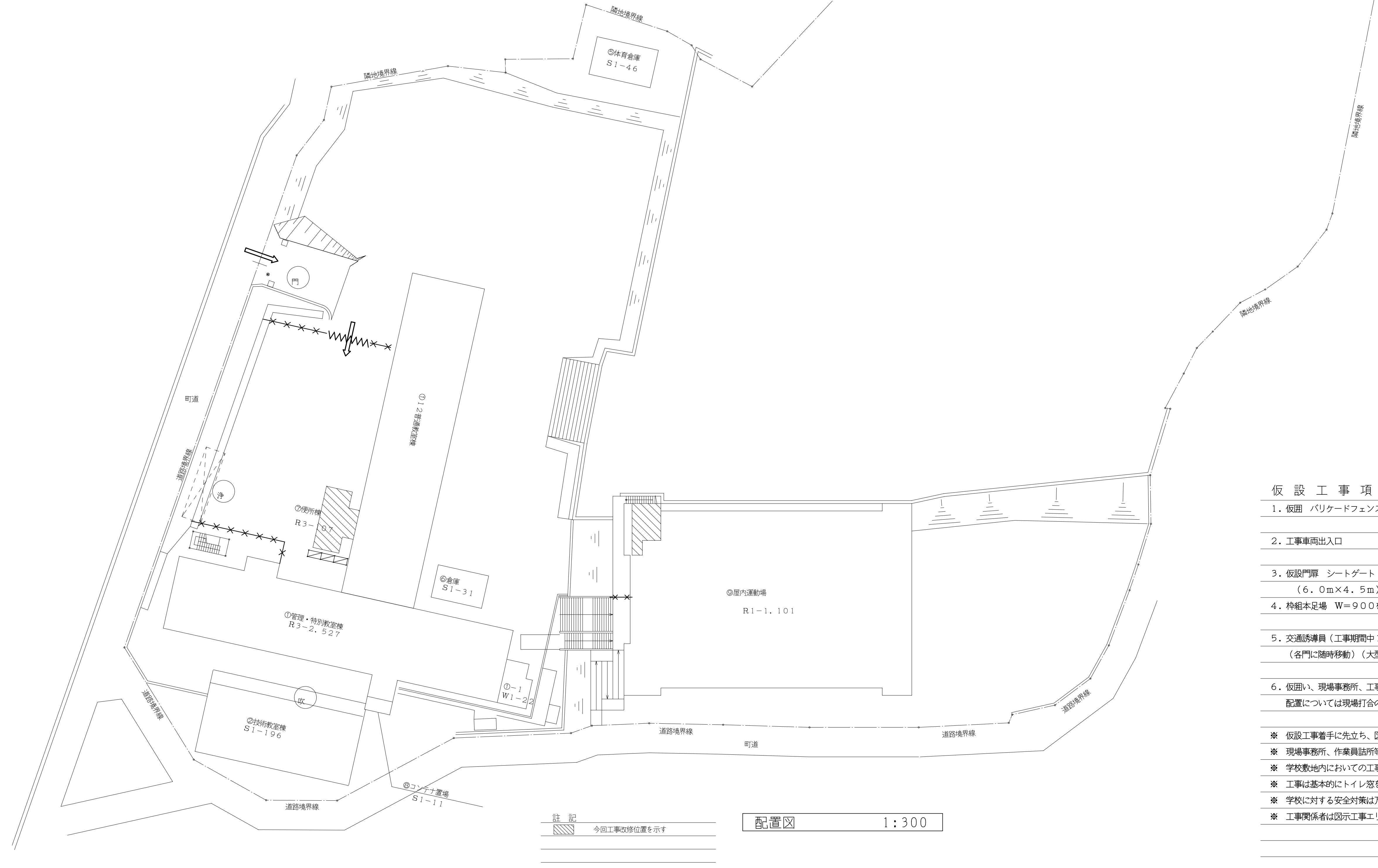
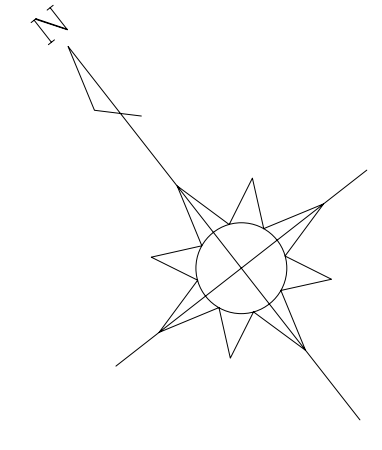
7 鉄骨工事 1 鉄骨の製作所 2 施工管理技術者 3 鋼材の種類 4 高力ボルトの種類 5 アンカーボルト 6 ターンバックル 7 工作図 8 溶接 9 溶接部の点検 10 デッキプレート の継ぎ 11 耐火被覆 12 アンカーボルト等の設置 13 柱底均しアルミプレート 14 検査結果の報告 15 溶融亜鉛メッキ高力ボルト接合 16 立体トラス

4 塗膜防水 5 施工業 ⑥ 責任施工及び保証期間 ⑦ シーリング 8 脱気装置 9 止水材 10 石工事 1 石材 2 テラゾブロック 3 テラゾタイル ⑪ タイル工事 ⑫ 木材工事 1 材料 2 工法 ③ 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 4 接着力試験 5 タイル製造所 ① 木材の使用について ② 木材の断寸法 ③ 表面仕上げ ④ 木材 5 集成材

13 屋根及びとい工事 1 長尺金属板葺 2 折板葺 3 粘土瓦葺 4 工法 5 雪止め金物 6 責任施工および保証期間 7 とい 8 ドレン ⑬ 金属工事 ① ステンレスの種類 ② アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 ③ 鉄鋼の亜鉛メッキ ④ 軽量鉄骨天井下地 ⑤ 軽量鉄骨壁下地 ⑥ 金属成型板張り 7 アルミニウム製柱木 8 エキスパンションジョイント ⑦ 天井隠蔽 ⑧ 天井見切り縁 ⑨ 点検口 12 アルミニウム防水水切 ⑬ 床見切

工事番号・工事名 9相連教1624号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校) 特記仕様書-2 作成年月日 平成29年10月

株式会社 日匠設計 大塚本社 大塚市松原町1丁目3番12号 一級建築士 198531号 瀧田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県東部中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166



註記
 今回工事改修位置を示す

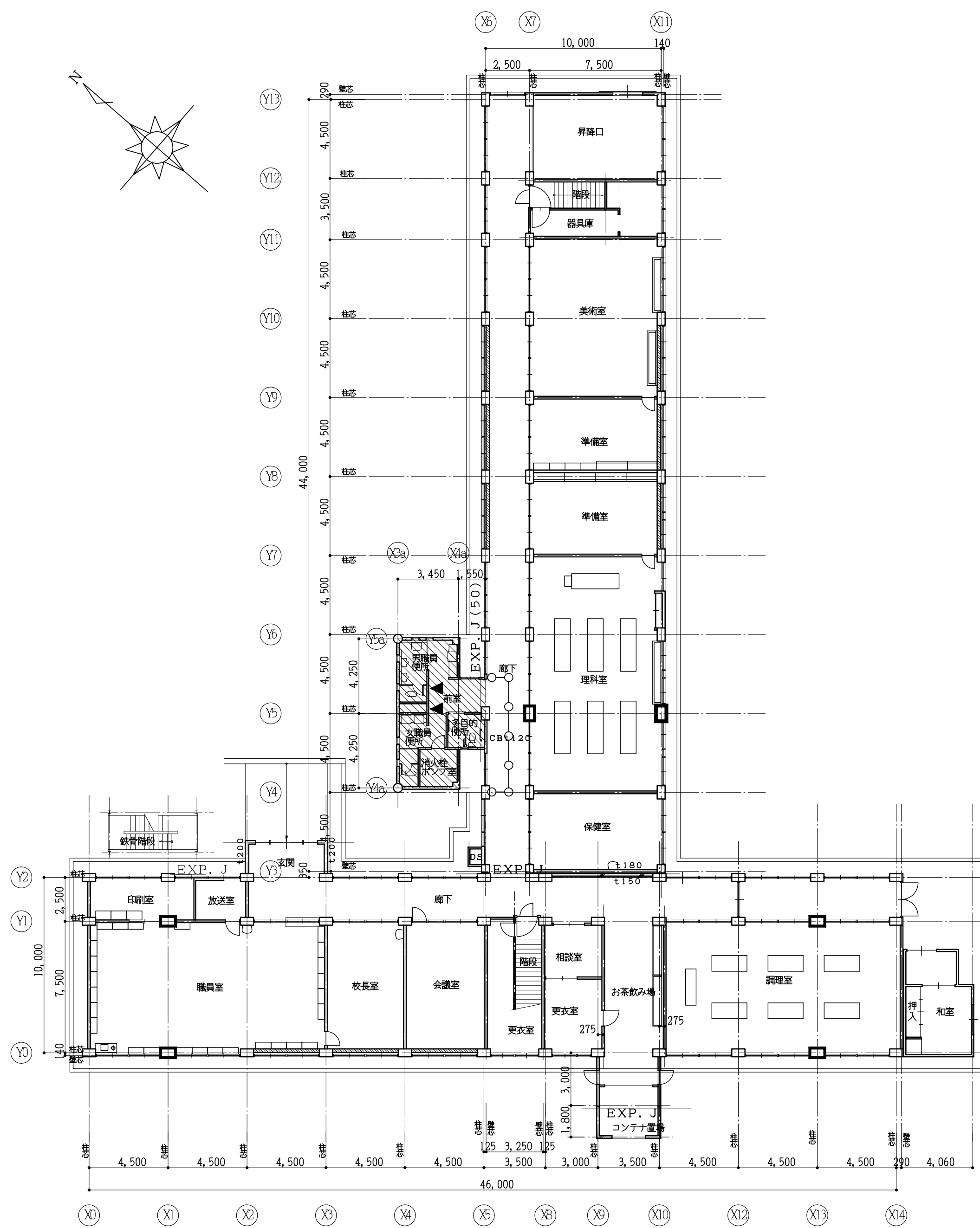
配置図 1:300

仮設工事項目 [凡例]

- 1. 仮囲い バリケードフェンス H=1.8 (3ヶ月)
- 2. 工事車両出入口
- 3. 仮設門扉 シートゲート (1ヶ所) (3ヶ月)
(6.0m×4.5m)
- 4. 枠組本足場 W=900を示す (3ヶ月)
- 5. 交通誘導員 (工事期間中1名常駐) ガードマンボックス共 30人・日以上
(各門に随時移動) (大型資材等の搬入時は増員のとき)
- 6. 仮囲い、現場事務所、工事車両駐車スペース等の
配置については現場打合の上、最終決定とする

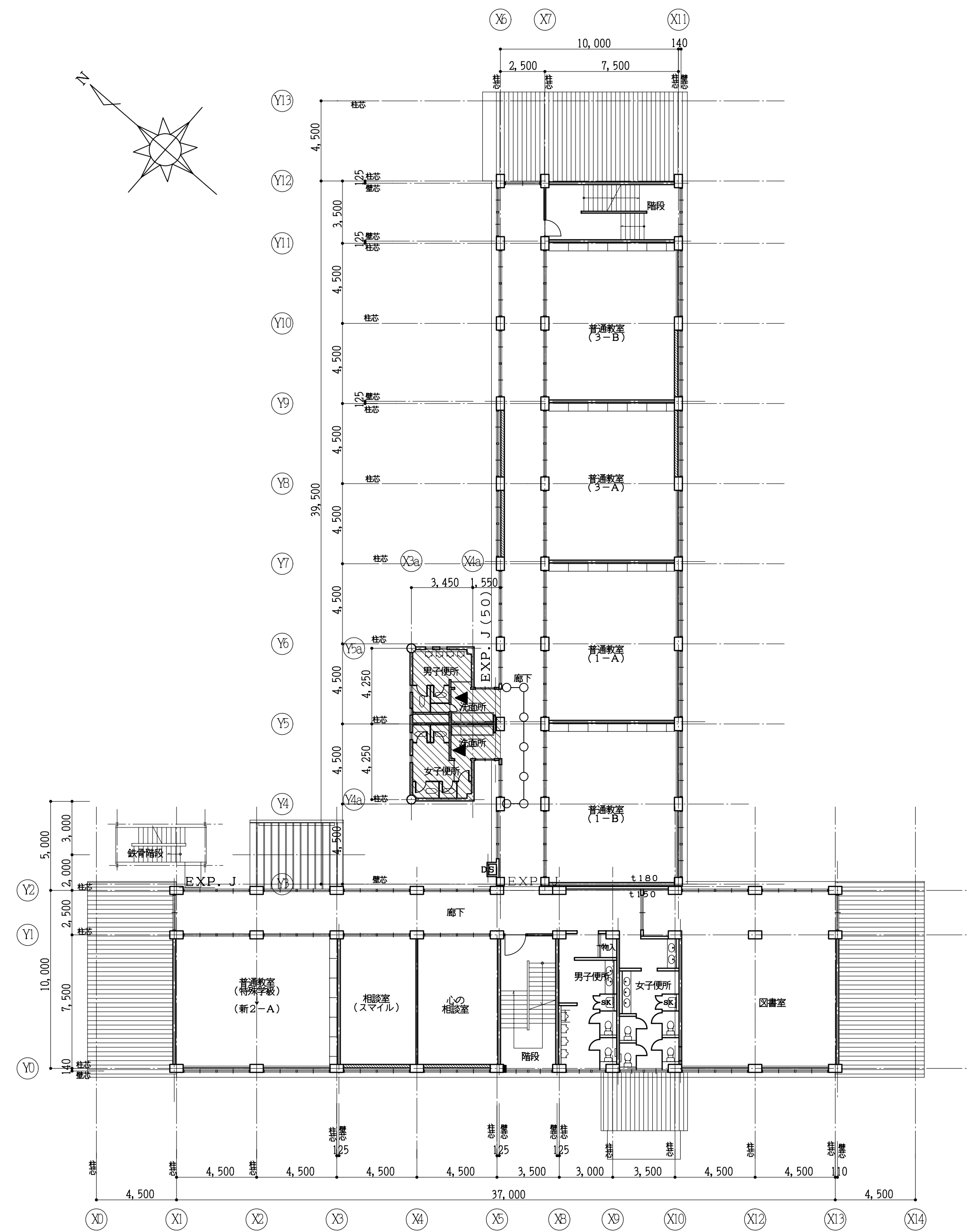
- ※ 仮設工事着手に先立ち、図示計画内容を基本に請負業者にて立案し承諾を得てから着手すること
- ※ 現場事務所、作業員詰所等の配置、規模は参考とする
- ※ 学校敷地内においての工事となる為、学校側と綿密に協議しながら工事の進捗を計ること
- ※ 工事は基本的にトイレ窓を作業動線とすること、但し大型材料等は学校と協議し昇降口等より搬入する
- ※ 学校に対する安全対策は万全を期すると共に学校行事にも協力すること
- ※ 工事関係者は図示工事エリア以外の学校敷地内駐車は不可、必要な場合は請負業者にて校外に別に確保すること

工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校)			配置図	平成29年10月
株式会社 日匠設計	管理棟 栗田 耕一 棟 杉本 孝良 作 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
大坂本社 大坂府松原市保良1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931		1:300	1:600	A-05
滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166				



(校舎棟) 現況 1階平面図 1:200

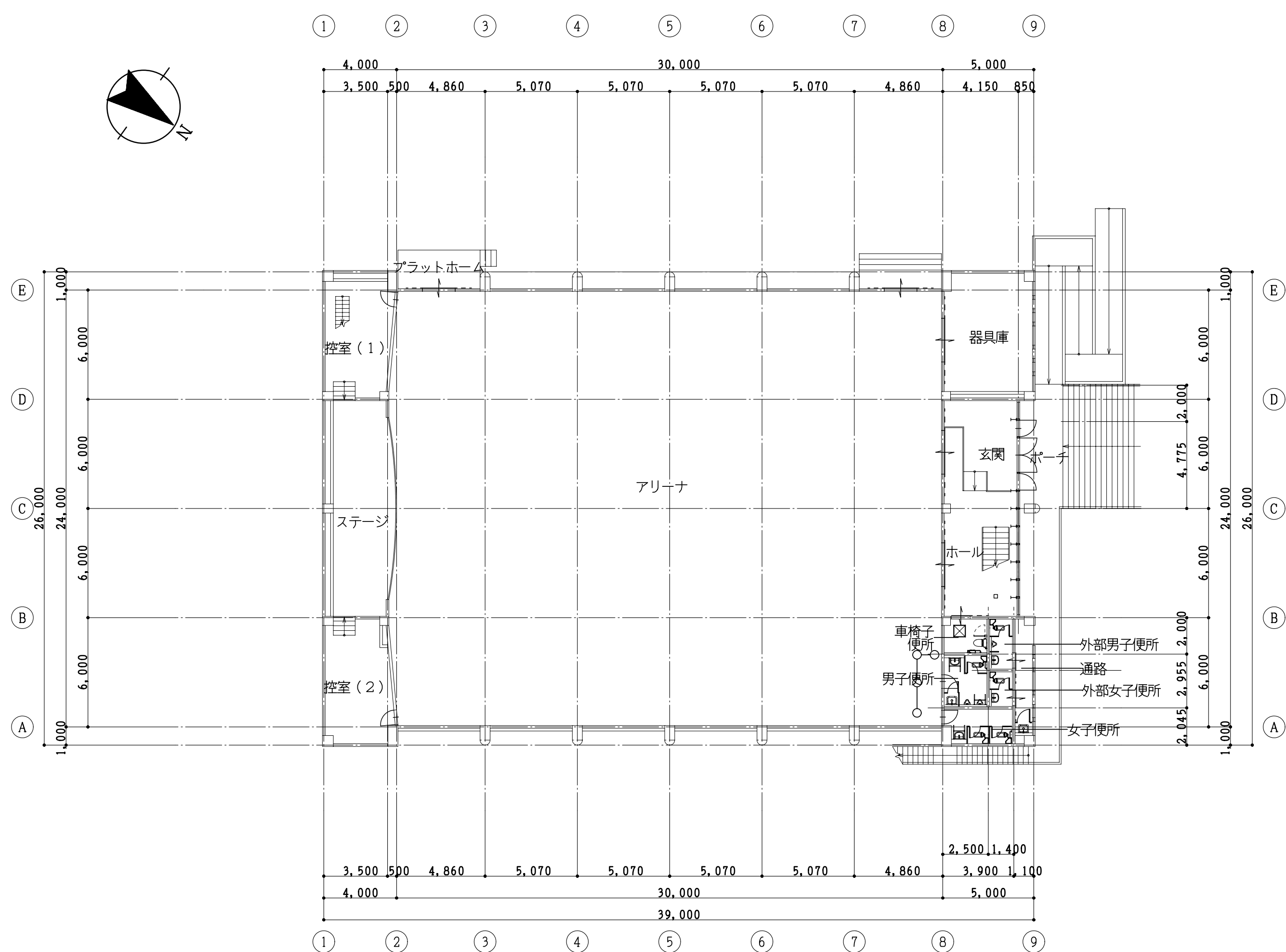
- 簡易間仕切組
- 木間仕切組
- △ コンパネ
- ▲ ア12
- プラスターボード
- α12.5
- 廊下
- 簡易間仕切壁(木製)






(校舎棟) 現況 2階平面図 1:200

- 註記
- ▨ は 今回改修部分を示す
 - ▼ は 室名札の取付位置を示す
 - は 簡易間仕切壁を示す(天井までH=3,000)

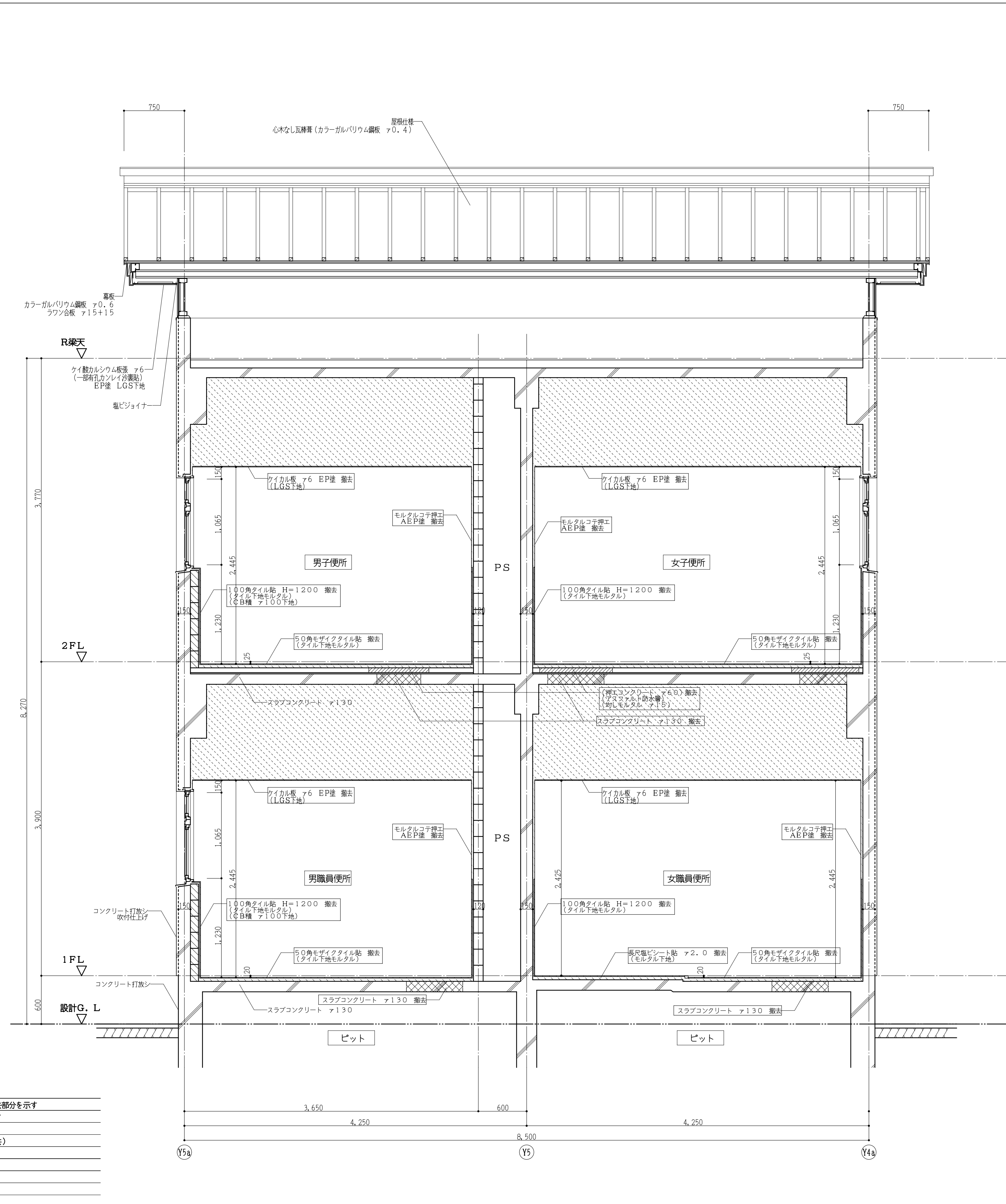
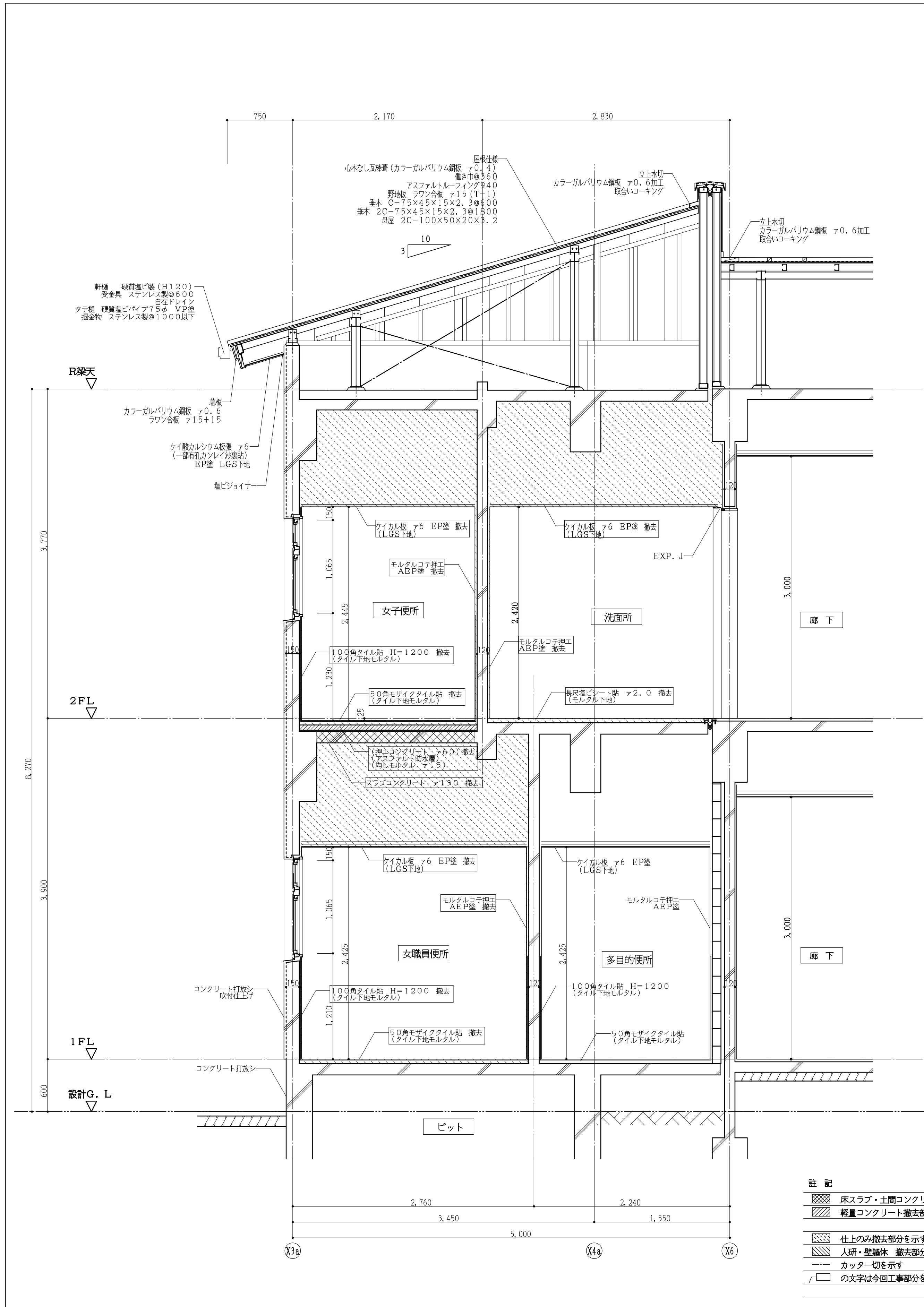
工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校) (校舎棟) 現況1・2階平面図				平成29年10月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市保良1丁目3番12号	一級建築士 198531号 深田 耕一	管理棟設計士 深田 耕一 棟設計 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)
TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931	滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95	一級建築士 109825号 杉本 孝良	TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	縮尺(A3)
				図面番号
				1:200
				1:400
				A-06



(体育館棟) 現況 1 階平面図 1:200

- 註記
-  は 今回改修部分を示す
 -  は 室名札 の取付位置を示す
 -  は A型バリアードを示す

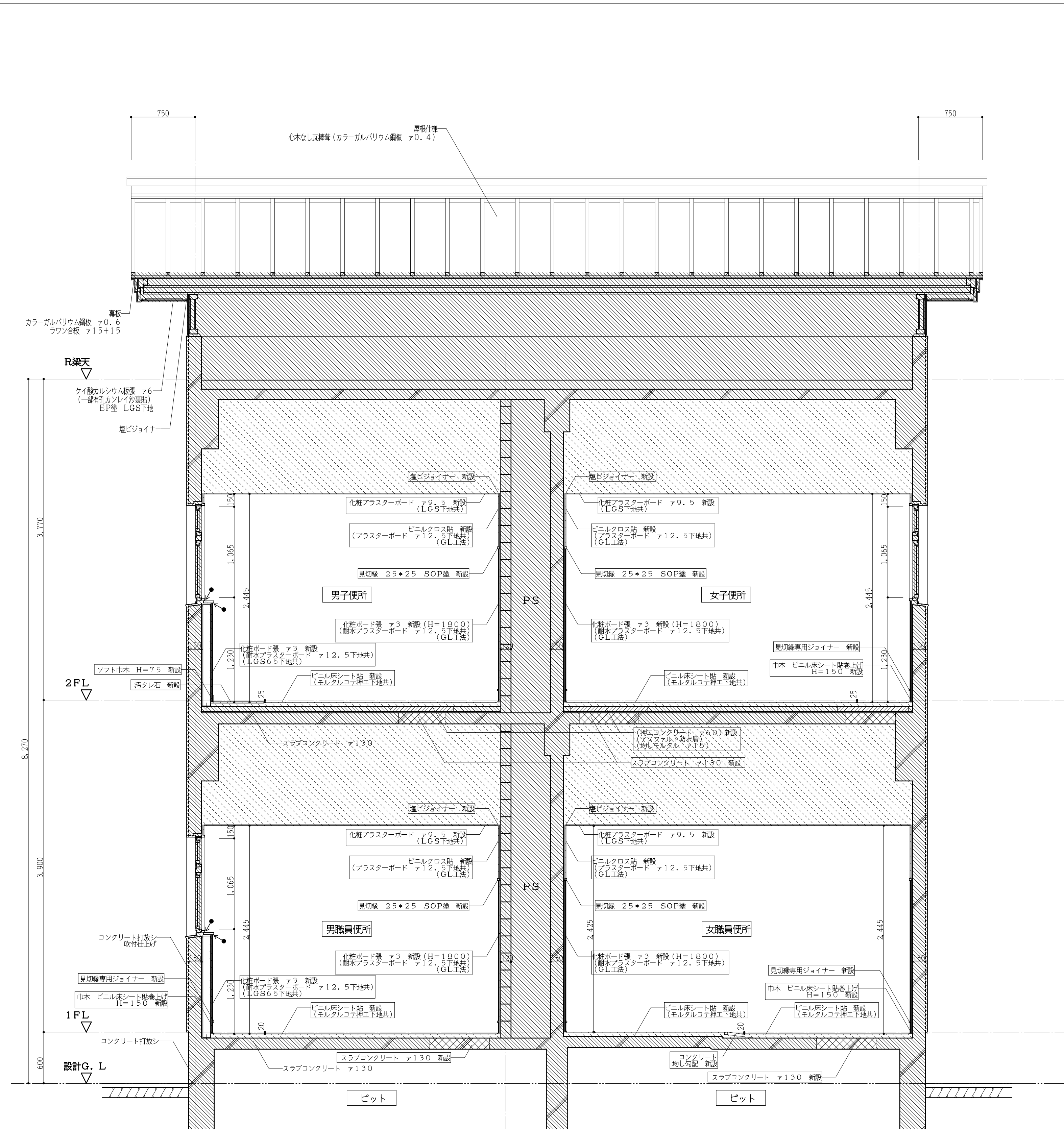
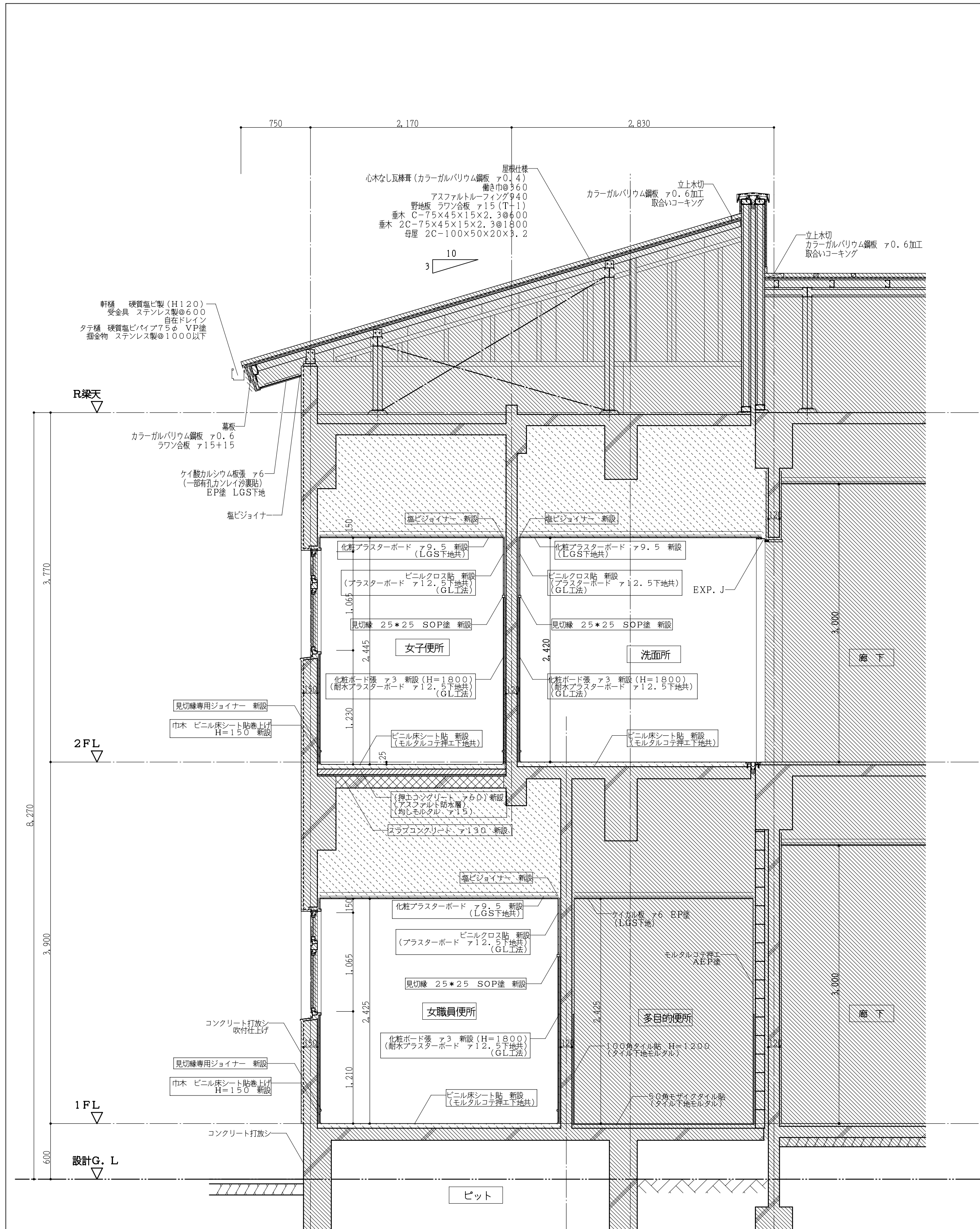
工事番号・工事名	9 相連教 1624 号	P - 17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (和束中学校)			(体育館棟) 現況 1 階平面図	平成 29 年 10 月
株式会社 日匠設計	管理棟 栗田 耕一 棟 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺 (A1)	縮尺 (A3)	図面番号
大坂本社 大坂府松原市南原 1 丁目 3 番 12 号 一級建築士 198531 号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931		1:200	1:400	A-07
滋賀事務所 滋賀県湖西市中央 2 丁目 9 番 一級建築士 109825 号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166				



- 註記
- 床スラブ・土間コンクリート撤去部分を示す
 - 軽量コンクリート撤去部分を示す
 - 仕上のみ撤去部分を示す(下地共)
 - 人研・壁紙撤去部分を示す
 - カッター切を示す
 - の文字は今回工事部分を示す

(校舎棟) 現況断面詳細図 1:30

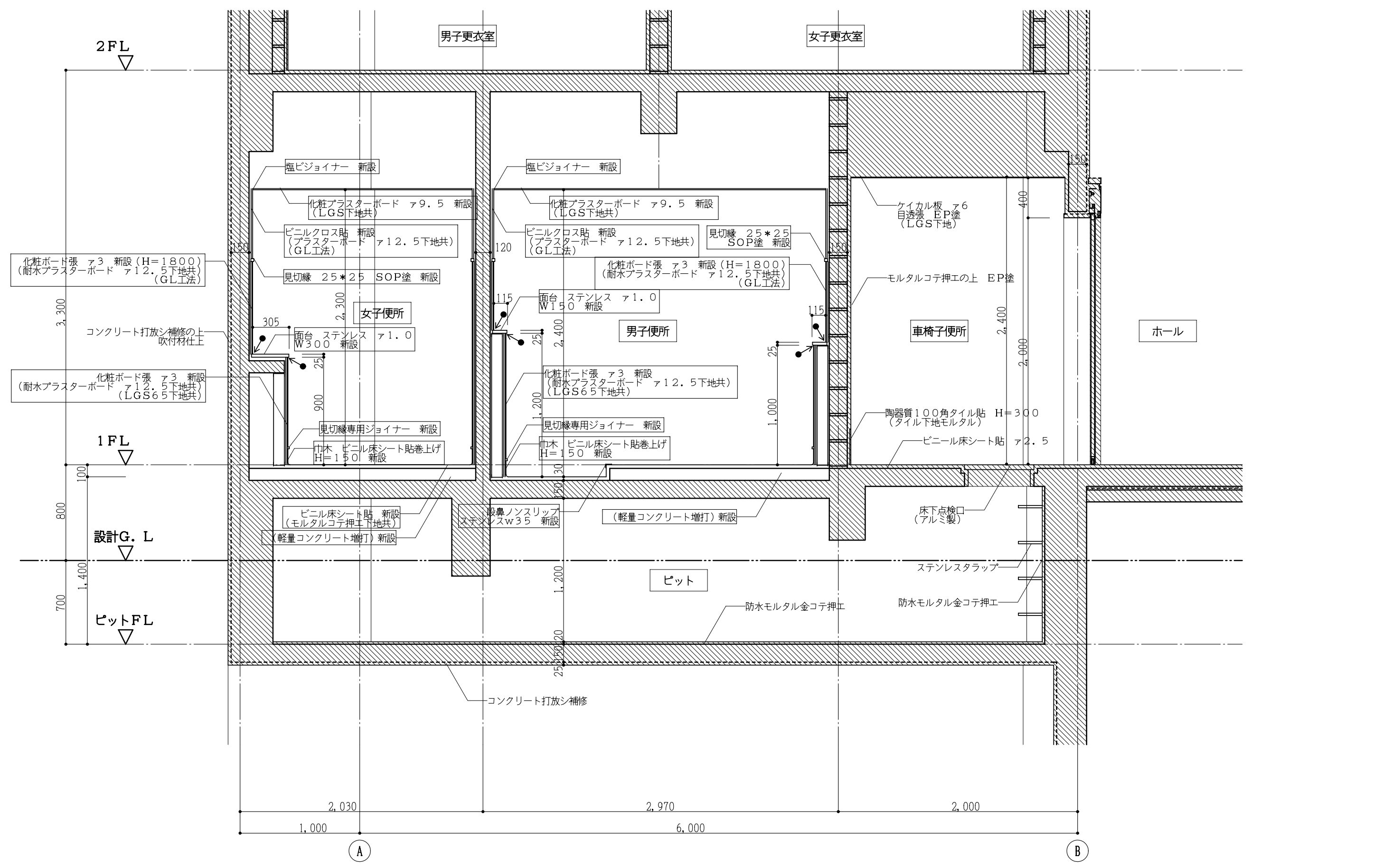
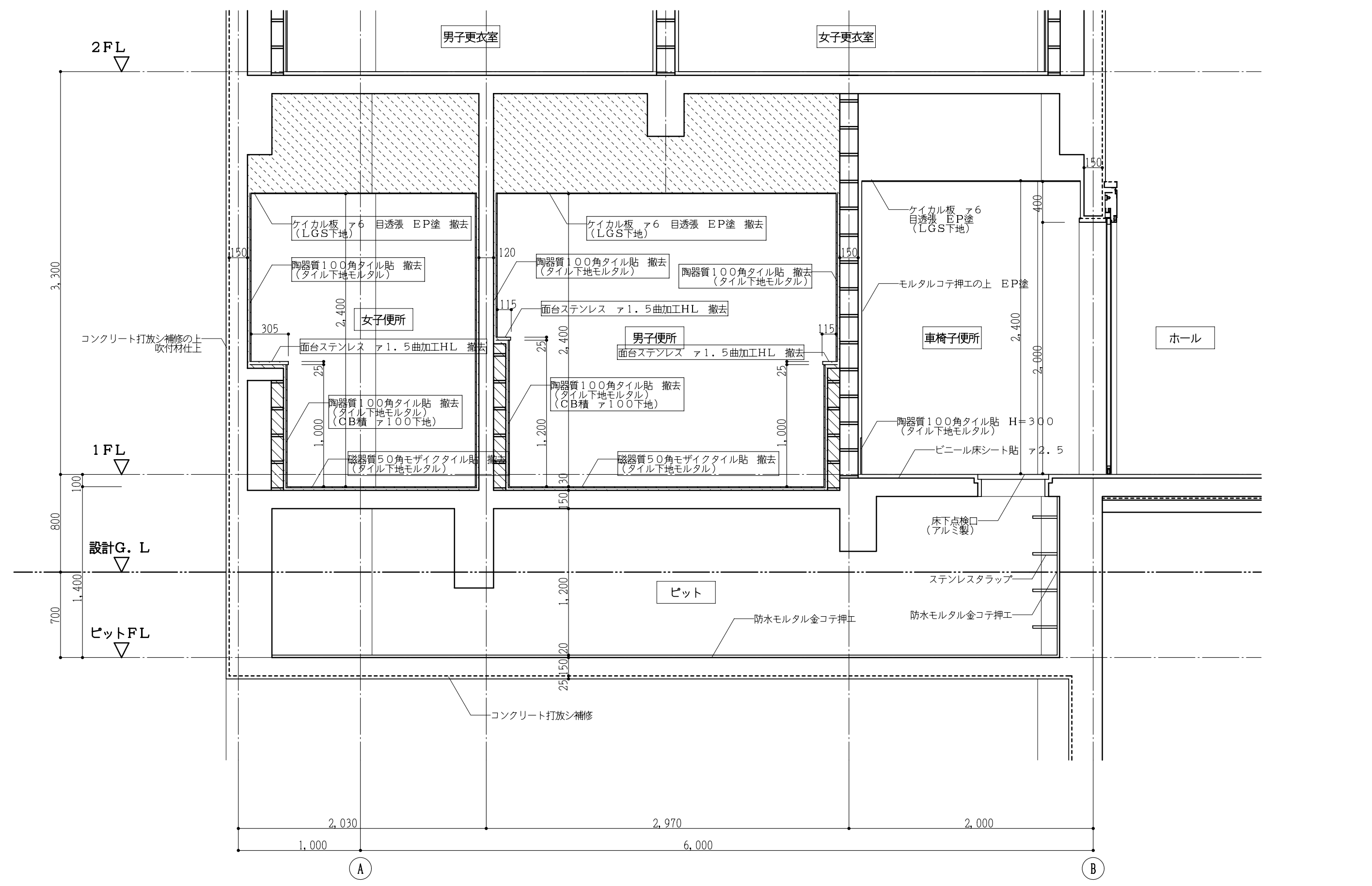
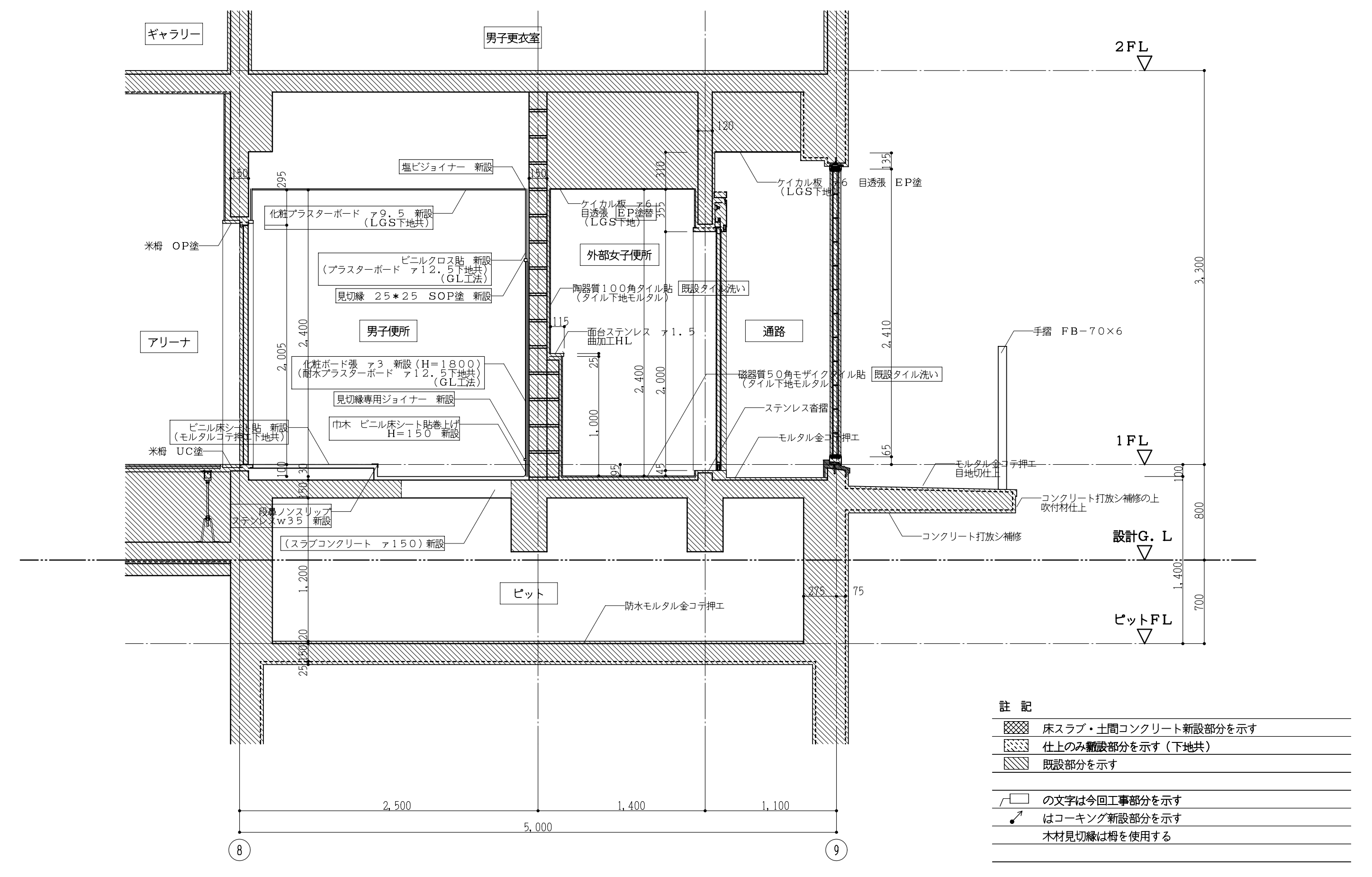
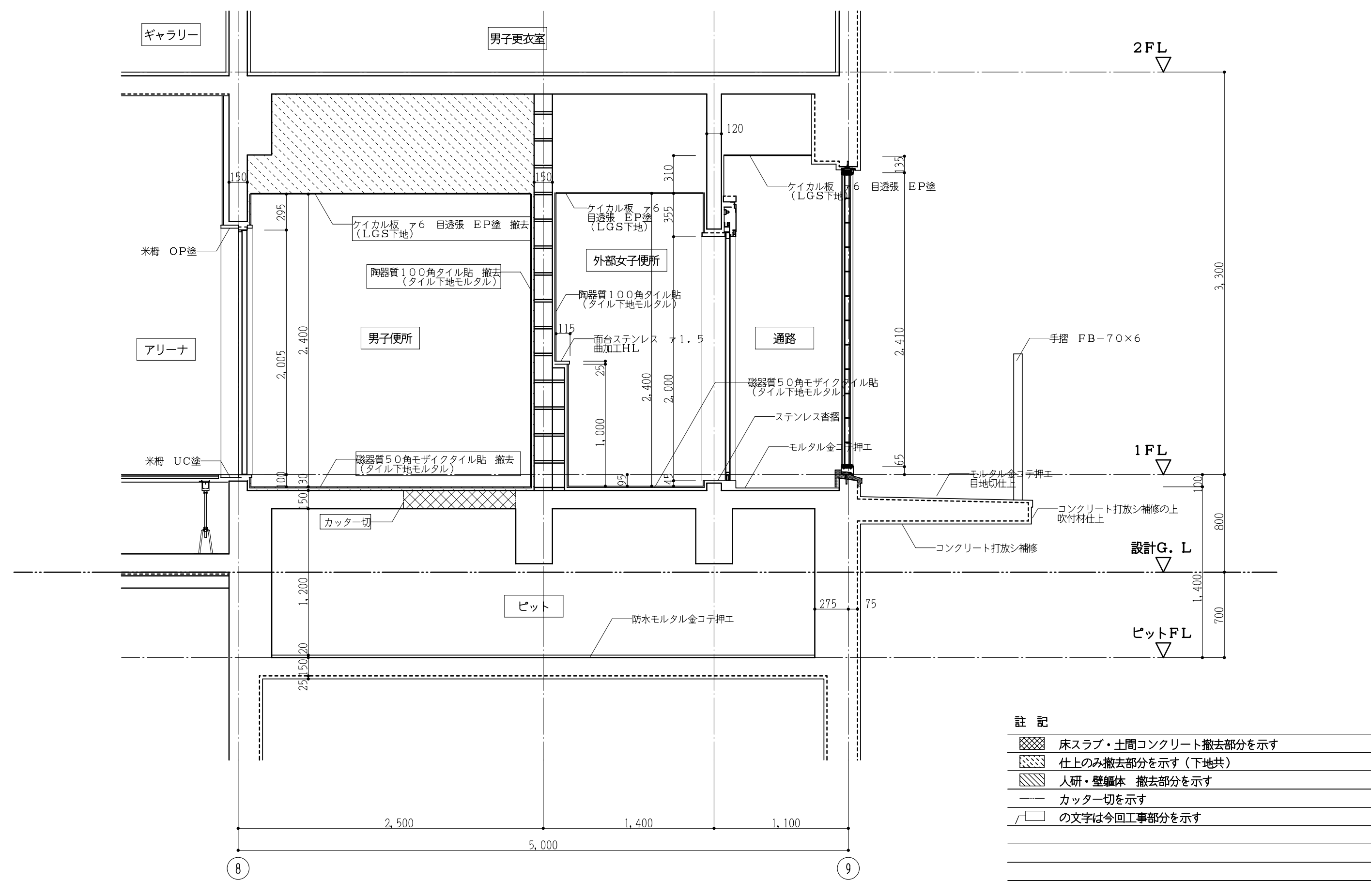
工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校)			(校舎棟) 現況断面詳細図	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市保良1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一	管理棟士 澤田 耕一 棟師 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)
TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931	滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良	TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	1:30	1:60
			図面番号	A-08



- 註記
- 床スラブ・土間コンクリート新設部分を示す
 - 軽量コンクリート新設部分を示す
(アスファルト防水W100取合い共)
 - 仕上のみ新設部分を示す(下地共)
 - 既設部分を示す
 - の文字は今回工事部分を示す
 - はコーキング新設部分を示す
木材見切縁は糊を使用する

(校舎棟)改修断面詳細図 1:30

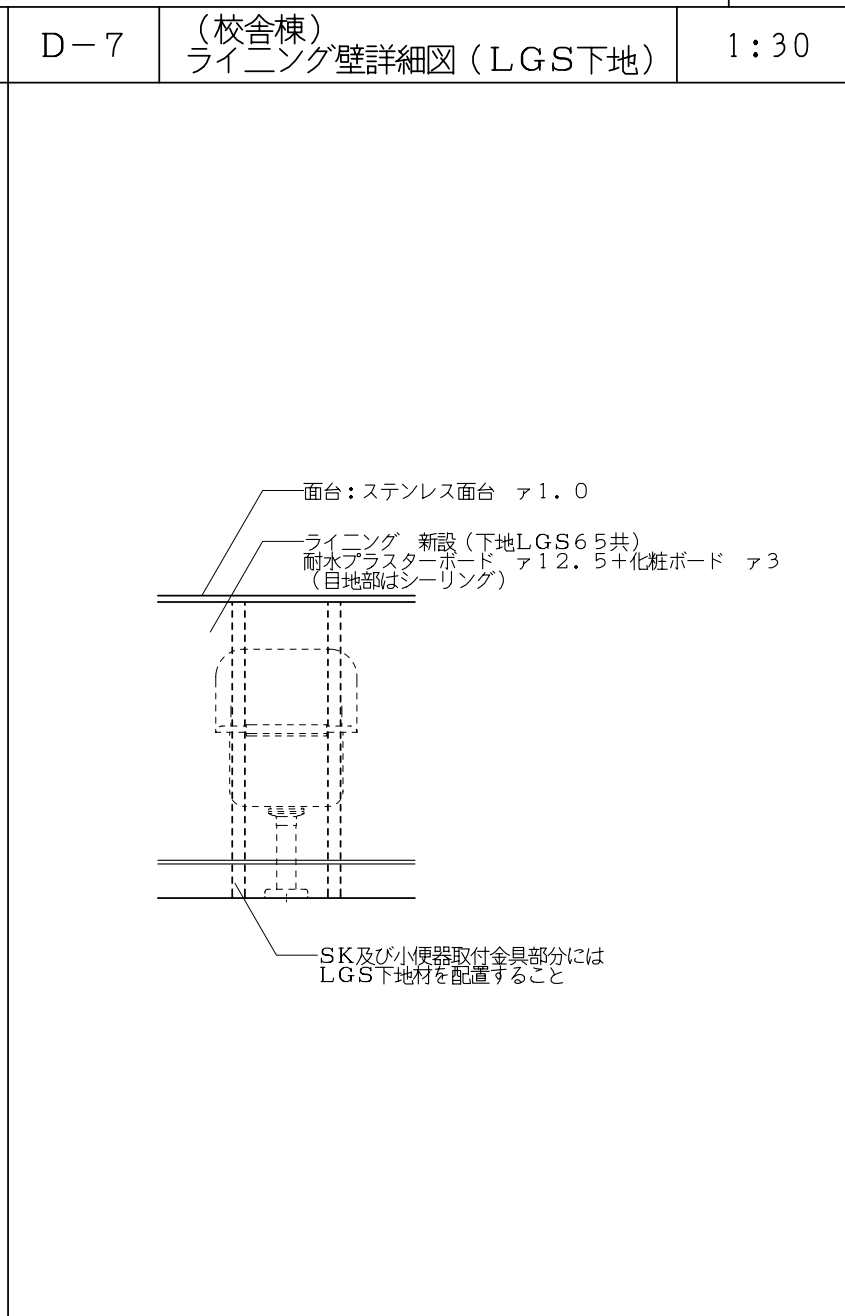
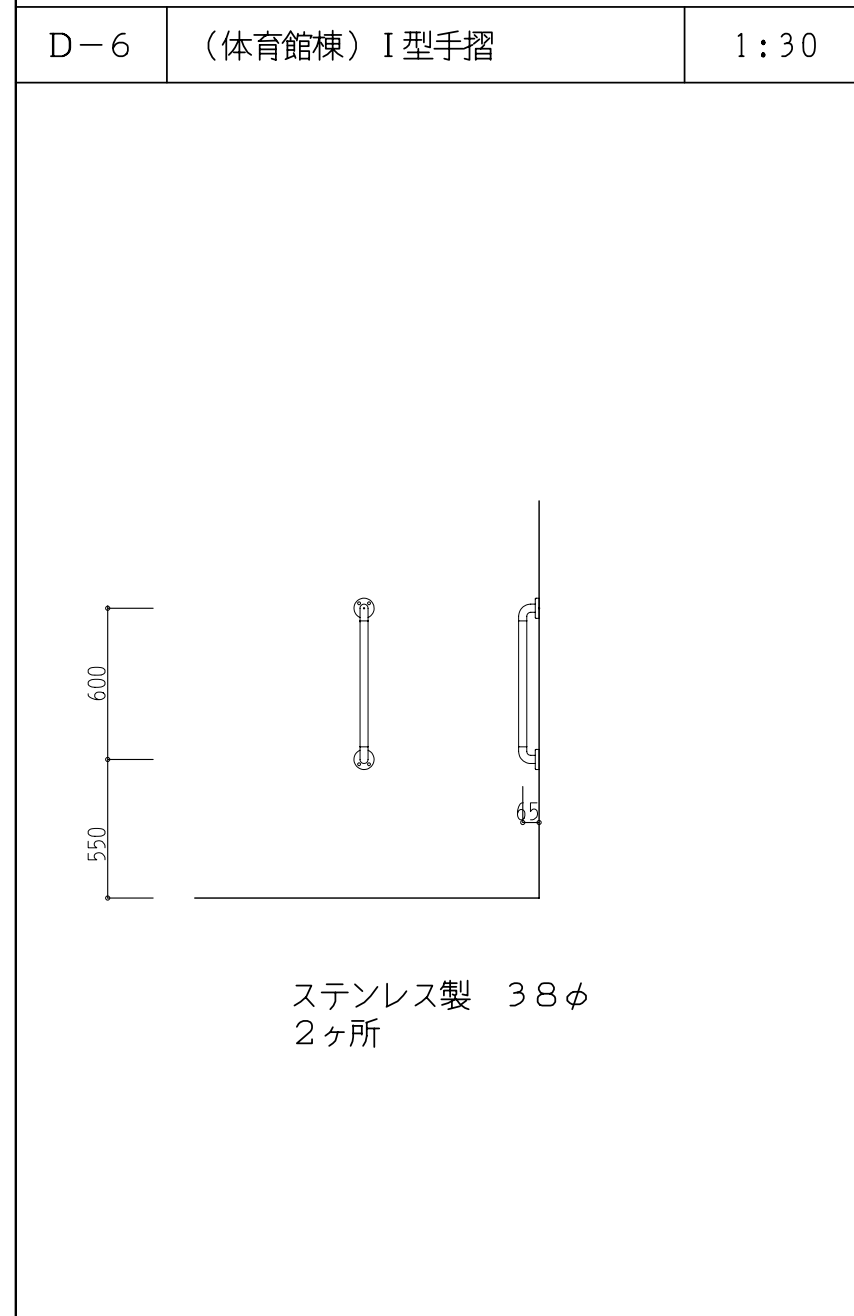
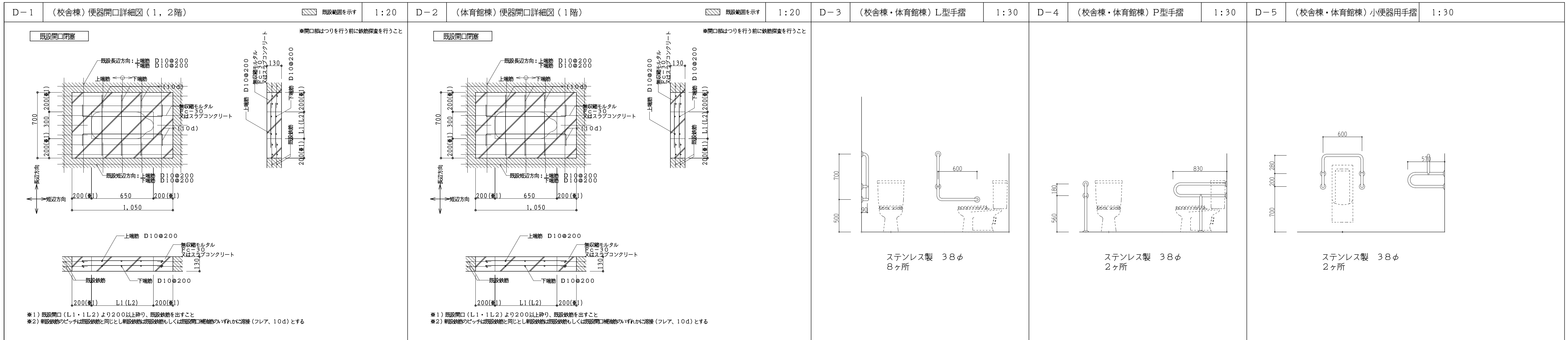
工事番号・工事名 9相連教1624号		P-17519 図面の名称		作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校)		(校舎棟)改修断面詳細図		平成29年10月
株式会社 日匠設計 大阪本社 大阪府松原市保良1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		管理棟 澤田 耕一 棟 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1) 縮尺(A3) 図面番号	1:30 1:60 A-09



(体育館棟) 現況断面詳細図 1:30

(体育館棟) 改修断面詳細図 1:30

工事番号・工事名	9 相連教1624号	P-17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校)			(体育館棟) 現況・改修断面詳細図	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大塚本社 大塚市松原町1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一	管理棟 池田 潤一 棟 杉本 孝良 作 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)
TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931	滋賀事務所 滋賀県瀬田中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良	TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	1:30	1:60
			図面番号	A-10



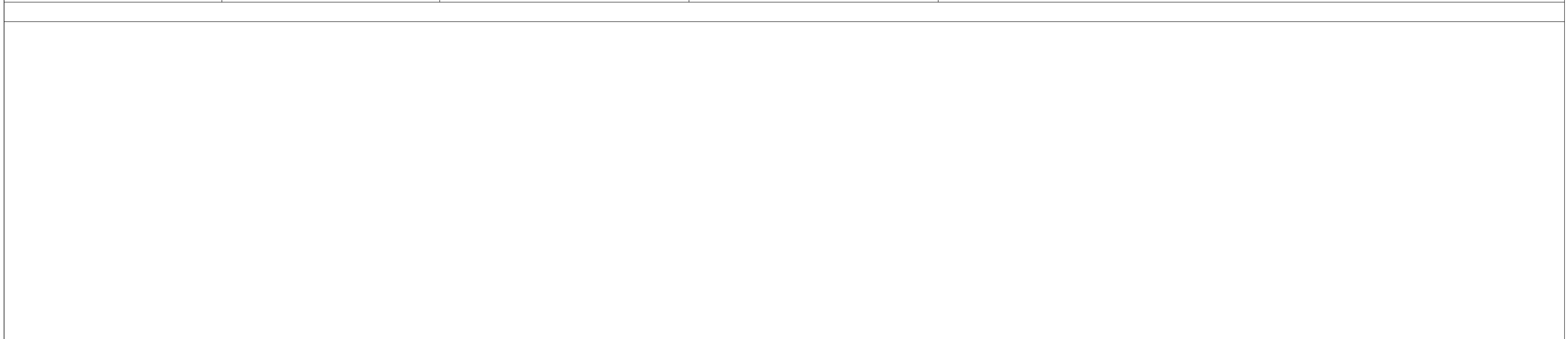
D-8 (校舎棟・体育館棟) ステンレス面台 -

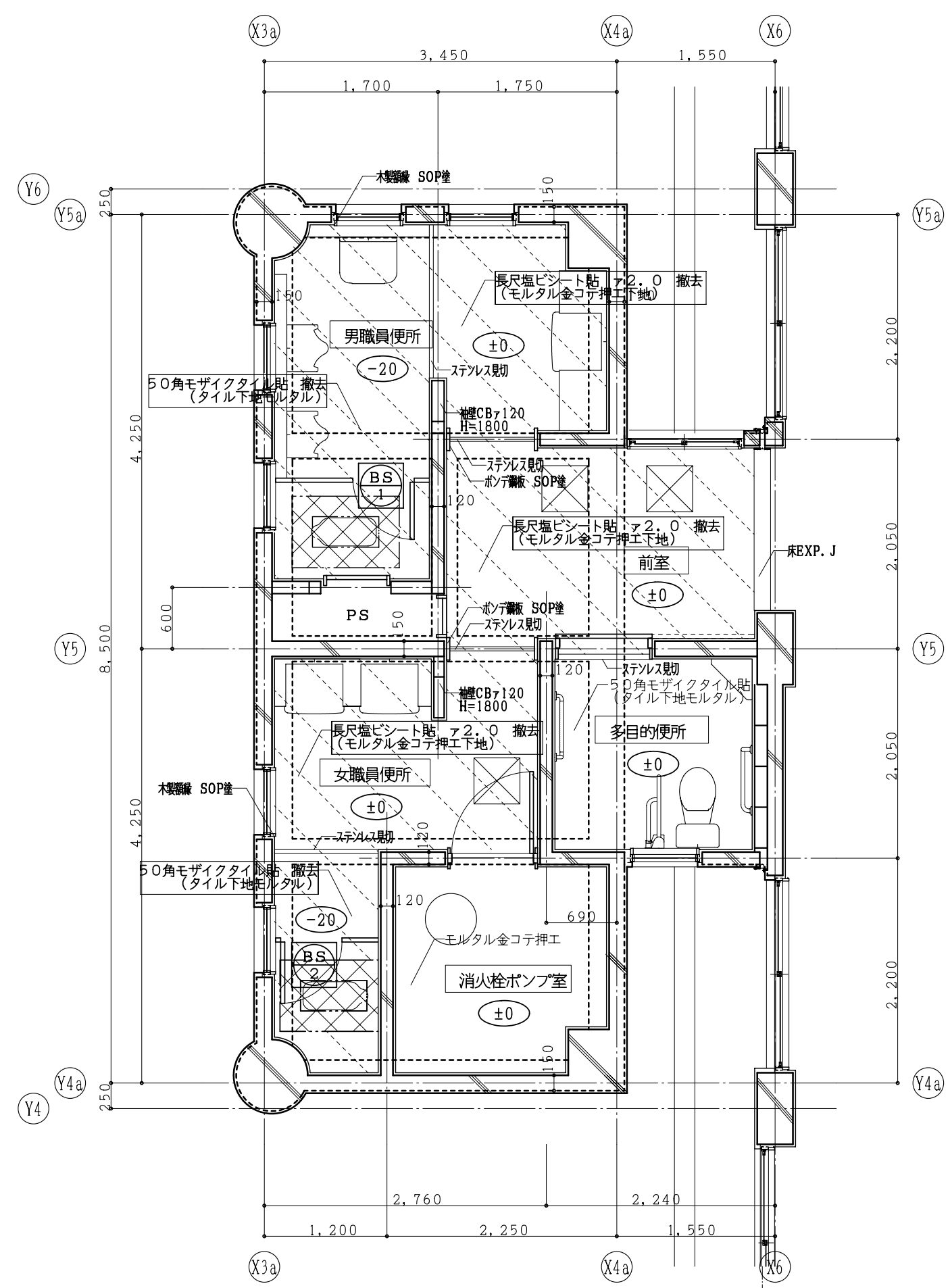
名称	材質・仕様
面台	ステンレス304 t1.0 木下地

家具番号	WxD	部屋名	台数
1	2000x150	校舎棟1F 男職員便所 (小便器)	1台
2	2500x150	校舎棟2F 男子便所 (小便器)	1台
3	850x300	体育館棟1F 女子便所 (手洗い)	1台
4	1050x150	体育館棟1F 男子便所 (手洗い)	1台
5	730x150	体育館棟1F 男子便所 (SK)	1台
6	1520x150	体育館棟1F 男子便所 (小便器)	1台
7	560x450	校舎棟1F 女職員便所 (槽)	1台

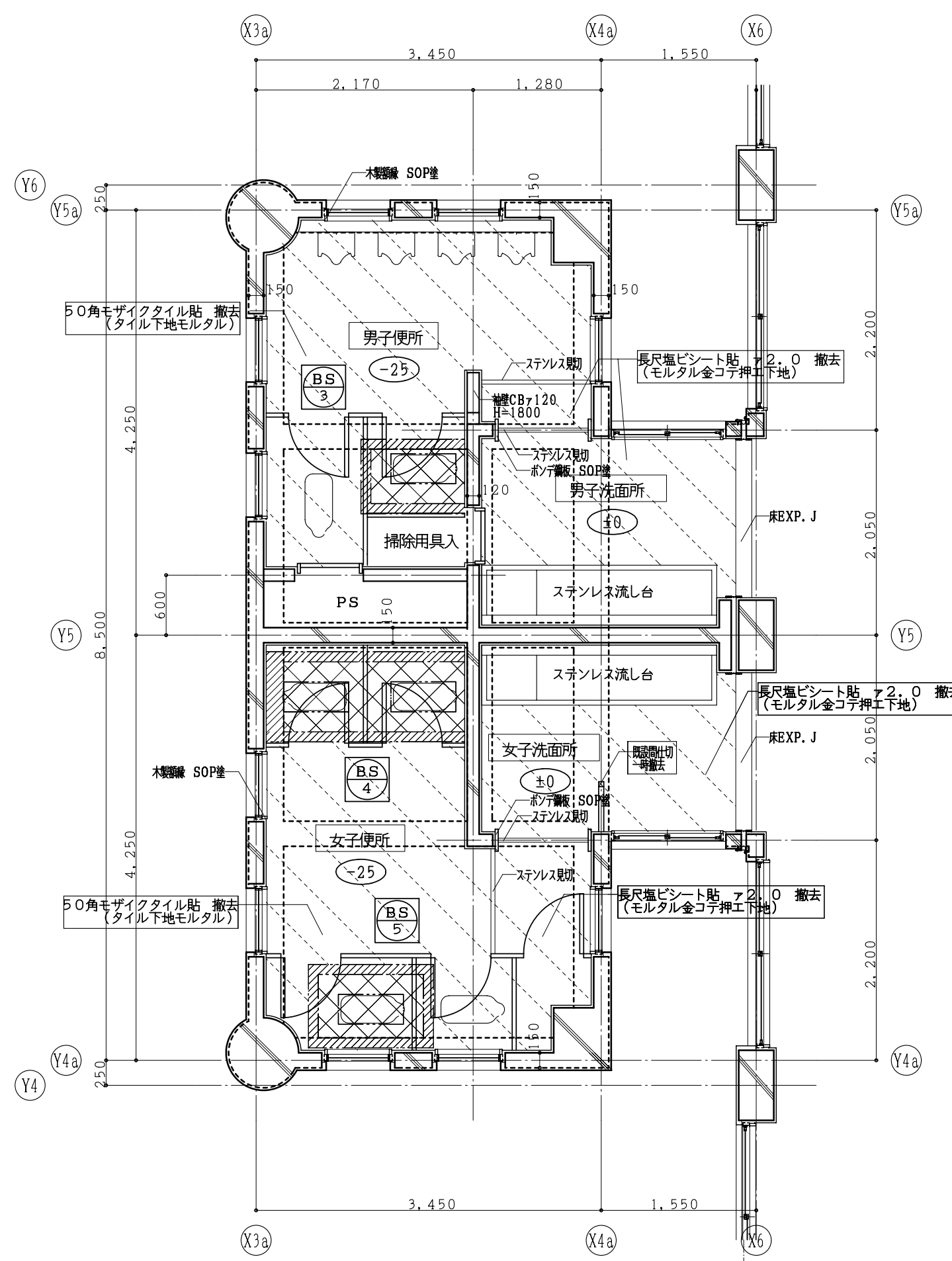
D-9 既設手摺 一時撤去・復旧 -

①既設小便器手摺 一時撤去・復旧 1ヶ所
 ②既設手洗い手摺 一時撤去・復旧 2ヶ所

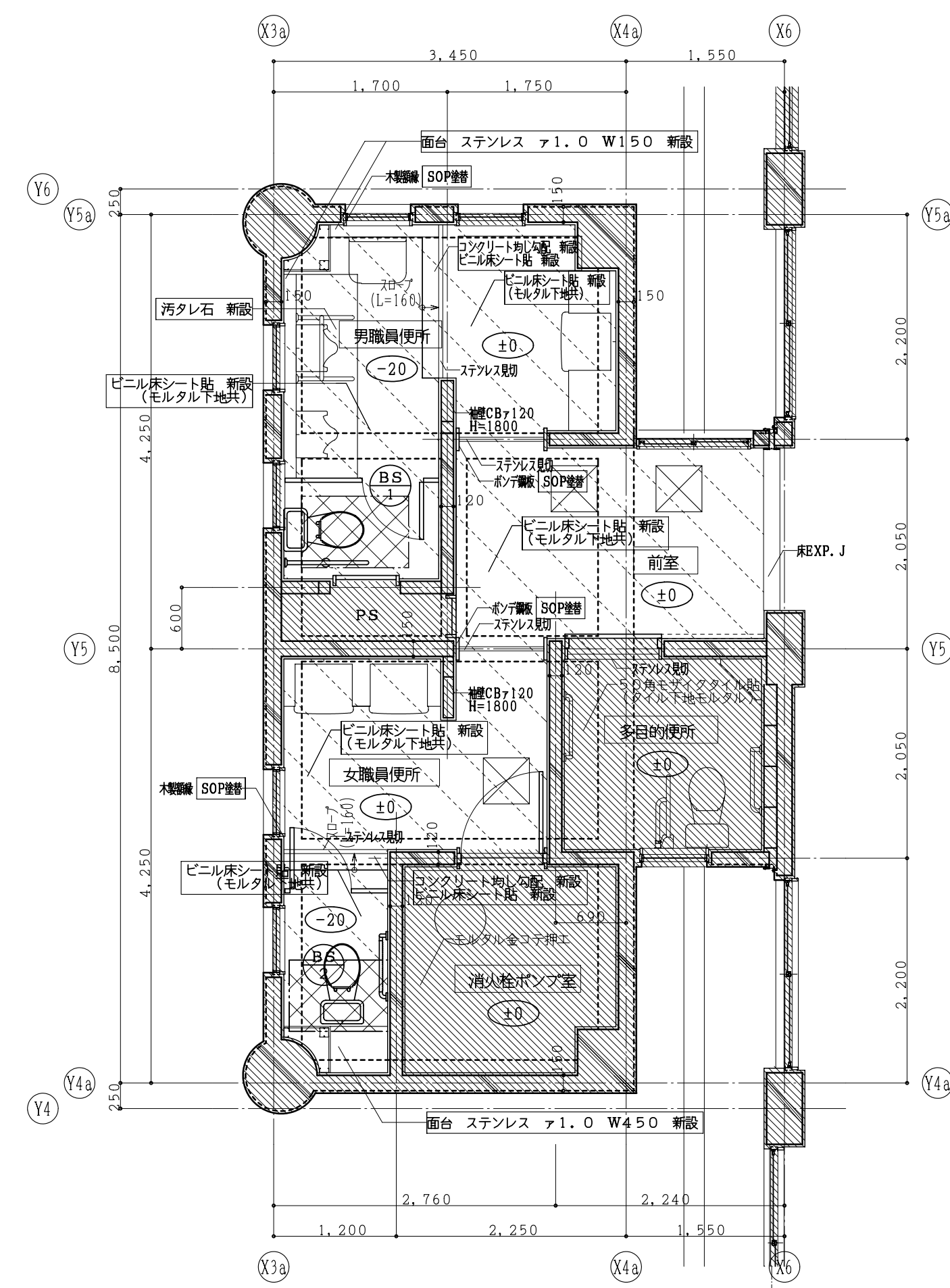




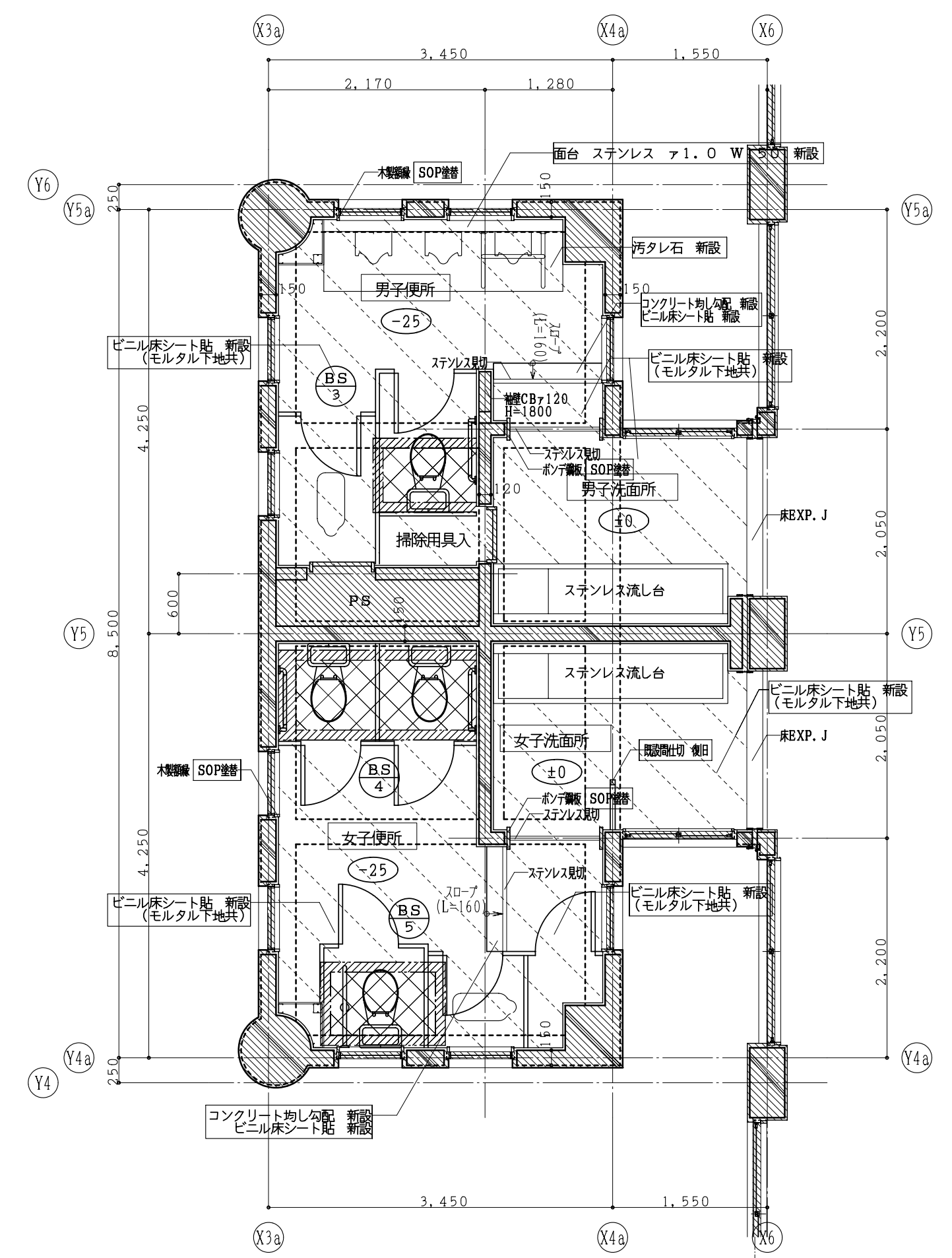
(校舎棟) 現況1階平面詳細図 1:50



(校舎棟) 現況2階平面詳細図 1:50

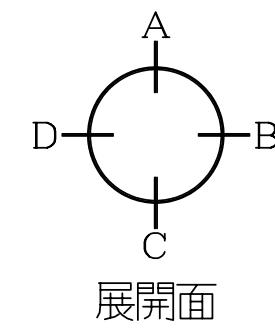


(校舎棟) 改修1階平面詳細図 1:50

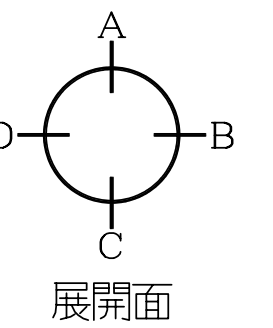


(校舎棟) 改修2階平面詳細図 1:50

- 註記
- 床スラブコンクリート撤去部分を示す
 - 軽量コンクリート撤去部分を示す
 - 仕上のみ撤去部分を示す (モルタル下地共)
 - カッター切を示す
 - の文字は今回工事部分を示す
 - 撤去建具を示す
 - 床高さを示す
- 衛生器具は2F女子便所、男子便所、和便器1個ずつ残し他は撤去(設備)

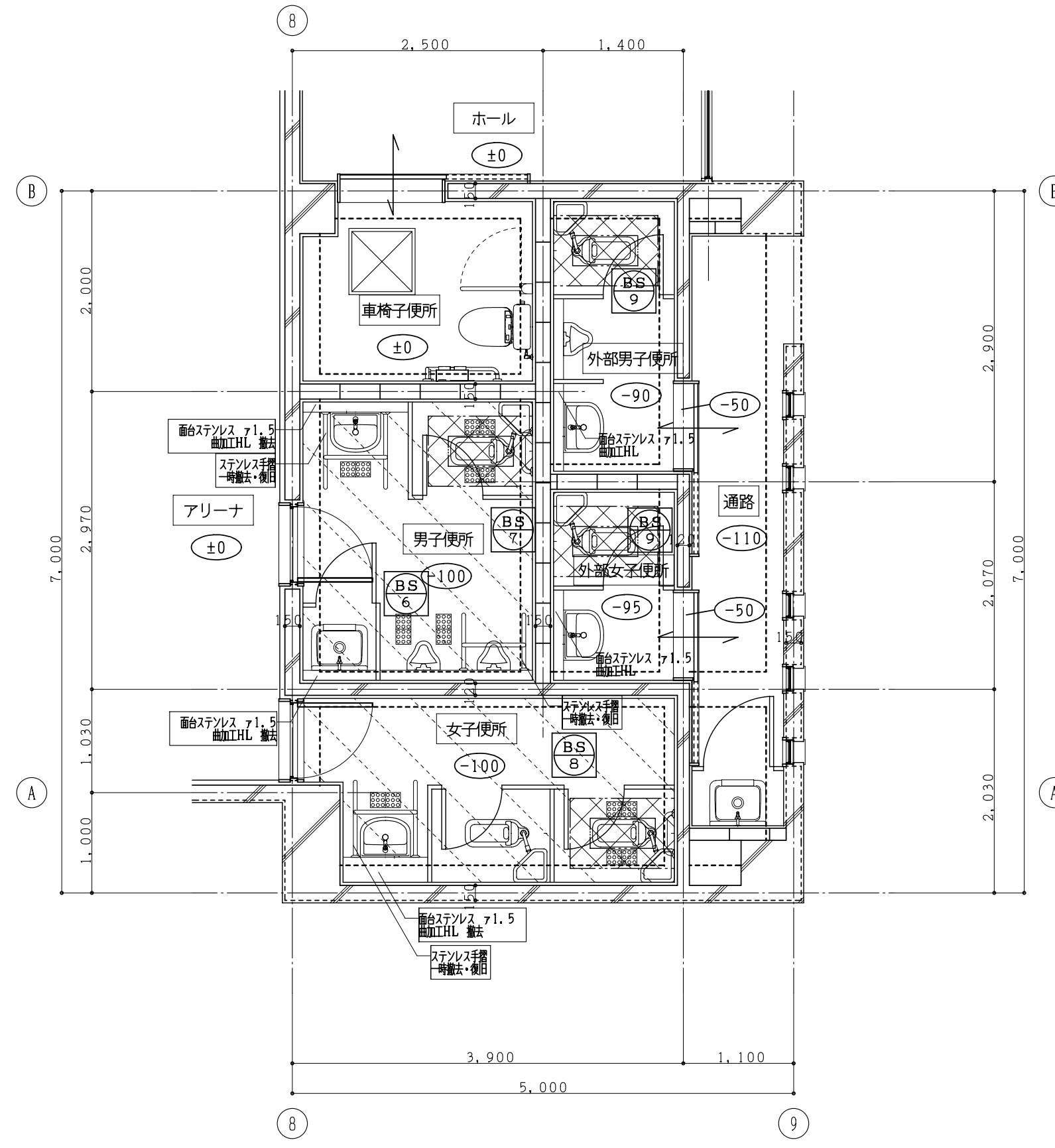


- 註記
- 床スラブコンクリート新設部分を示す
 - 軽量コンクリート新設部分を示す
 - 仕上のみ新設部分を示す (モルタル下地共)
 - 既設部分を示す
 - の文字は今回工事部分を示す
 - 新設・改修建具を示す
 - 床高さを示す
- 衛生器具は2F女子便所、男子便所、和便器1個ずつ残し他は新設(設備)

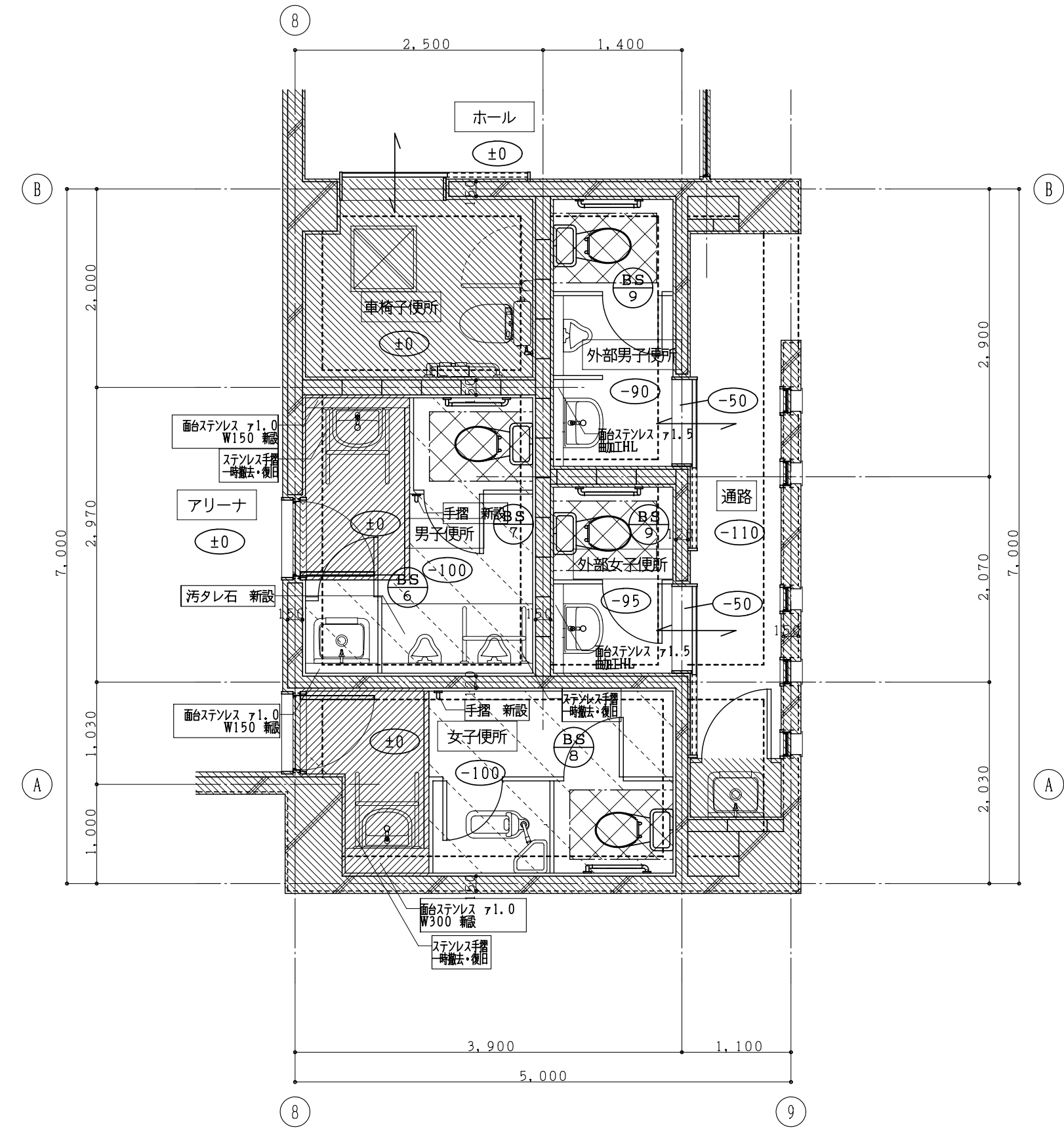


室内仕上 () 内は、下地を示す

棟	階	室名	天井高	床	巾木	腰壁	壁	天井	備考	
便所棟	1	男職員便所	現況 2,425~2,445	50角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) ア130共) 長尺塩ビシート貼 ア2.0 撤去	100角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	100角タイル貼 撤去 (H=1200) (タイル下地モルタル共) モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	ケイカル板 ア6 (LGS下地共) 目透し張 AEP塗 撤去	トイレブース 撤去	
		改修 2,425~2,445	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) (モルタル下地モルタル共) 一部 スラブコンクリート ア130共)	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) (モルタル下地モルタル共) 一部 フロント巾木 H=75 新設	化粧ボード張 ア6 新設 (H=1800) (船水プラスチックボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (プラスチックボード ア12.5下地共)	化粧プラスチックボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設		
	2	女職員便所	現況 2,425~2,445	50角モザイクタイル貼 撤去 (一部 スラブコンクリート ア130共) 長尺塩ビシート貼 ア2.0 撤去	100角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	100角タイル貼 撤去 (H=1200) (タイル下地モルタル共) モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	ケイカル板 ア6 (LGS下地共) 目透し張 AEP塗 撤去	トイレブース 撤去	
		改修 2,425~2,445	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) (一部 スラブコンクリート ア130共)	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) (モルタル下地モルタル共) 一部 フロント巾木 H=75 新設	化粧ボード張 ア6 新設 (H=1800) (船水プラスチックボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (プラスチックボード ア12.5下地共)	化粧プラスチックボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設		
	1	前室	現況 2,425	長尺塩ビシート貼 ア2.0 撤去 (モルタル下地)	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	ケイカル板 ア6 (LGS下地共) 目透し張 AEP塗 撤去	
		改修 2,425	ビニル床シート貼 新設	ビニル床シート貼 H=150巻上げ (モルタルコテ押工下地共)	化粧ボード張 ア6 新設 (H=1800) (船水プラスチックボード ア12.5下地共)	ビニルクロス貼 新設 (プラスチックボード ア12.5下地共)	化粧プラスチックボード ア9.5 新設 (LGS下地共)			
1	2	男子便所	現況 2,420~2,445	50角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 押工コンクリート ア60共) 長尺塩ビシート貼 ア2.0 撤去	100角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	100角タイル貼 撤去 (H=1200) (タイル下地モルタル共) モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	ケイカル板 ア6 (LGS下地共) 目透し張 AEP塗 撤去	トイレブース 撤去	
		改修 2,420~2,445	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) (一部 押工コンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア130共)	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) (モルタル下地モルタル共) 一部 フロント巾木 H=75 新設	化粧ボード張 ア6 新設 (H=1800) (船水プラスチックボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (プラスチックボード ア12.5下地共)	化粧プラスチックボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設		
	1	女子便所	現況 2,420~2,445	50角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 押工コンクリート ア60共) 長尺塩ビシート貼 ア2.0 撤去	100角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	100角タイル貼 撤去 (H=1200) (タイル下地モルタル共) モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	ケイカル板 ア6 (LGS下地共) 目透し張 AEP塗 撤去	トイレブース 撤去	
		改修 2,420~2,445	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) (一部 押工コンクリート ア60共) (一部 スラブコンクリート ア130共)	ビニル床シート貼 H=150巻上げ (モルタルコテ押工下地共)	化粧ボード張 ア6 新設 (H=1800) (船水プラスチックボード ア12.5下地共) (一部 LGS90下地共)	ビニルクロス貼 新設 (プラスチックボード ア12.5下地共)	化粧プラスチックボード ア9.5 新設 (LGS下地共)	トイレブース、天井点検口 新設		
1	男子・女子洗面所	現況 2,420	長尺塩ビシート貼 ア2.0 撤去 (モルタル下地)	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	ケイカル板 ア6 (LGS下地共) 目透し張 AEP塗 撤去		
	改修 2,420	ビニル床シート貼 新設	ビニル床シート貼 H=150巻上げ (モルタルコテ押工下地共)	化粧ボード張 ア6 新設 (H=1800) (船水プラスチックボード ア12.5下地共)	ビニルクロス貼 新設 (プラスチックボード ア12.5下地共)	化粧プラスチックボード ア9.5 新設 (LGS下地共)				
1	多目的便所	現況 2,425	50角モザイクタイル貼 (タイル下地モルタル共)	100角タイル貼	100角タイル貼 (H=1200)	モルタル金コテ押工 AEP塗 撤去	ケイカル板 ア6 目透し張 AEP塗			
		改修 2,425	現況のまま	現況のまま	現況のまま	現況のまま	現況のまま			

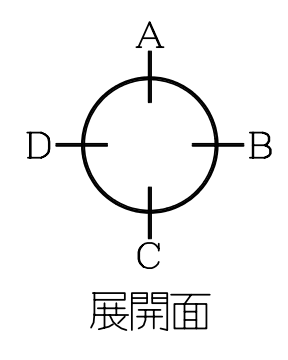


(体育館棟) 現況 1 階平面詳細図 1:50

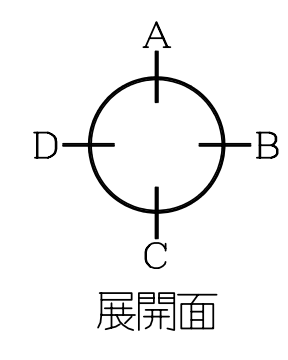


(体育館棟) 改修 1 階平面詳細図 1:50

- 註記
- 床スラブ・土間コンクリート撤去部分を示す (タイル下地モルタル共)
 - 仕上のみ撤去部分を示す (モルタル下地共)
 - カッター切を示す
 - の文字は今回事業部分を示す
 - 撤去建具を示す
 - 床高さを示す
 - 衛生器具は女子便所、和便器 1 個残し他は撤去 (設備)
 - 衛生器具は外部男子便所、外部女子便所、和便器のみ撤去し他は残す (設備)

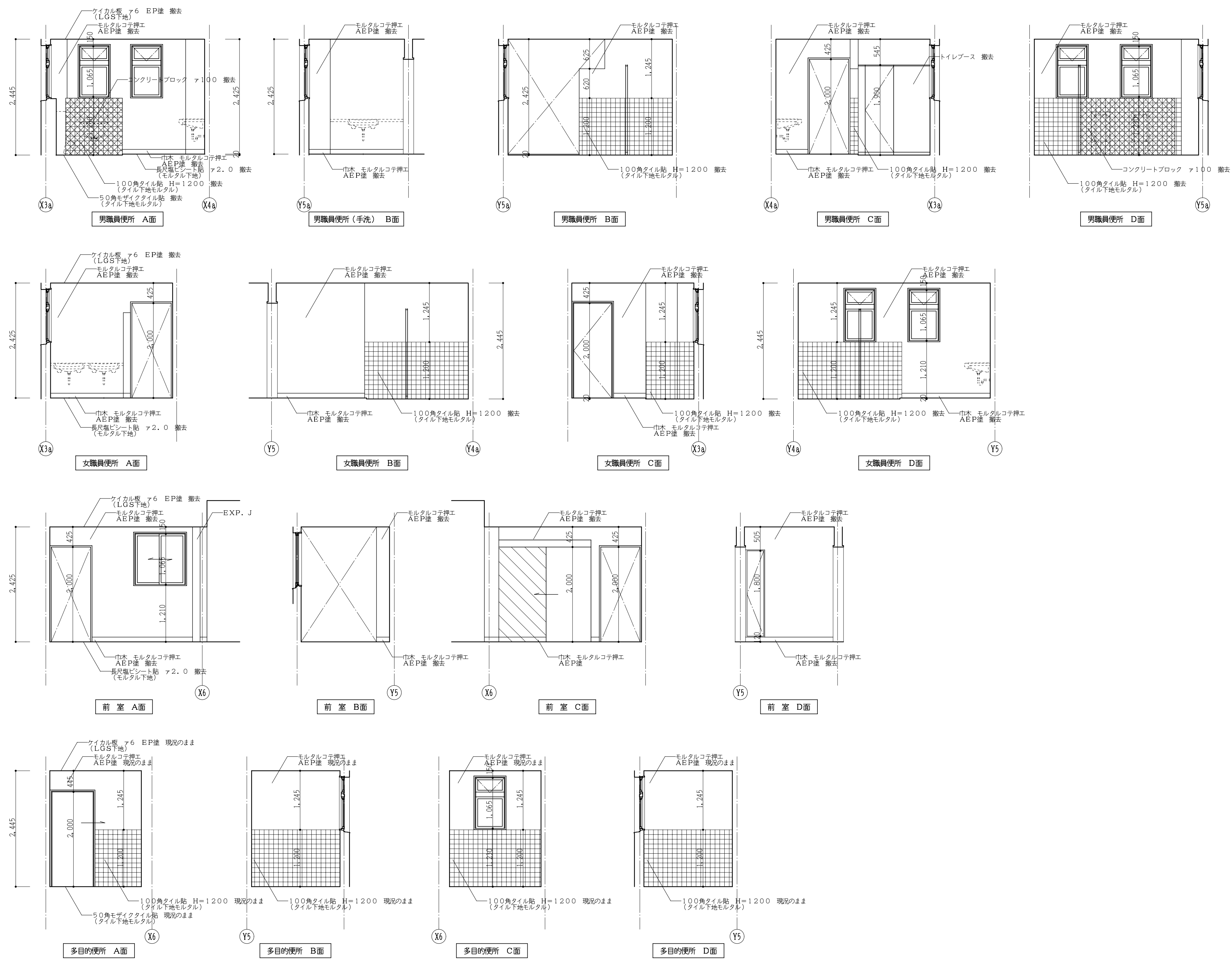


- 註記
- 床スラブコンクリート新設部分を示す
 - 軽量コンクリート新設部分を示す
 - 仕上のみ新設部分を示す (モルタル下地共)
 - 既設部分を示す
 - の文字は今回事業部分を示す
 - 新設・改修建具を示す
 - 床高さを示す
 - 衛生器具は女子便所、和便器 1 個残し他は新設 (設備)
 - 衛生器具は外部男子便所、外部女子便所、洋便器のみ新設し他は残す (設備)



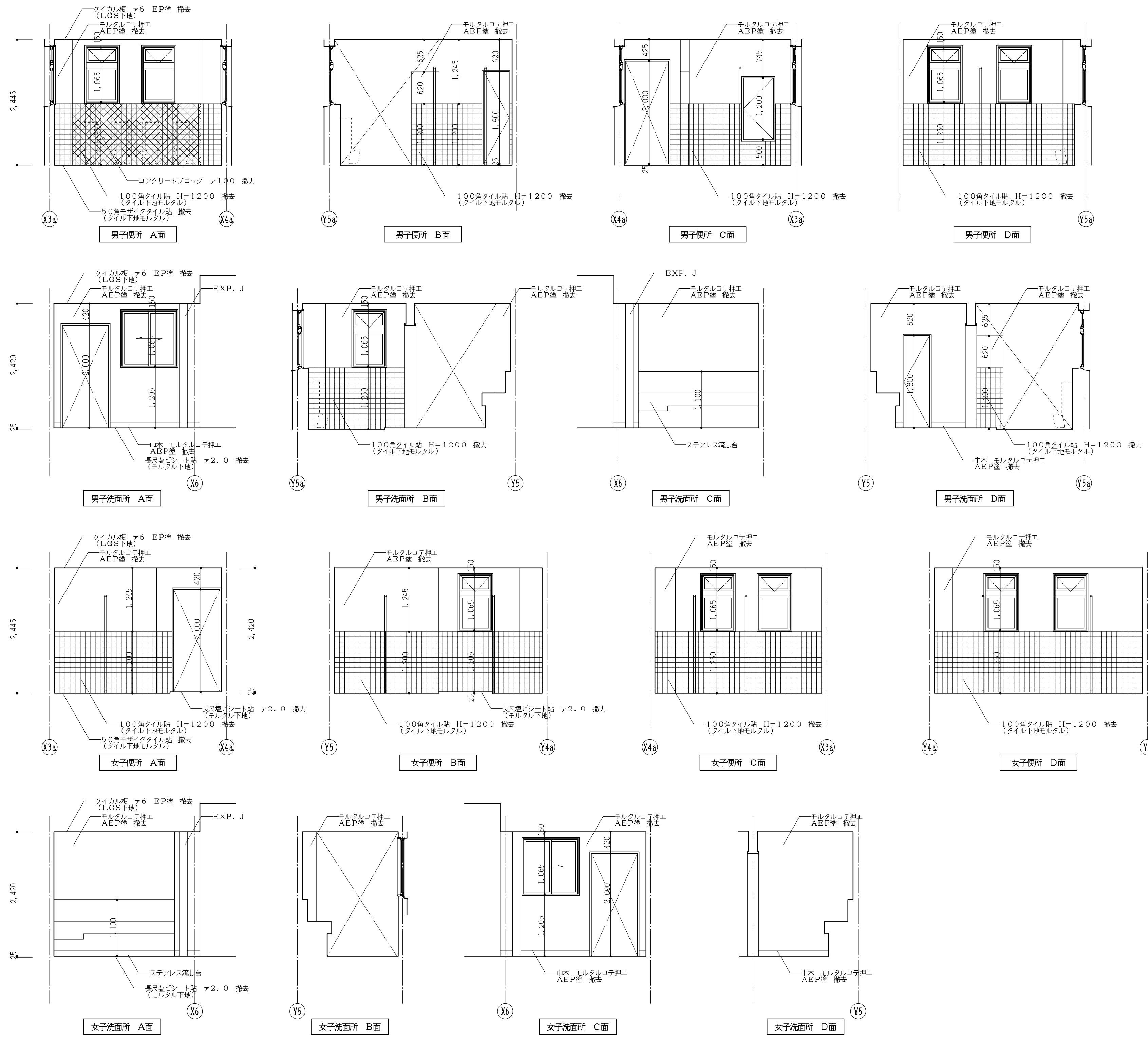
室内仕上 () 内は、下地を示す		階	室名	天井高	床	巾木	腰壁	壁	天井	備考
体育館棟	男子便所	現況	男子便所	2.400	磁器質 50 角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 スラブコンクリート ≈ 150 共)	陶器質 100 角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	陶器質 100 角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 CB ≈ 100 下地共)	陶器質 100 角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	ケイカル板 ≈ 6 目透張 EP 塗 撤去 (LGS 下地共)	トイレブース 撤去
		改修	男子便所	2.400	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) 汚洗面タイル貼 新設 (タイル下地モルタル共) (一部 スラブコンクリート ≈ 150 共)	ビニル床シート貼 H=150 巻上げ 新設 (モルタルコテ押工下地共) (一部 ソフト巾木 H=75 新設)	化粧ボード張 ≈ 6 新設 (H=1800) (耐水アースターボード ≈ 12.5 下地共) (一部 LGS90 下地共)	ビニルクロス貼 新設 (アースターボード ≈ 12.5 下地共)	化粧アースターボード ≈ 9.5 新設 (LGS 下地共)	トイレブース、天井点検口 新設
	女子便所	現況	女子便所	2.400	磁器質 50 角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 スラブコンクリート ≈ 150 共)	陶器質 100 角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	陶器質 100 角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 CB ≈ 100 下地共)	陶器質 100 角タイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共)	ケイカル板 ≈ 6 目透張 EP 塗 撤去 (LGS 下地共)	トイレブース 撤去
		改修	女子便所	2.400	ビニル床シート貼 新設 (モルタルコテ押工下地共) (一部 スラブコンクリート ≈ 150 共)	ビニル床シート貼 H=150 巻上げ 新設 (モルタルコテ押工下地共)	化粧ボード張 ≈ 6 新設 (H=1800) (耐水アースターボード ≈ 12.5 下地共) (一部 LGS90 下地共)	ビニルクロス貼 新設 (アースターボード ≈ 12.5 下地共)	化粧アースターボード ≈ 9.5 新設 (LGS 下地共)	トイレブース、天井点検口 新設
	外部男子便所	現況	外部男子便所	2.400	一部 磁器質 50 角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 スラブコンクリート ≈ 150 共)	陶器質 100 角タイル貼	陶器質 100 角タイル貼	陶器質 100 角タイル貼	ケイカル板 ≈ 6 目透張 EP 塗	トイレブース 撤去
		改修	外部男子便所	2.400	一部 磁器質 50 角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 スラブコンクリート ≈ 150 共)	既設タイル洗い	既設タイル洗い	既設タイル洗い	既設ケイカル板 ≈ 6 目透張 EP 塗替	トイレブース 新設
	外部女子便所	現況	外部女子便所	2.400	一部 磁器質 50 角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 スラブコンクリート ≈ 150 共)	陶器質 100 角タイル貼	陶器質 100 角タイル貼	陶器質 100 角タイル貼	ケイカル板 ≈ 6 目透張 EP 塗	トイレブース 撤去
		改修	外部女子便所	2.400	一部 磁器質 50 角モザイクタイル貼 撤去 (タイル下地モルタル共) (一部 スラブコンクリート ≈ 150 共)	既設タイル洗い	既設タイル洗い	既設タイル洗い	既設ケイカル板 ≈ 6 目透張 EP 塗替	トイレブース 新設
	車椅子便所	現況	車椅子便所	2.400	ビニル床シート貼 ≈ 2.5	陶器質 100 角タイル貼 H=300	モルタルコテ押工の上 EP 塗	モルタルコテ押工の上 EP 塗	ケイカル板 ≈ 6 目透張 EP 塗 (LGS 下地共)	
		改修	車椅子便所	2.400	現況のまま	現況のまま	現況のまま	現況のまま	現況のまま	

工事番号・工事名	9 相連教 1624 号	P - 17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (和東中学校) (体育館棟) 現況・改修 1 階平面詳細図				平成 29 年 10 月
株式会社 日匠設計	大塚本社 大塚市松原町 1 丁目 3 番 12 号 一級建築士 198531 号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県瀬川町 2 丁目 9 番 5 号 一級建築士 109825 号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理棟 田一 棟 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺 (A1)	縮尺 (A3)
			1:50	1:100
			図面番号 A-13	



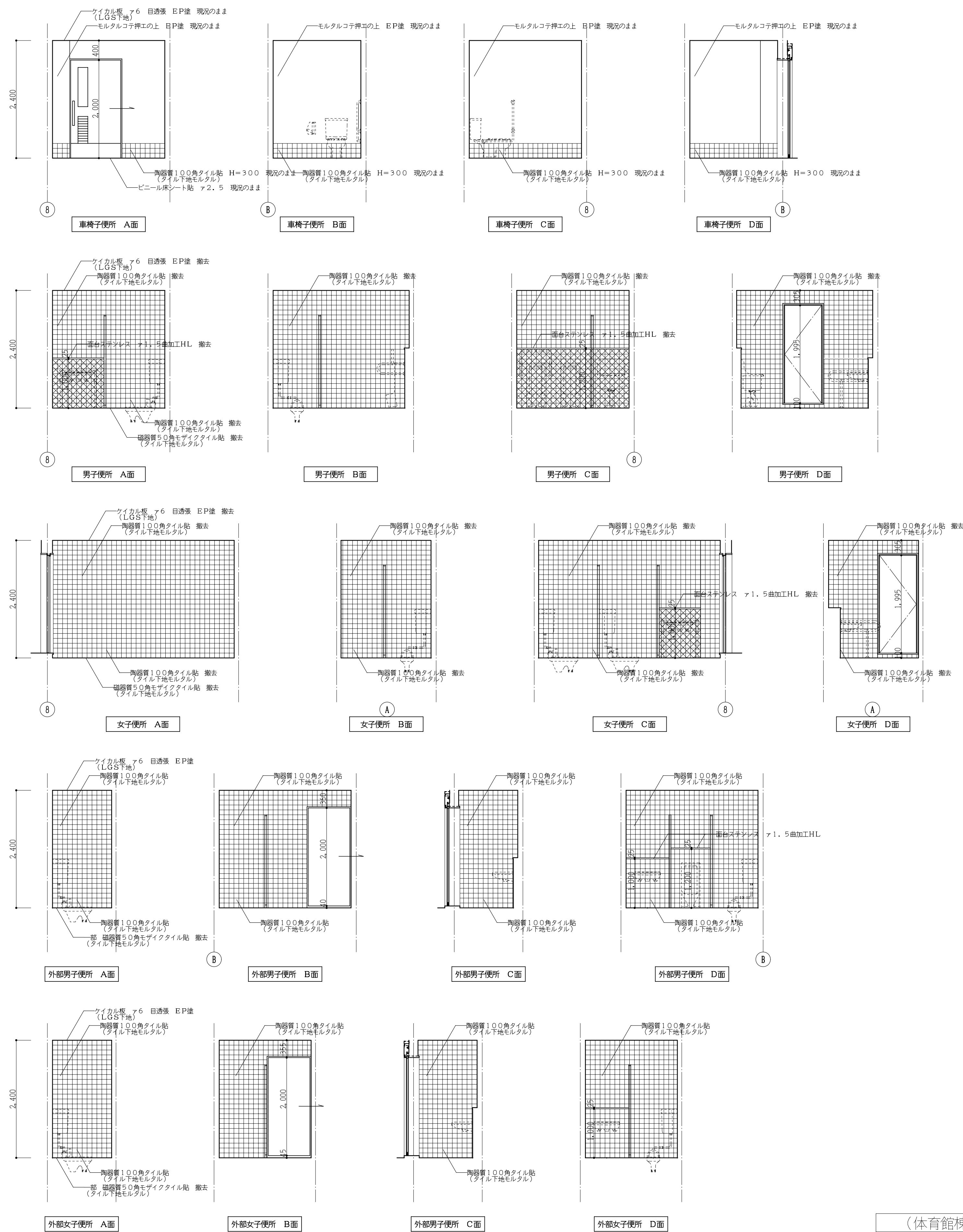
(校舍棟) 現況展開図-1 1:50

工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和束中学校)			(校舍棟) 現況展開図-1	平成29年10月
株式会社 日匠設計	管理棟監士 沼田 耕一 棟師 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号
大塚本社 大塚市松原町保良1丁目3番12号 一級建築士 198531号 沼田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県瀬川町中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		1:50	1:100	A-14



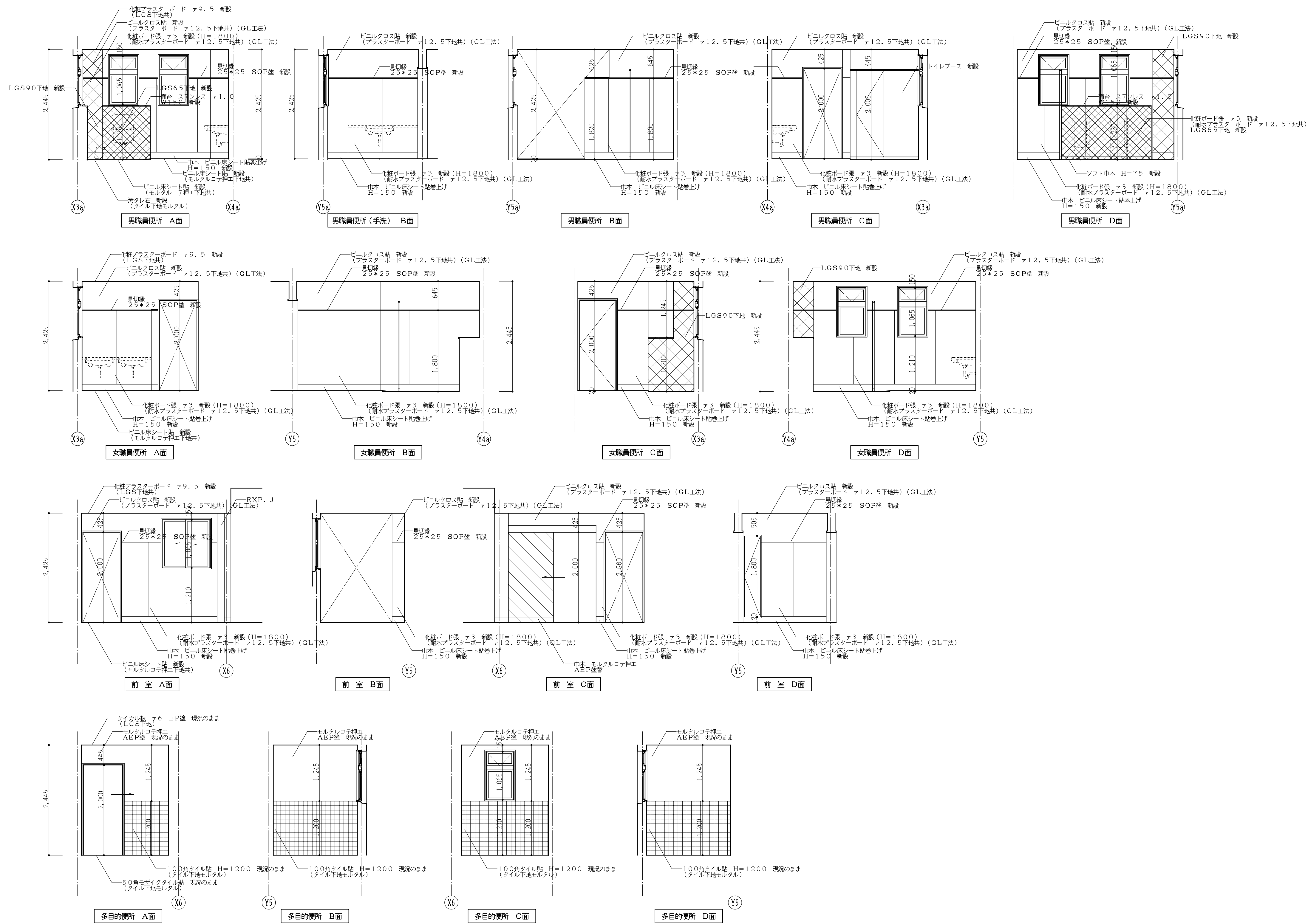
(校舎棟) 現況展開図-2 1:50

工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校) (校舎棟) 現況展開図-2	作成年月日	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市所原1丁目3番12号 一級建築士 198531号 滝田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 沼田 耕一 棟梁 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	1:50 1:100 A-15



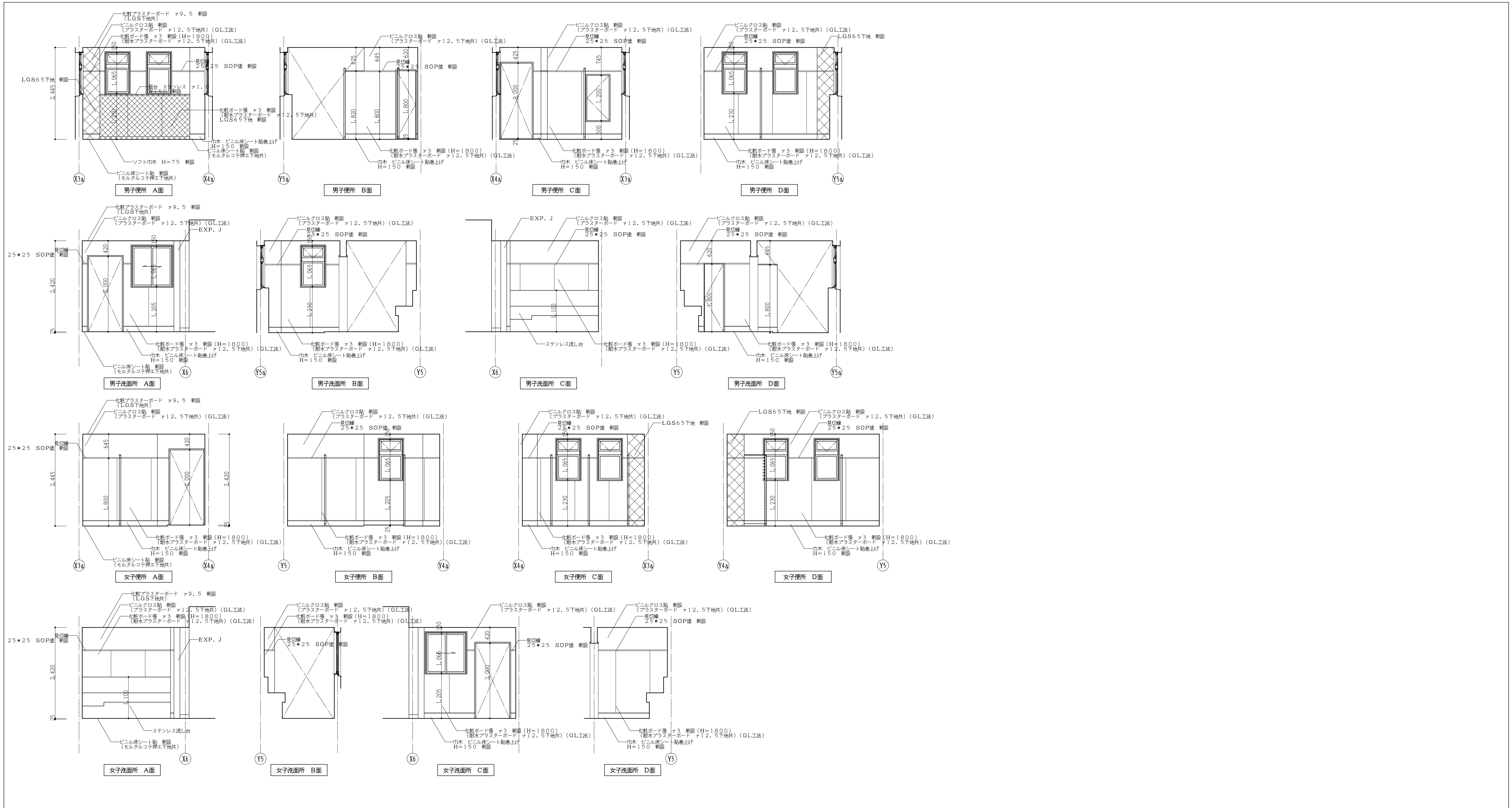
(体育館棟) 現況展開図 1:50

工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	作成年月日
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校)			(体育館棟) 現況展開図	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市南原1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一	TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931	滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良	縮尺(A1)
TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理棟監士 澤田 耕一 棟頭 杉本 孝良 作図 大久保 晴二			縮尺(A3)
				図面番号
				1:50
				1:100
				A-16



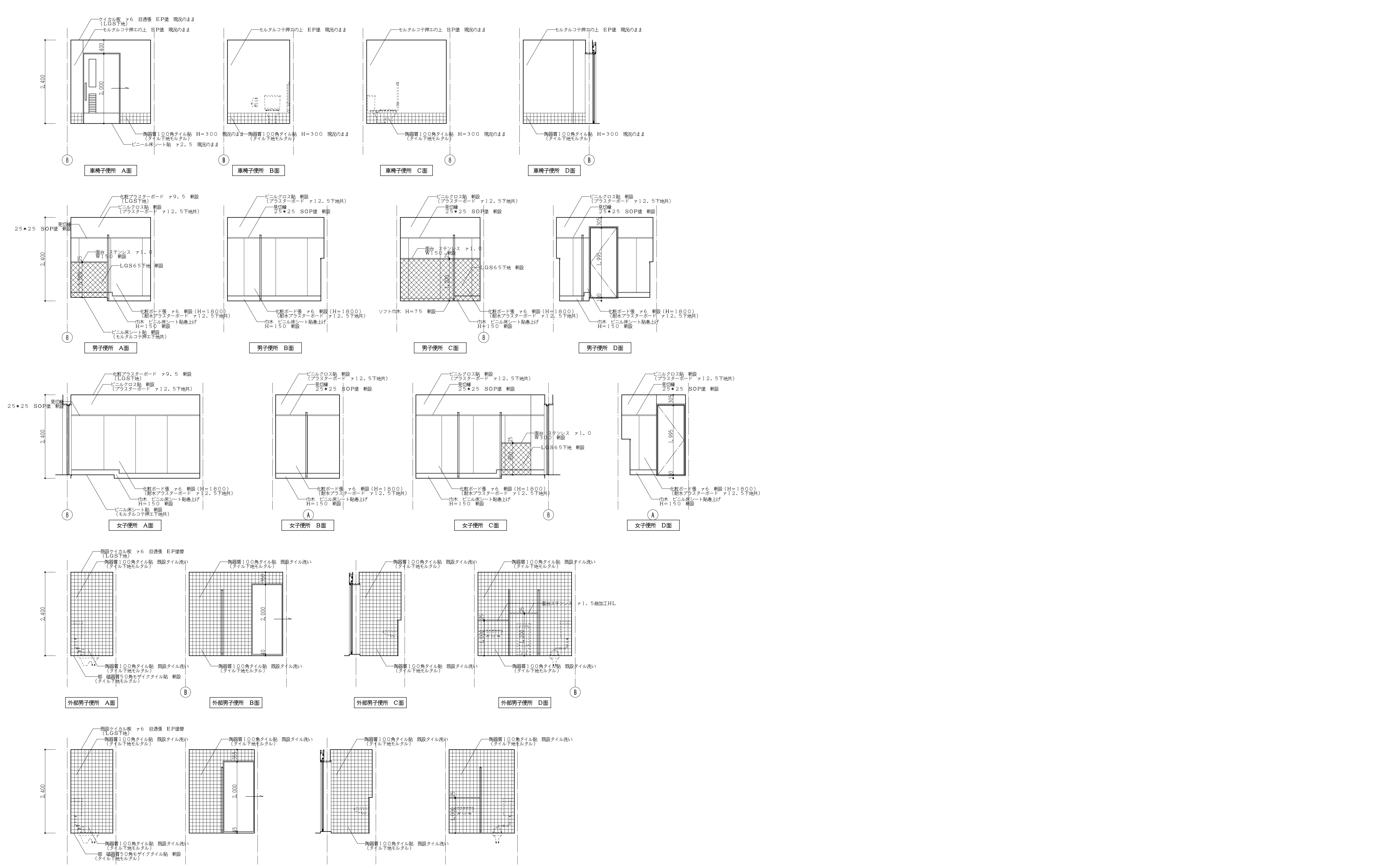
(校舎棟)改修展開図-1 1:50

工事番号・工事名	9相連校1624号	P-17519	図面の名称	作成年月日
	相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校)		(校舎棟)改修展開図-1	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 棟梁 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)
			1:50	1:100
			図面番号 A-17	



(校舎棟) 改修展開図-2 1:50

工事番号・工事名 9相連教1624号 P-17519 図面の名称 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校) (校舎棟) 改修展開図-2		作成年月日 平成29年10月
株式会社 日匠設計 大坂本社 大坂府松原市南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		縮尺(A1) 縮尺(A3) 図面番号 1:50 1:100 A-18



(体育館棟)改修展開図 1:50

工事番号・工事名		9 相連教1624号		P - 17519		図面の名称		作成年月日	
		相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和東中学校)				(体育館棟)改修展開図		平成29年10月	
株式会社 日匠設計		大坂本社 大坂府松原市所沢1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一		管理建築士 澤田 耕一 棟梁 杉本 孝良 作図 大久保 晴二		縮尺(A1)		縮尺(A3)	
TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931		滋賀事務所 滋賀県瀬川中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良		TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166		1:50		1:100	
								図面番号	
								A-19	

現況建具リスト 1:50

記号	(BS1) トイレブース 撤去	(BS2) トイレブース 撤去	(BS3) トイレブース 撤去	(BS4) トイレブース 撤去	(BS5) トイレブース 撤去
見込	1ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40
仕上	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼
ガラス	-	-	-	-	-
金物	-	-	-	-	-
使用箇所	(校舎棟) 1階男職員便所	(校舎棟) 1階女職員便所	(校舎棟) 2階男子便所	(校舎棟) 2階女子便所	(校舎棟) 2階女子便所
備考	-	-	-	-	-
姿図					

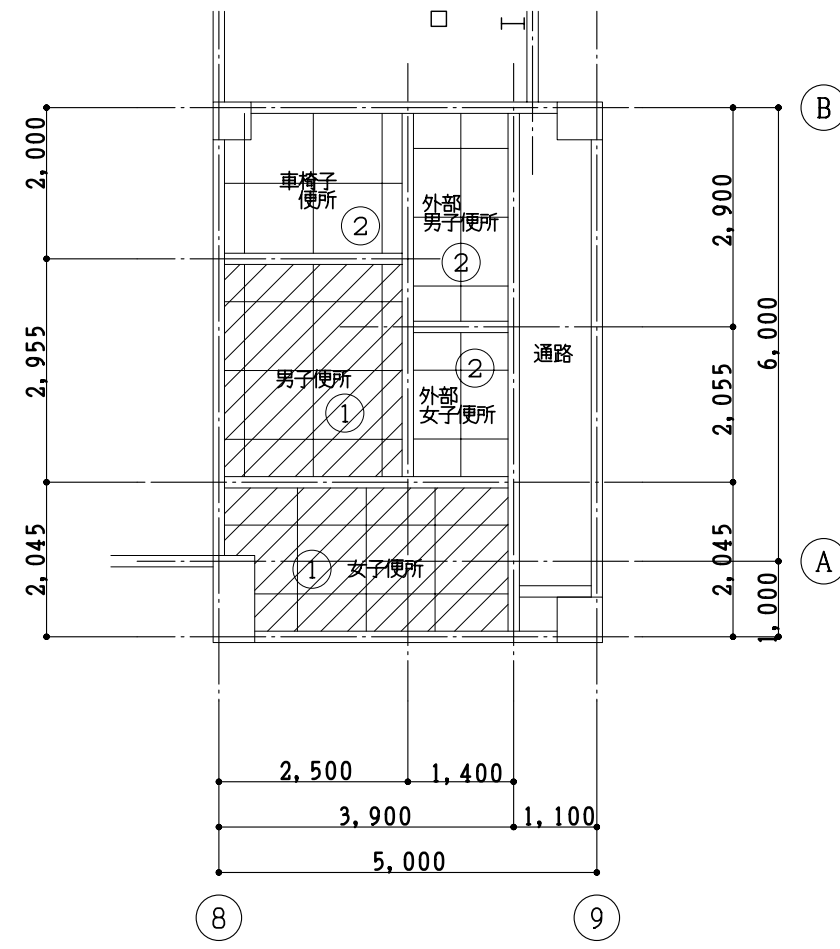
記号	(BS6) トイレブース 撤去	(BS7) トイレブース 撤去	(BS8) トイレブース 撤去	(BS9) トイレブース 撤去
見込	1ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40	2ヶ所 40
仕上	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼	メラミン化粧板貼
ガラス	-	-	-	-
金物	-	-	-	-
使用箇所	(体育館棟) 男子便所	(体育館棟) 男子便所	(体育館棟) 女子便所	(体育館棟) 外部男子便所・外部女子便所
備考	-	-	-	-
姿図				

工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和束中学校) 現況建具リスト	作成年月日	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市保良1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 棟図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	1:50 1:100 A-20

改修建具リスト 1:50

記号	(BS1) トイレブース 新設	(BS2) トイレブース 新設	(BS3) トイレブース 新設	(BS4) トイレブース 新設	(BS5) トイレブース 新設
	見込 1ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40
	仕上 ポリ合板貼(小口処理)	同左	同左	同左	同左
	ガラス -	-	-	-	-
	金物 SUS鋼ソナギ40×20, SUS編木, 表示鏡, グレピティヒンジ, 戸当り欄子掛け付	同左	同左	同左	同左
使用箇所 (校舎棟) 1階男職員便所	(校舎棟) 1階女職員便所	(校舎棟) 2階男子便所	(校舎棟) 2階女子便所	(校舎棟) 2階女子便所	
姿 図					
記号	(BS6) トイレブース 新設	(BS7) トイレブース 新設	(BS8) トイレブース 新設	(BS9) トイレブース 新設	
	見込 1ヶ所 40	1ヶ所 40	1ヶ所 40	2ヶ所 40	
	仕上 ポリ合板貼(小口処理)	同左	同左	同左	
	ガラス -	-	-	-	
	金物 SUS鋼ソナギ40×20, SUS編木, 表示鏡, グレピティヒンジ, 戸当り欄子掛け付	同左	同左	同左	
使用箇所 (体育館棟) 男子便所	(体育館棟) 男子便所	(体育館棟) 女子便所	(体育館棟) 外部男子便所・外部女子便所		
姿 図					

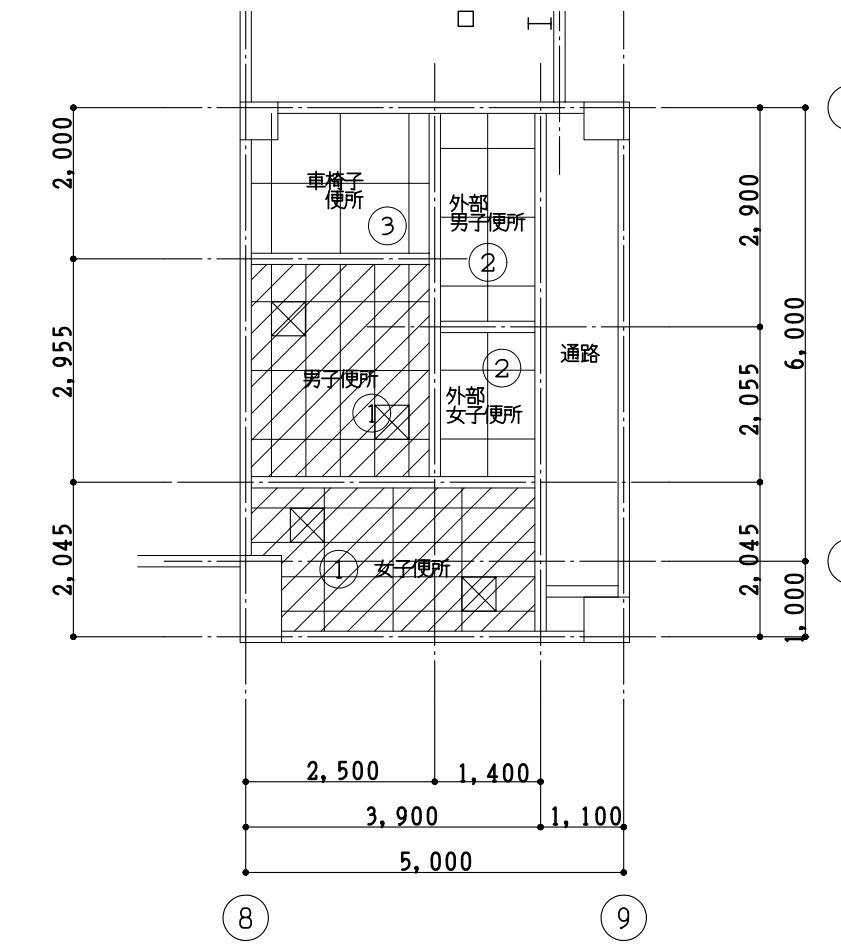
工事番号・工事名	9 相連教1624号	P-17519	図面の名称	相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和束中学校) 改修建具リスト	作成年月日	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市南原1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 棟梁 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	A-21
			1:50	1:100		



(体育館棟) 現況1階天井伏図 1:100

(体育館棟) 現況天井 仕上リスト

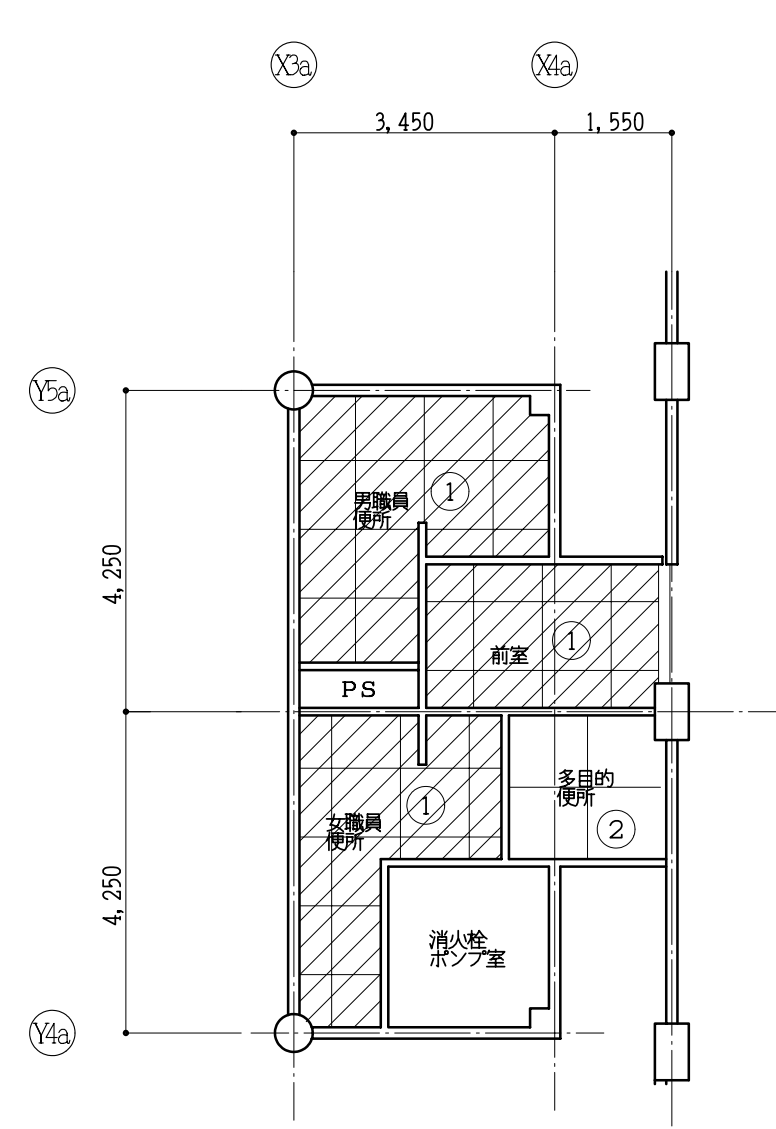
改修	
①	ケイカル板 76 目透量 EP塗 撤去 (LGST地共)
②	ケイカル板 76 目透量 EP塗
☒	点検口アルミ製 450角 撤去
▨	撤去範囲を示す



(体育館棟) 改修1階天井伏図 1:100

(体育館棟) 現況天井 仕上リスト

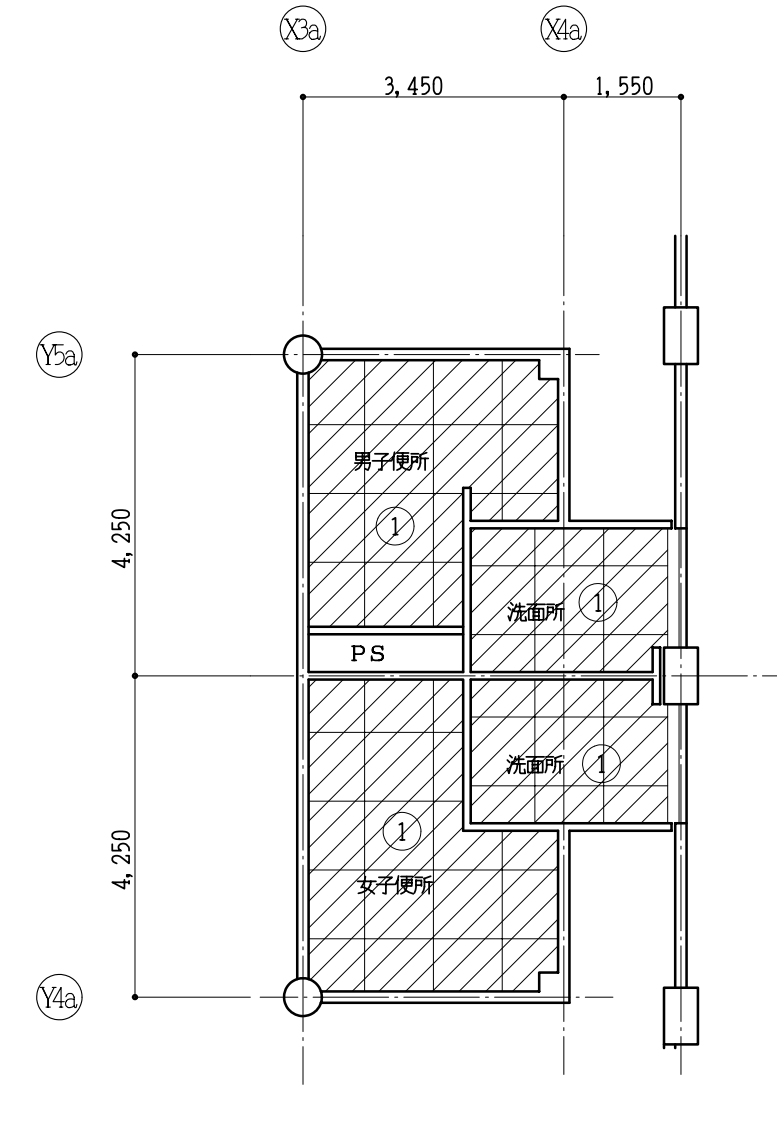
改修	
①	化粧アスターボード 79.5 新設 (LGST地共)
②	既設ケイカル板 76 目透量 EP塗替
③	ケイカル板 76 目透量 AEP塗 現況のまま
☒	点検口アルミ製 450角 新設
▨	新設範囲を示す



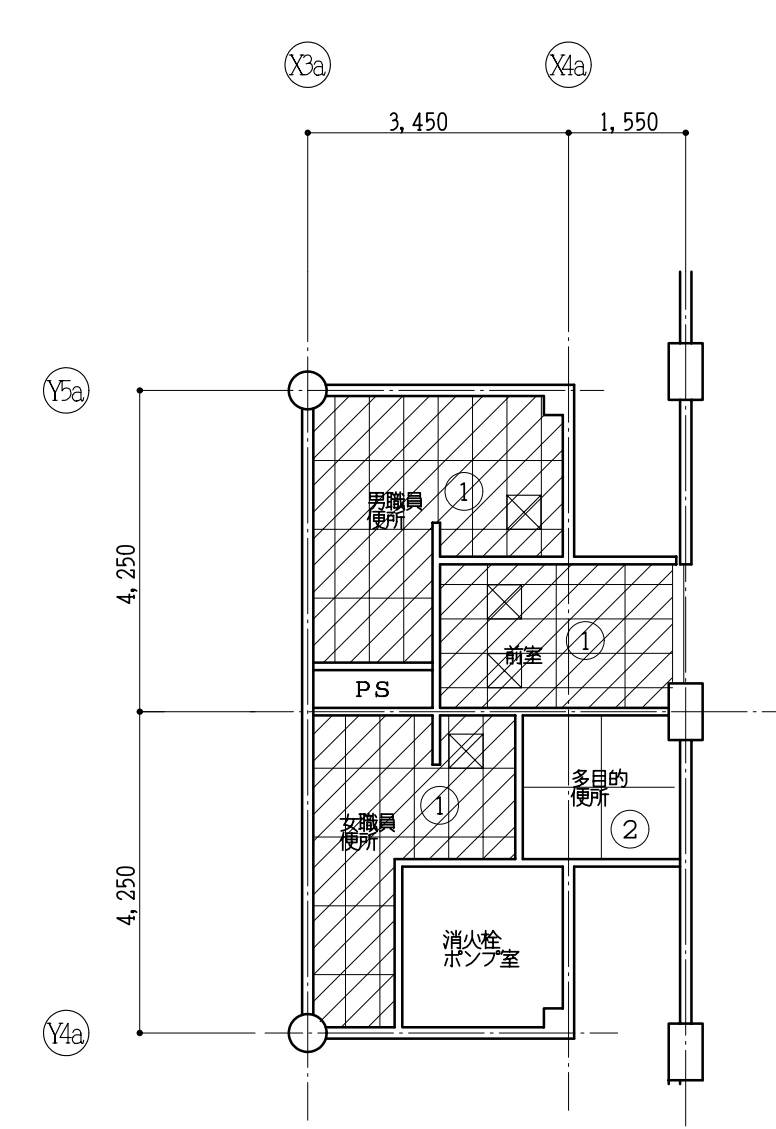
(校舎棟) 現況1階天井伏図 1:100

(校舎棟) 現況天井 仕上リスト

改修	
①	ケイカル板 76 目透し量 AEP塗 撤去 (LGST地共)
②	ケイカル板 76 目透し量 AEP塗
☒	点検口アルミ製 450角 撤去
▨	撤去範囲を示す



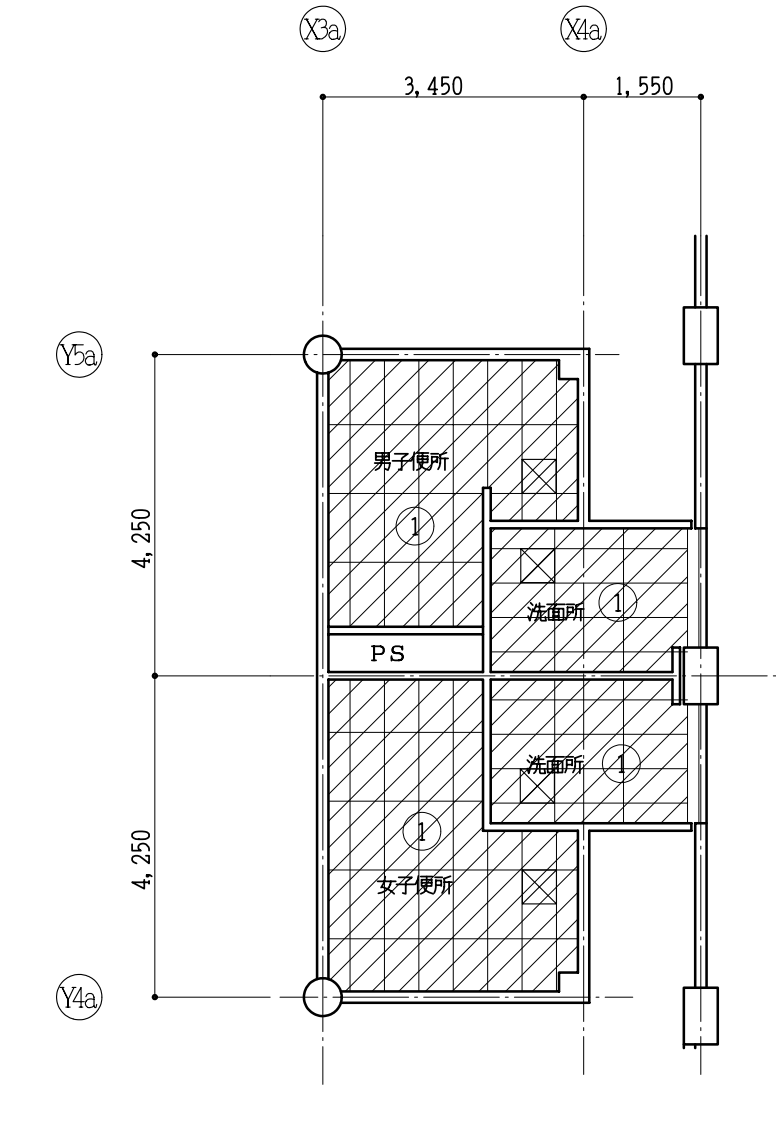
(校舎棟) 現況2階天井伏図 1:100



(校舎棟) 改修1階天井伏図 1:100

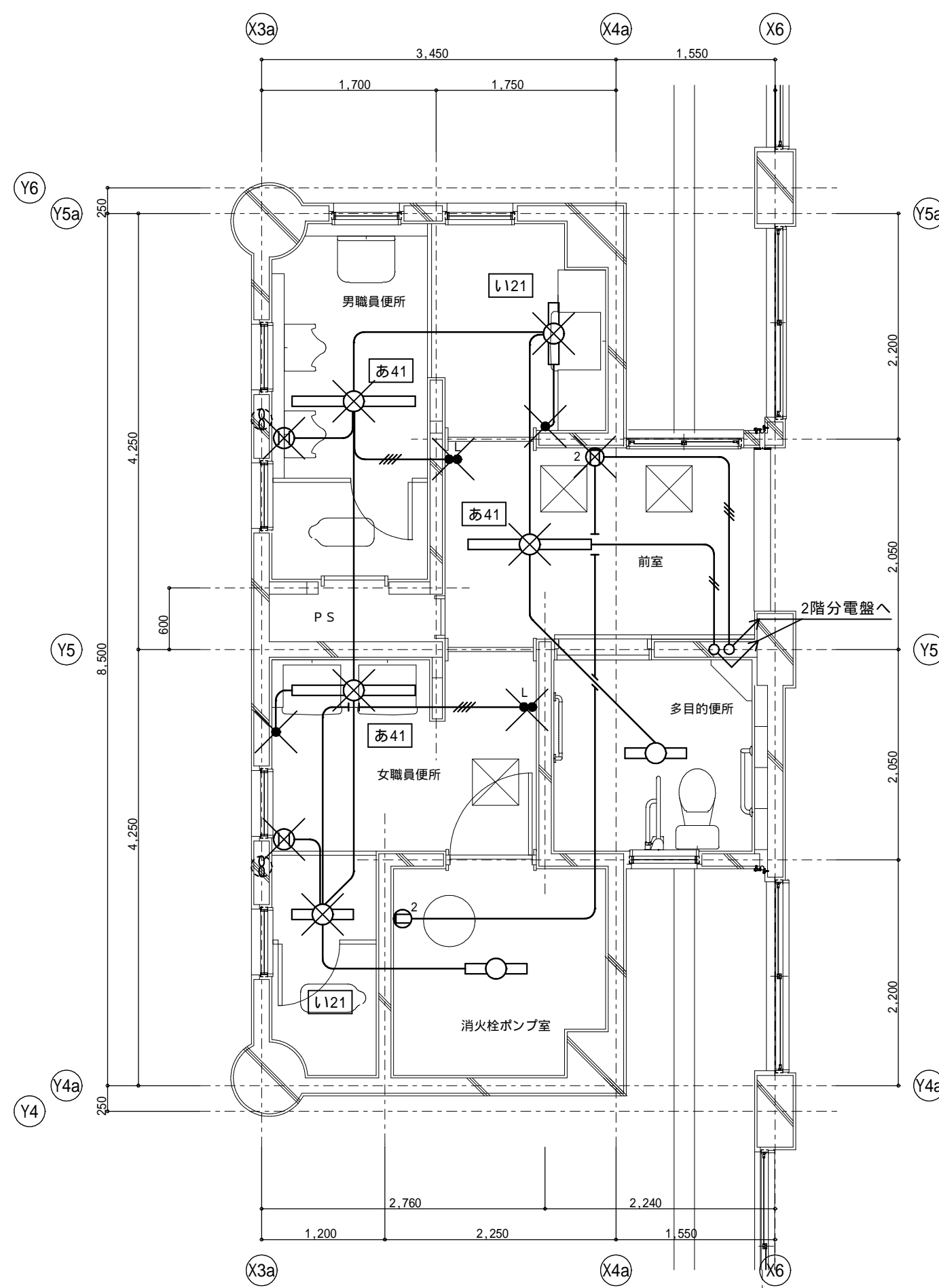
(校舎棟) 現況天井 仕上リスト

改修	
①	化粧アスターボード 79.5 新設 (LGST地共)
②	ケイカル板 76 目透し量 AEP塗 現況のまま
☒	点検口アルミ製 450角 新設
▨	新設範囲を示す

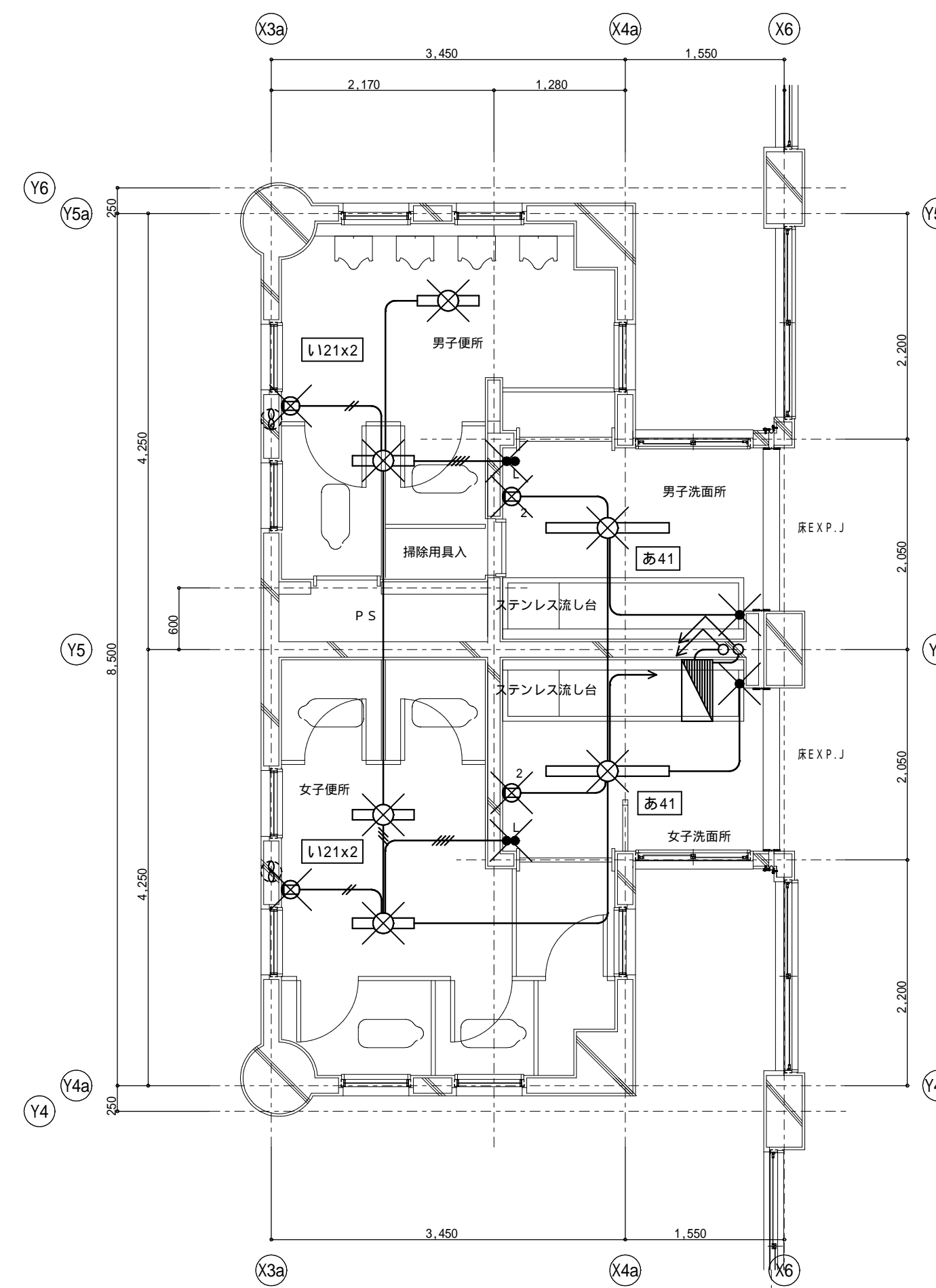


(校舎棟) 改修2階天井伏図 1:100

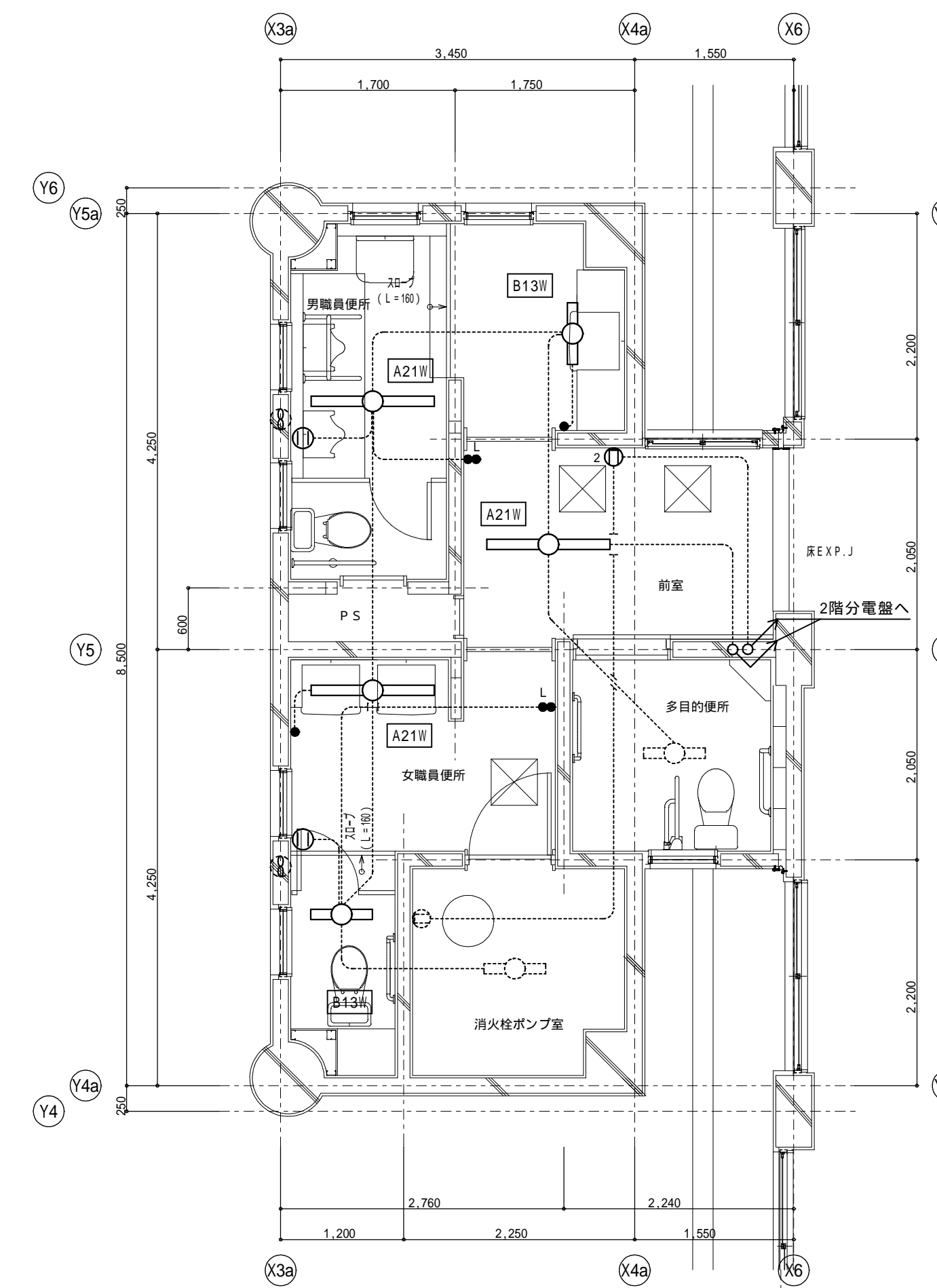
工事番号・工事名	9 相連教1624号	P-17519	図面の名称	(校舎棟・体育館棟) 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和束中学校) 現況・改修1・2階天井伏図	作成年月日	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大坂本社 大坂府松原市南1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖西市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理建築士 澤田 耕一 棟図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	A-22
			1:200	1:400		



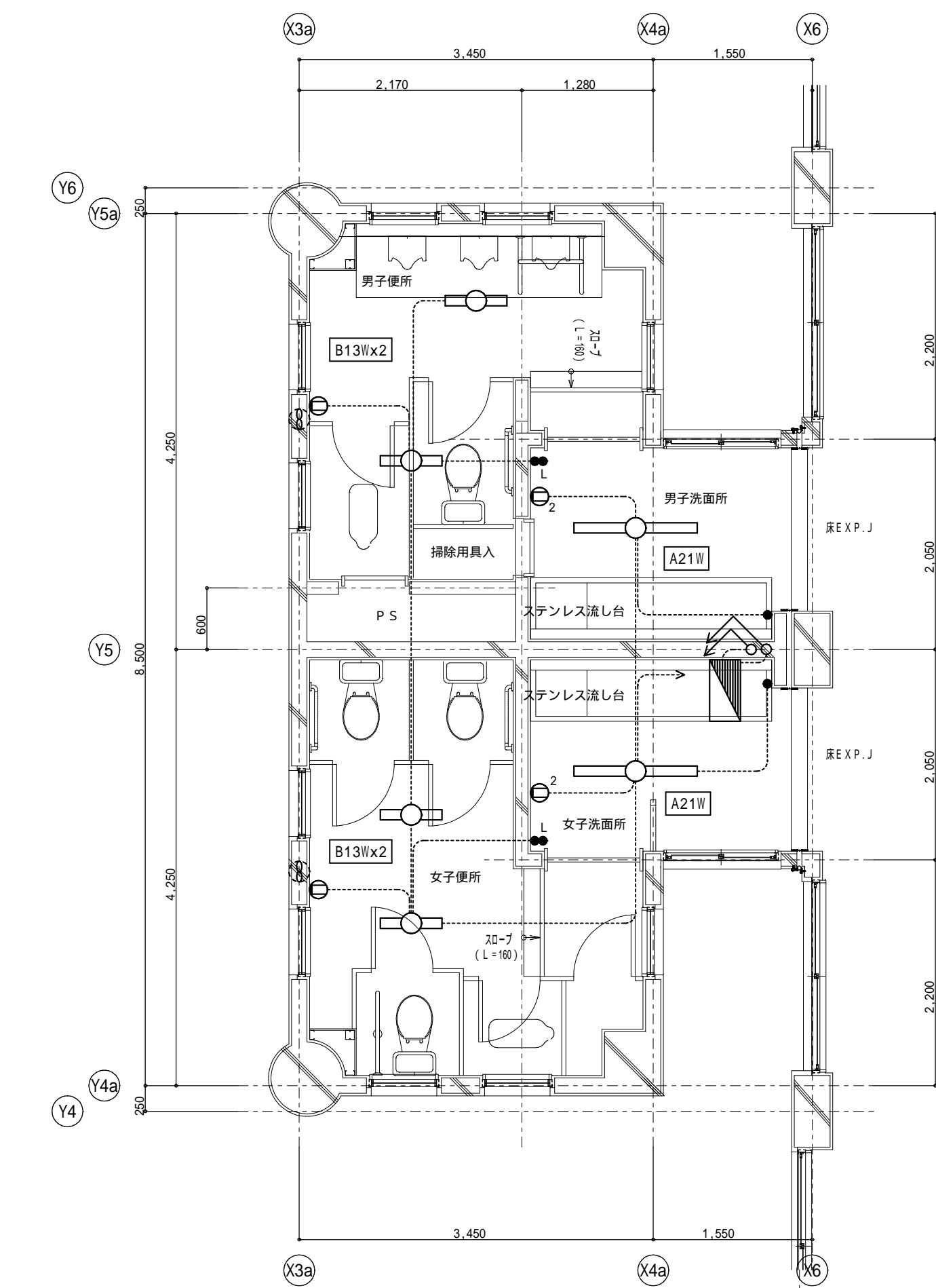
(校舎棟) 現況1階平面詳細図 1:50



(校舎棟) 現況2階平面詳細図 1:50



(校舎棟) 改修1階平面詳細図 1:50



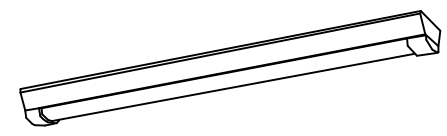
(校舎棟) 改修2階平面詳細図 1:50

【特記事項】	
特記なき配管配線は下記の通りとする	
	IV1.6 x2 (PF16)
	IV1.6 x3 (PF16)
	IV1.6 x4 (PF16)
	IV2.0 x2 (PF16)
【凡例】	
	撤去処分を示す。

脱着及び撤去照明器具リスト		
あ41	直付富士型	FL40W x 1
L121	直付富士型	FL20W x 1

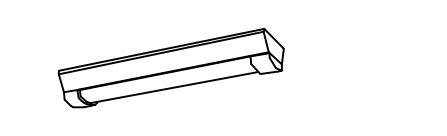
凡例 既存配管配線

A 2 1 W	iDシリーズ直付40形 Dスタイル 防湿防雨型 W150 32001mタイプ	B 1 3 W	iDシリーズ直付20形 Dスタイル W150
A 4 4 W	iDシリーズ直付40形 Dスタイル 防湿防雨型 W150 69001mタイプ		



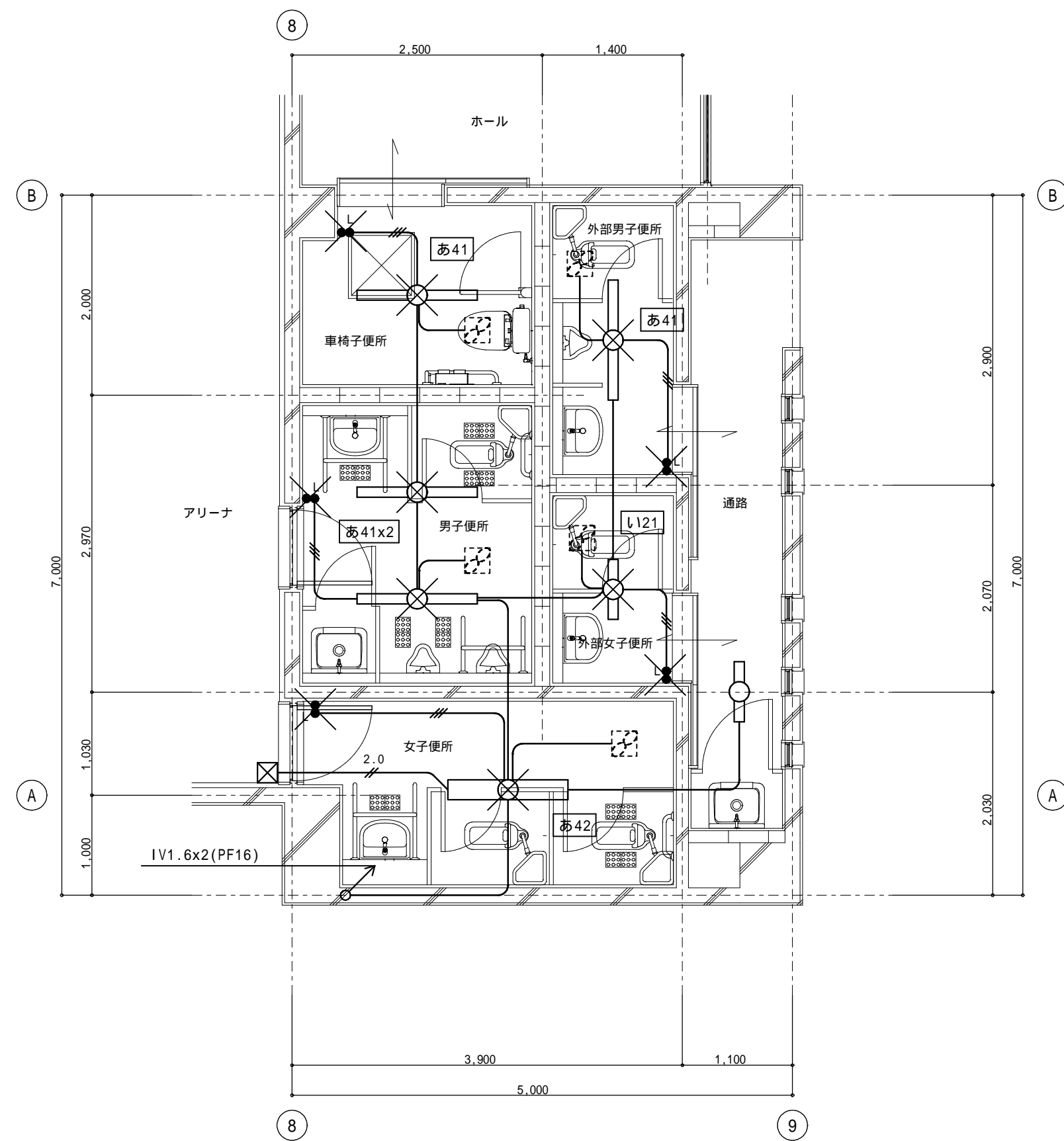
規格出力型、電圧100-242V
 本体：ステンレス（異種金属同種被覆塗装）
 防湿部：防湿部タイプ（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
 防雨部：防雨部タイプ（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
 重量：約500g
 寸法：L150 x W40 x H40
 付属品：IP23防湿型

LSS9MP/RP-3000LMLE9
LSS9MP/RP-6450LMLE9

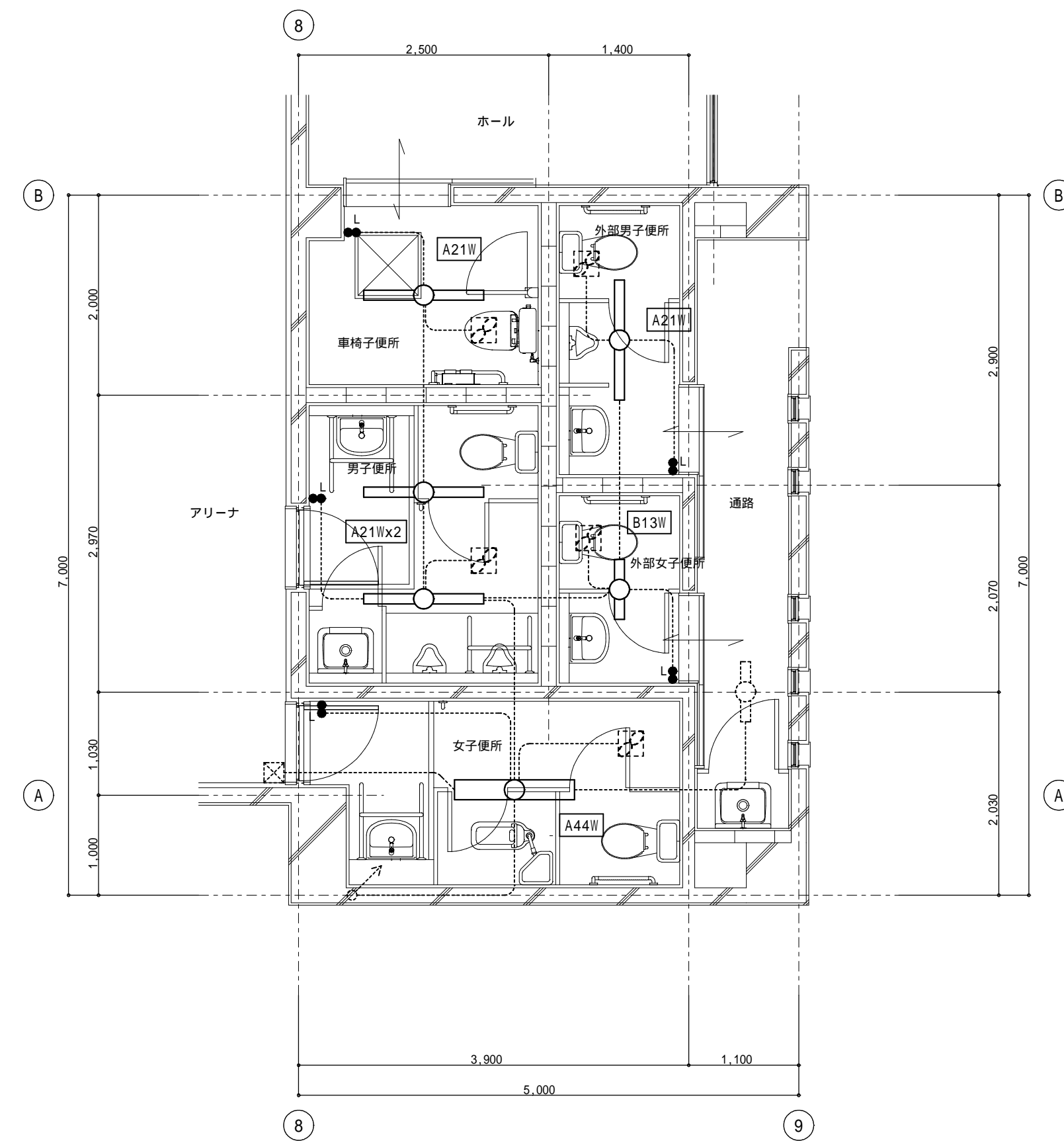


防湿防雨型 16001mタイプ
 規格出力型、電圧100-242V
 本体：ステンレス（異種金属同種被覆塗装）
 防湿部：防湿部タイプ（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
 防雨部：防雨部タイプ（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
 重量：約400g
 寸法：L150 x W20 x H40
 付属品：IP23防湿型

LSS9MP/RP-1400LM-2LE9



(体育館棟) 現況1階平面詳細図 1:50



(体育館棟) 改修1階平面詳細図 1:50

【特記事項】
特記なき配管配線は下記の通りとする
IV1.6 x2 (PF16)
IV1.6 x3 (PF16)
IV2.0 x2 (PF16)
【凡例】
× 撤去処分をせず。

設置及び撤去照明器具リスト		
あ41	直付富士型	FL40W x 1
あ42	直付富士型	FL40W x 2
い21	直付富士型	FL20W x 1

凡例	----- 既存配管配線
----	--------------

工事番号・工事名	9相連教1624号	P - 17519	図面の名称	相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事(和束中学校)(体育館棟)現況・改修 電灯設備1階平面詳細図	作成年月日	平成29年10月
株式会社 日匠設計	大版本社 大版府松原市阿保1丁目3番12号 一級建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166	管理棟長士 澤田 耕一 棟頭 杉本 孝良 作図 大久保 隼二	縮尺(A1)	縮尺(A3)	図面番号	E-3
			1:50	1:100		

機械設備工事特記仕様書

Table with 2 columns: 工事概要 (Project Summary) and 建物概要 (Building Summary). Includes project name, location, and building details.

Table with 7 columns: No, 名称 (Name), 構造 (Structure), 階数 (Stories), 延面積 (Area), No, 名称 (Name), 構造 (Structure), 階数 (Stories), 延面積 (Area). Lists building components and their specifications.

Table with 7 columns: No, 工事種目 (Work Item), 新設 (New), 増設 (Add), 改修 (Repair), 撤去 (Remove). Lists specific construction tasks.

Table with 2 columns: 共通事項 (General Items) and 仕様 (Specifications). Contains detailed technical requirements and standards for the project.

Table with 2 columns: 責任施工保証書 (Responsibility Construction Guarantee) and 取扱い説明 (Handling Instructions). Details liability and safety procedures.

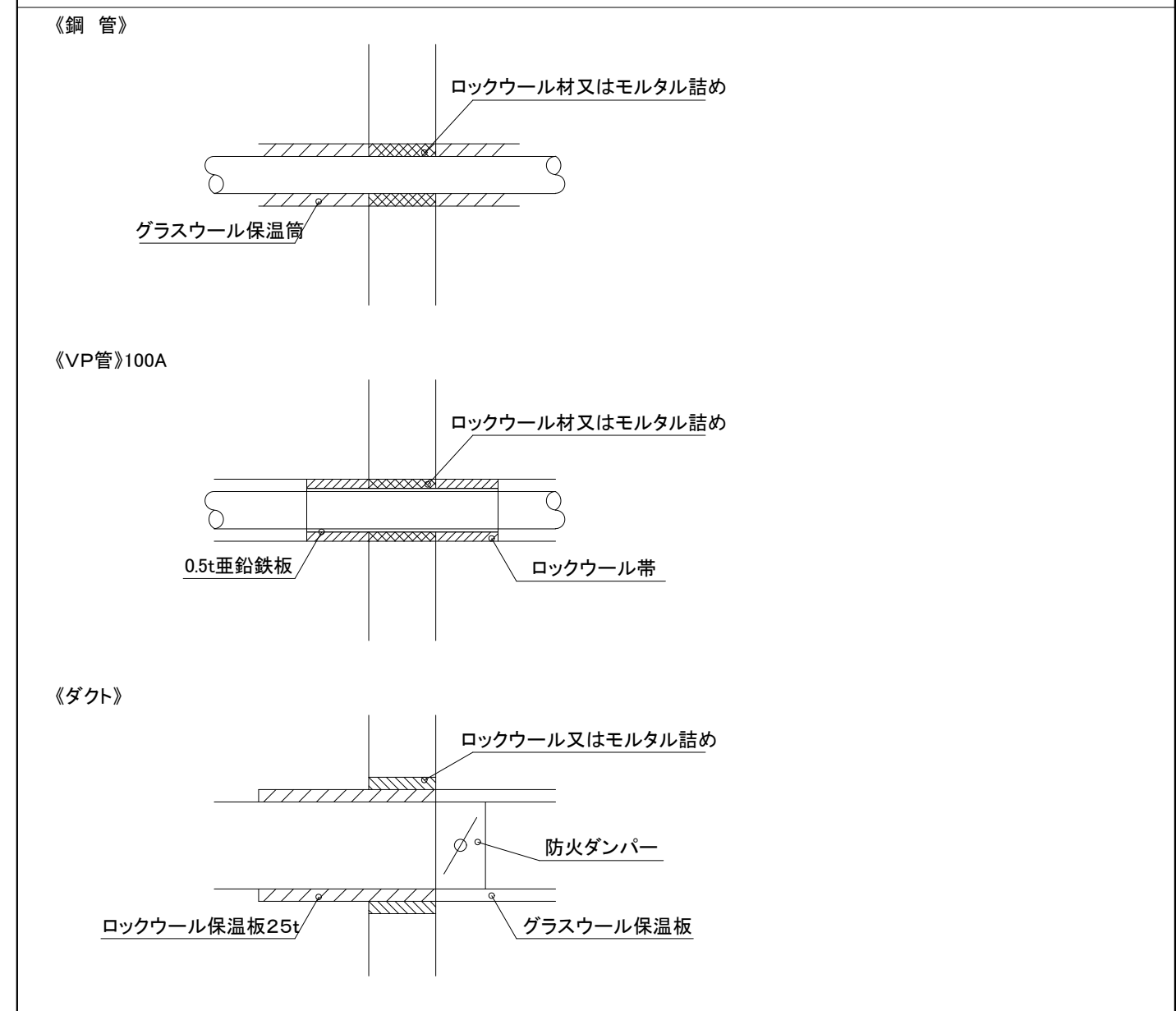
Main specification table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Lists various equipment and materials with their specific requirements.

Main specification table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Lists various equipment and materials with their specific requirements.

Main specification table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Lists various equipment and materials with their specific requirements.

Project information table including: 工事番号・工事名 (Project No./Name), 図面の名称 (Drawing Name), 作成年月日 (Creation Date), 株式会社 日匠設計 (Company Name), and other administrative details.

防火区画貫通箇所施工要領 (給排水管) 1、鋼管の場合 2、VP管の場合 3、ダクトの場合



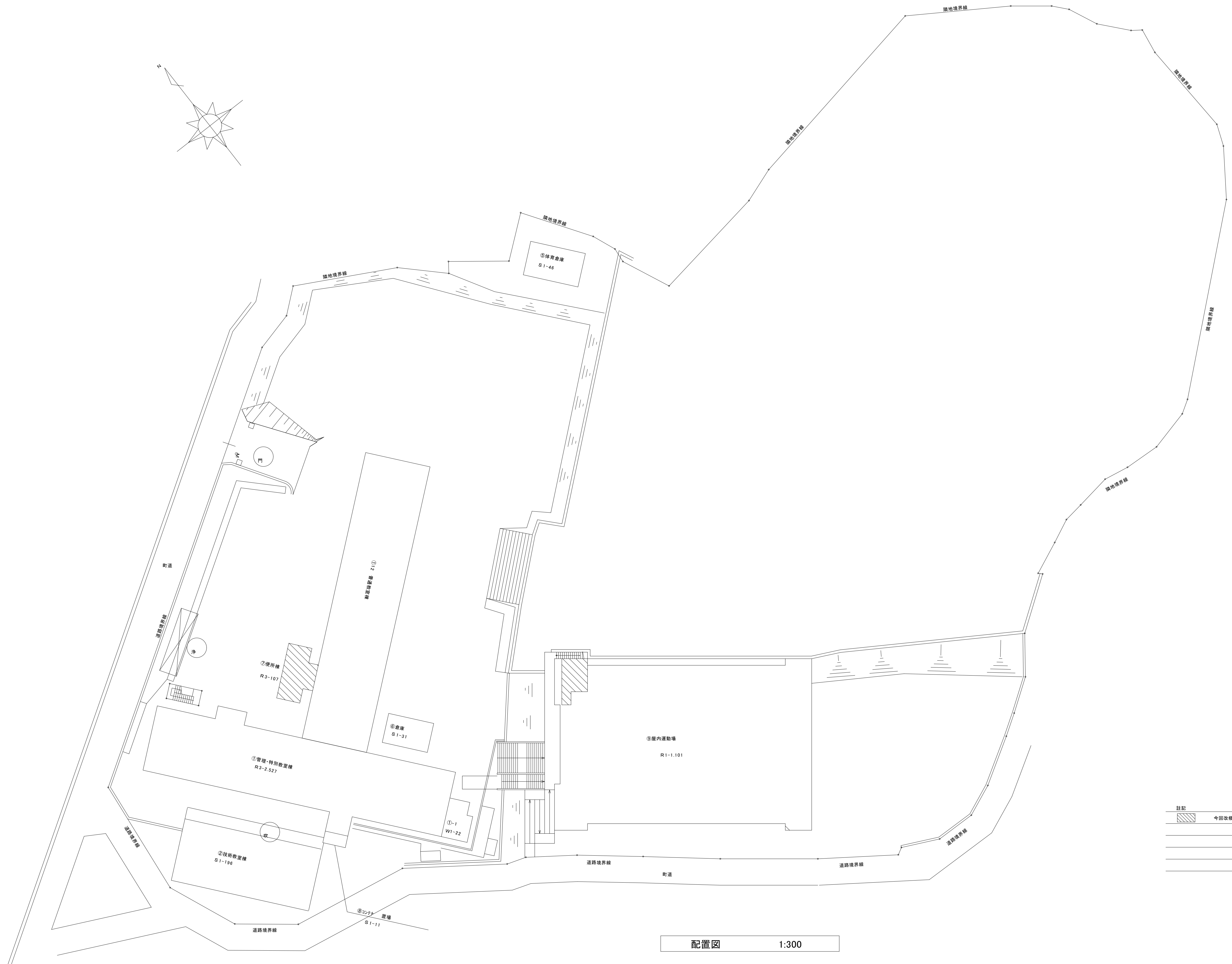
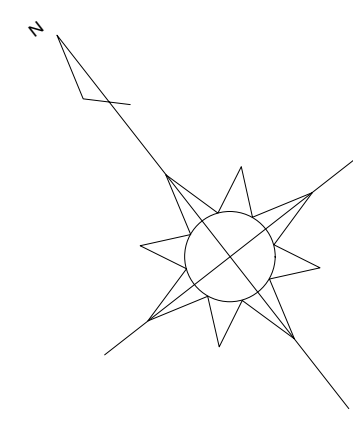
F) 追記事項 Table with 14 items detailing construction requirements for building equipment, including fire safety, ventilation, and structural standards.

G) 特記事項 Table with 22 items providing specific technical instructions for various construction tasks, such as pipe installation, sealing, and equipment maintenance.

I) 工事区分 別紙参照 Table listing various construction items (1-52) with checkboxes for building, electrical, and mechanical categories.

J) メーカーリスト Table listing manufacturers for various materials and equipment, including pipe fittings, valves, pumps, and electrical components.

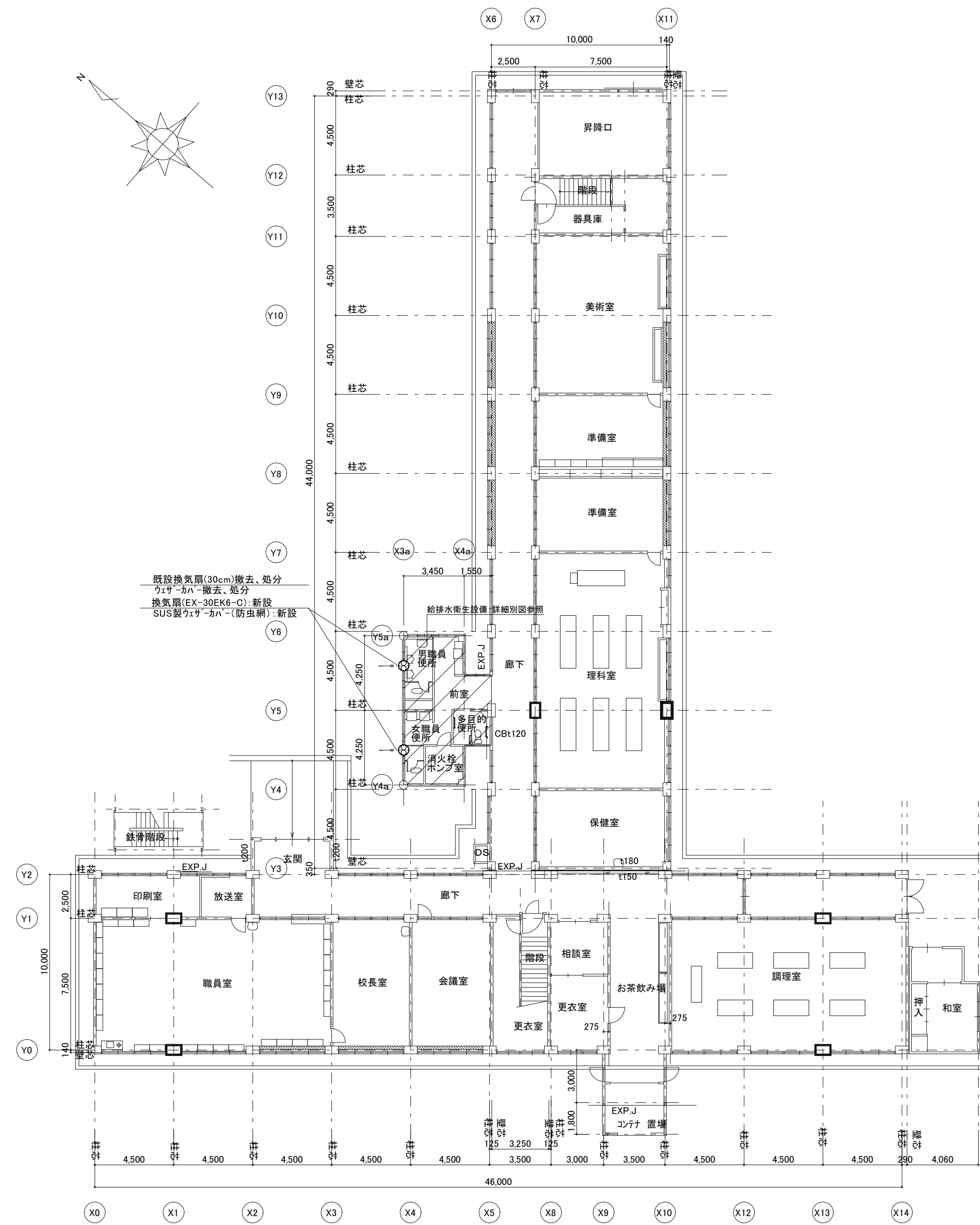
Project information table including 工事番号 (Project No.), 図面の名称 (Drawing Name), 作成年月日 (Date of Issue), and 図面番号 (Drawing No.) M-02.



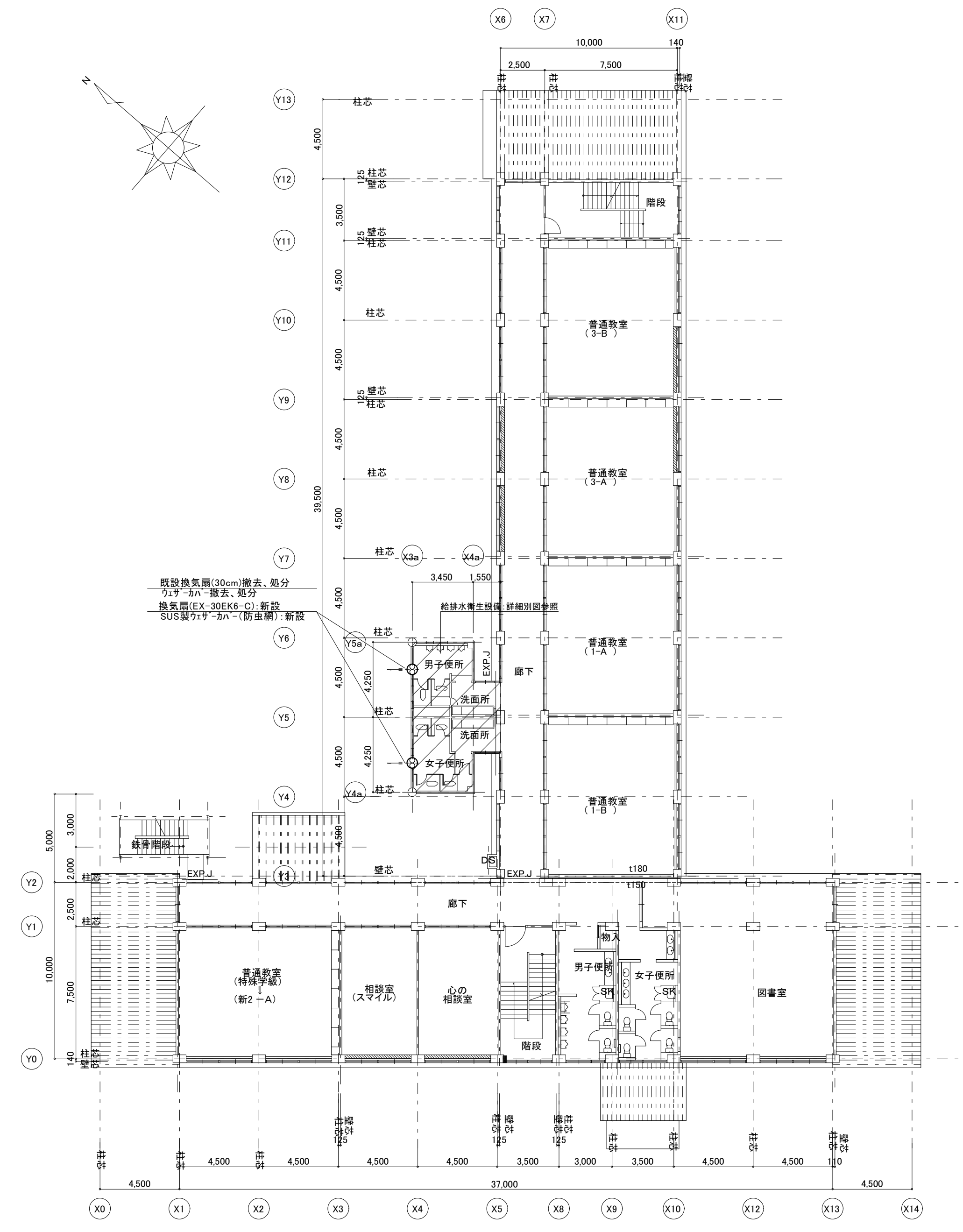
注記
 今回改修建築物を示す

配置図 1:300

工事番号・工事名	9相連教1624号	P-17519	図面の名称	配置図	作成年月日	平成29年10月
相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (和東中学校)						
株式会社 日匠設計			管理建築士	澤田 耕一 横岡 杉本 孝良 作図 大久保 晴二	縮尺(A1)	縮尺(A3)
大阪本社 大阪府松原市阿保1丁目3番12号 緑建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一級建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166					1:300	1:600
					図面番号	M-03

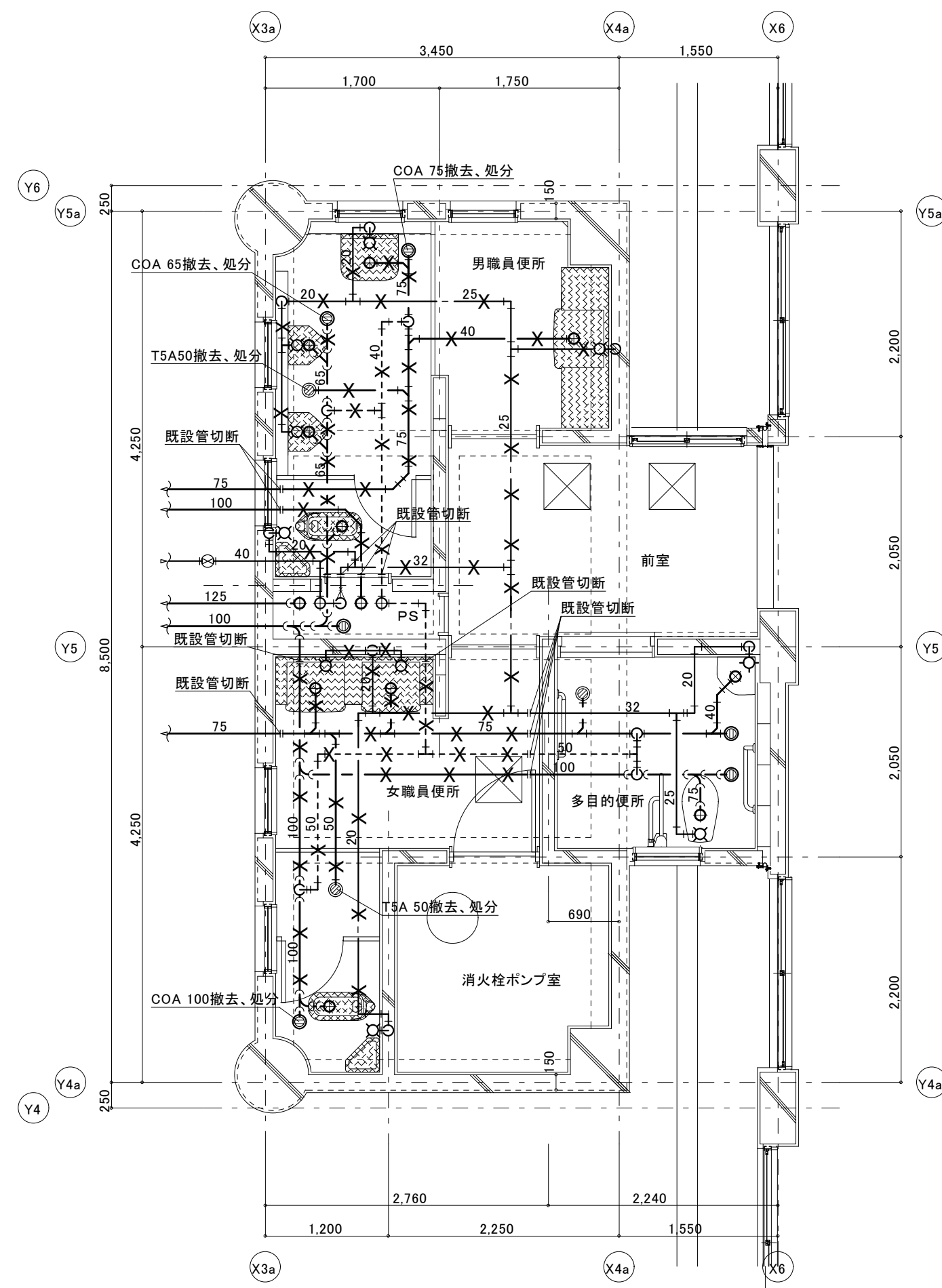


現況・改修 1階平面図 1:200



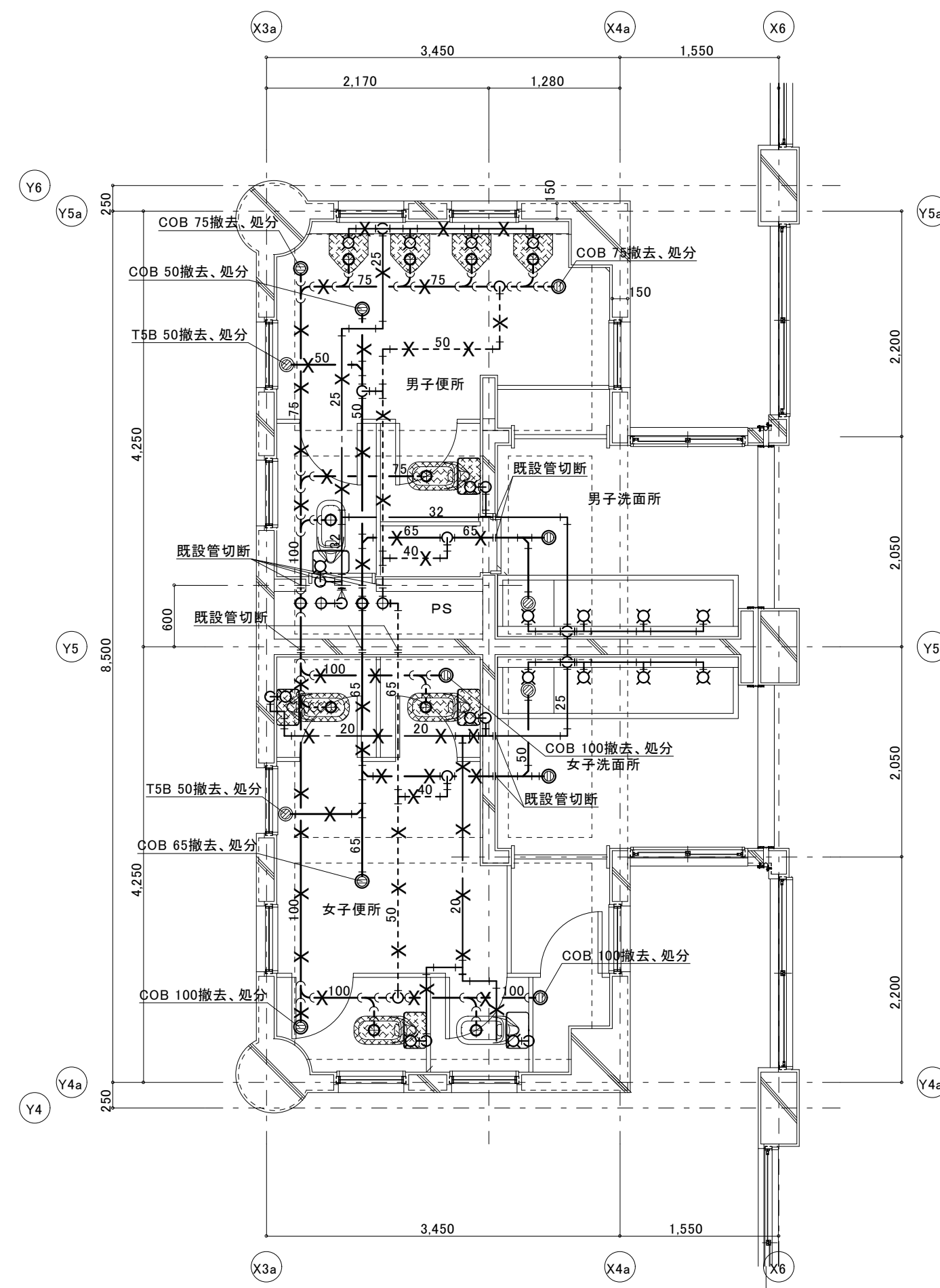
現況・改修 2階平面図 1:200

工事番号・工事名	9相連教1624号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (和東中学校)	P-17519	図面の名称 (校舎棟) 現況・改修平面図	作成年月日 平成29年10月
株式会社 日匠設計	管理建築士 澤田 耕一 様園 杉本 孝良 作図 大久保 晴二		縮尺(A1)	縮尺(A3)
大阪本社 大阪府松原市阿保1丁目3番12号 総建築士 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一般建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166			1:200	1:400
				図面番号 M-04

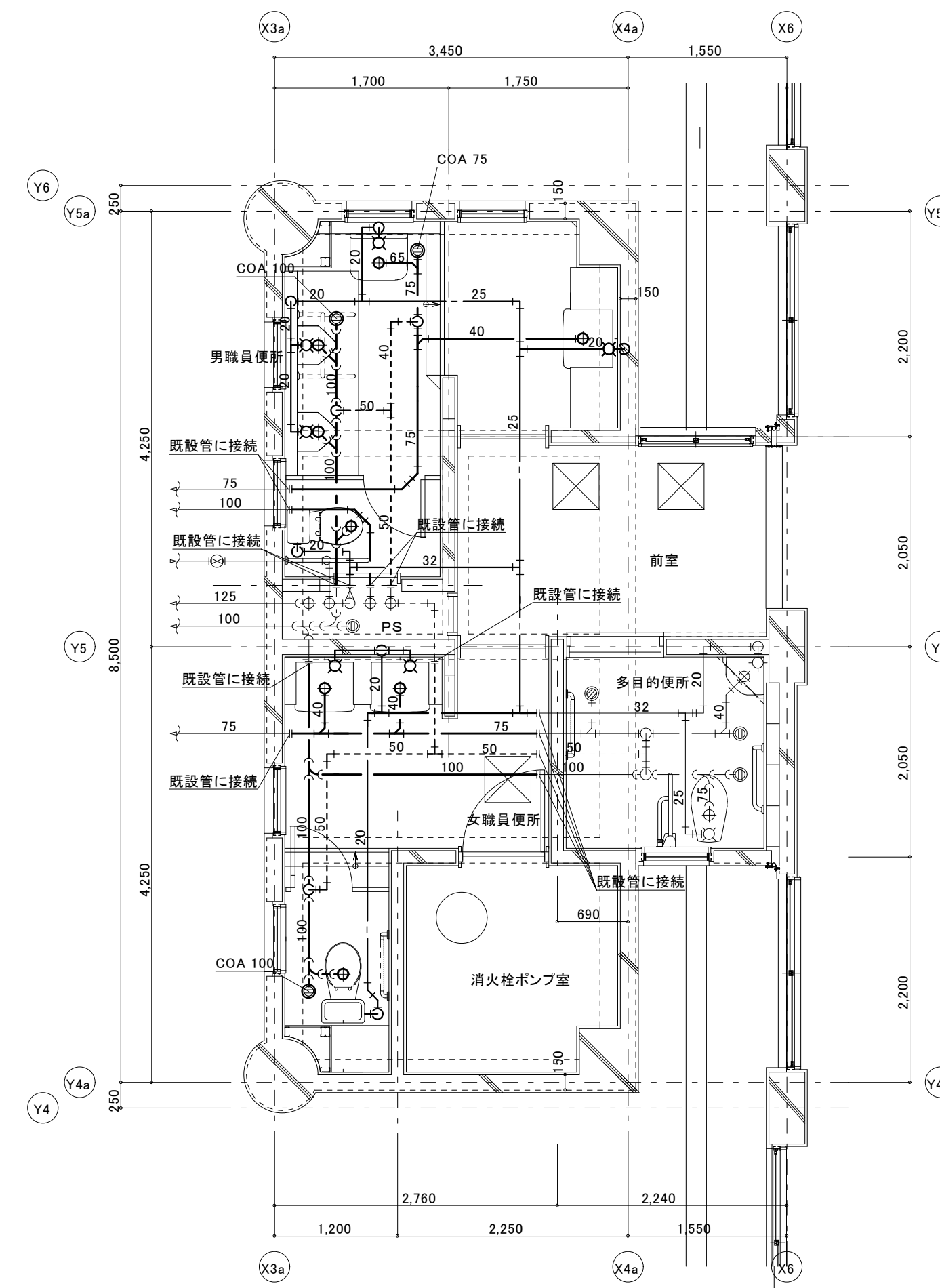


(便所棟)現況 1階平面詳細図 1:50

※1階は、ピット内配管

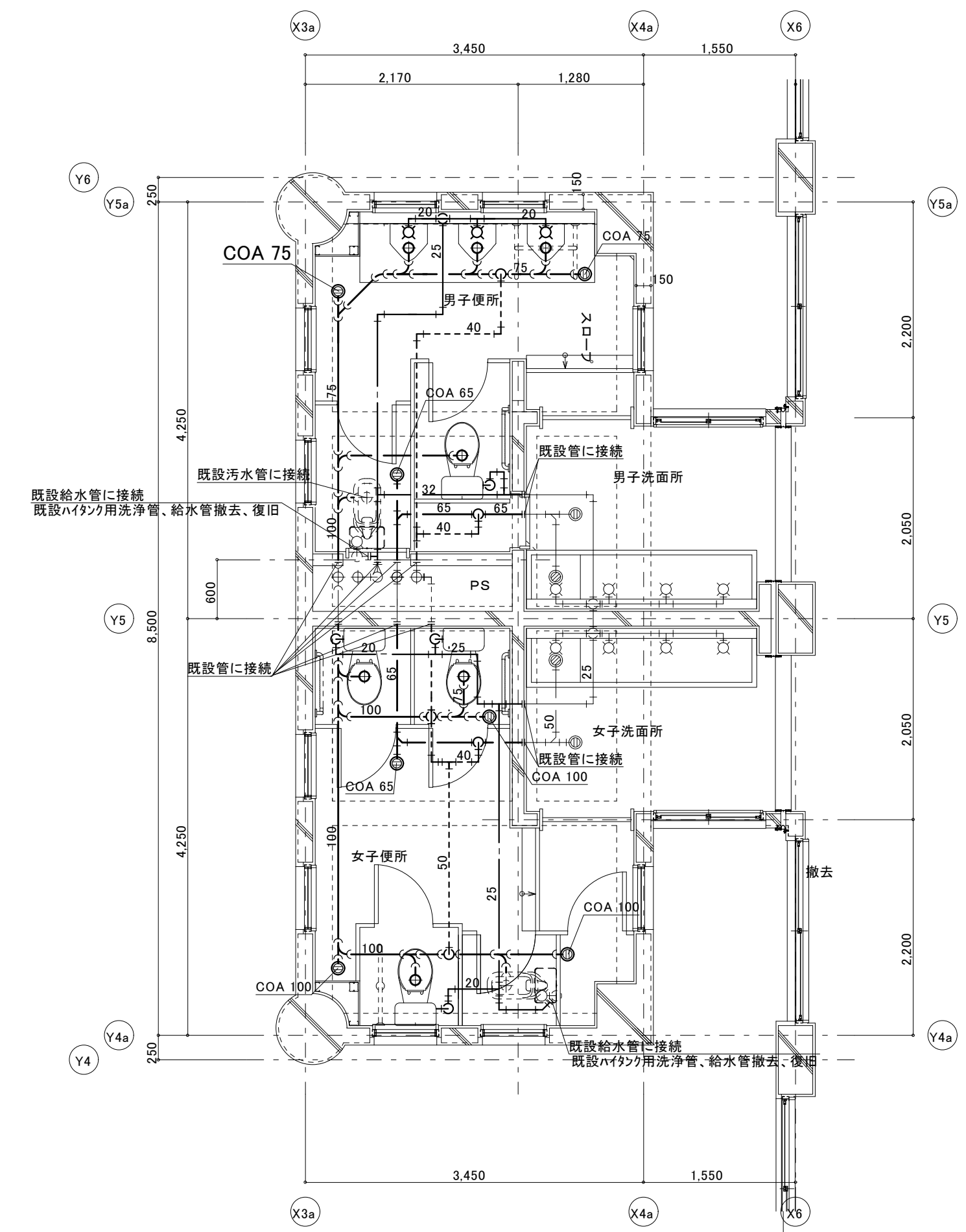


(便所棟)現況 2階平面詳細図 1:50



(便所棟)改修 1階平面詳細図 1:50

※1階は、ピット内配管



(便所棟)改修 2階平面詳細図 1:50

凡例	
	撤去器具を示す。
	撤去配管を示す。

撤去衛生器具リスト

器具名	品番	1階	2階	数量	備考
和風大便器(D-タンク)	C-750V	2		2	
カウンター式洗面器	L-331RA	3		3	カウンター、鏡共
小便器(FV)	U308	2	4	6	
掃除用流し	SK22A	1		1	
和風大便器(ハイタンク) S28Eシステム式	C-750V		4	4	

新設衛生器具表

器具名	参考品番	付属品、他一式共	1階男子便所	1階女子便所	2階男子便所	2階女子便所	合計数量	備考
パブリックコンパクト便器 (掃除口付)	CS597BCS	SH596BAYR(タンク・ふた固定あり)・TC300(普通便座)・YH701(棚付二連紙巻器)	1	1	1	3	6	
自動洗浄小便器 (自己発電・節水タイプ)	UFS900WR		2		3		5	
掃除用流し	SK22A	TK22(リムカバー)・T23AEQ20C(横水栓)・TN114(止水栓)・T9R(バックソケット)・HH04060(樹脂フタ)	1				1	
カウンター式洗面器	L350C	TLG04101J(立水栓)・T6PM1(排水金具)・TL4CFU(止水栓)	1	2			3	
マブライトカウンター	ML45 L=1,600	ブレーションシリーズ	1				1	
マブライトカウンター	ML45 L=1,550	ブレーションシリーズ			1		1	
化粧鏡	YM3560A		1	2			3	
和風大便器 ハイタンク(S28Eシステム式)	既設のまま	配管接続:本工事				(1)(1)	(2)	

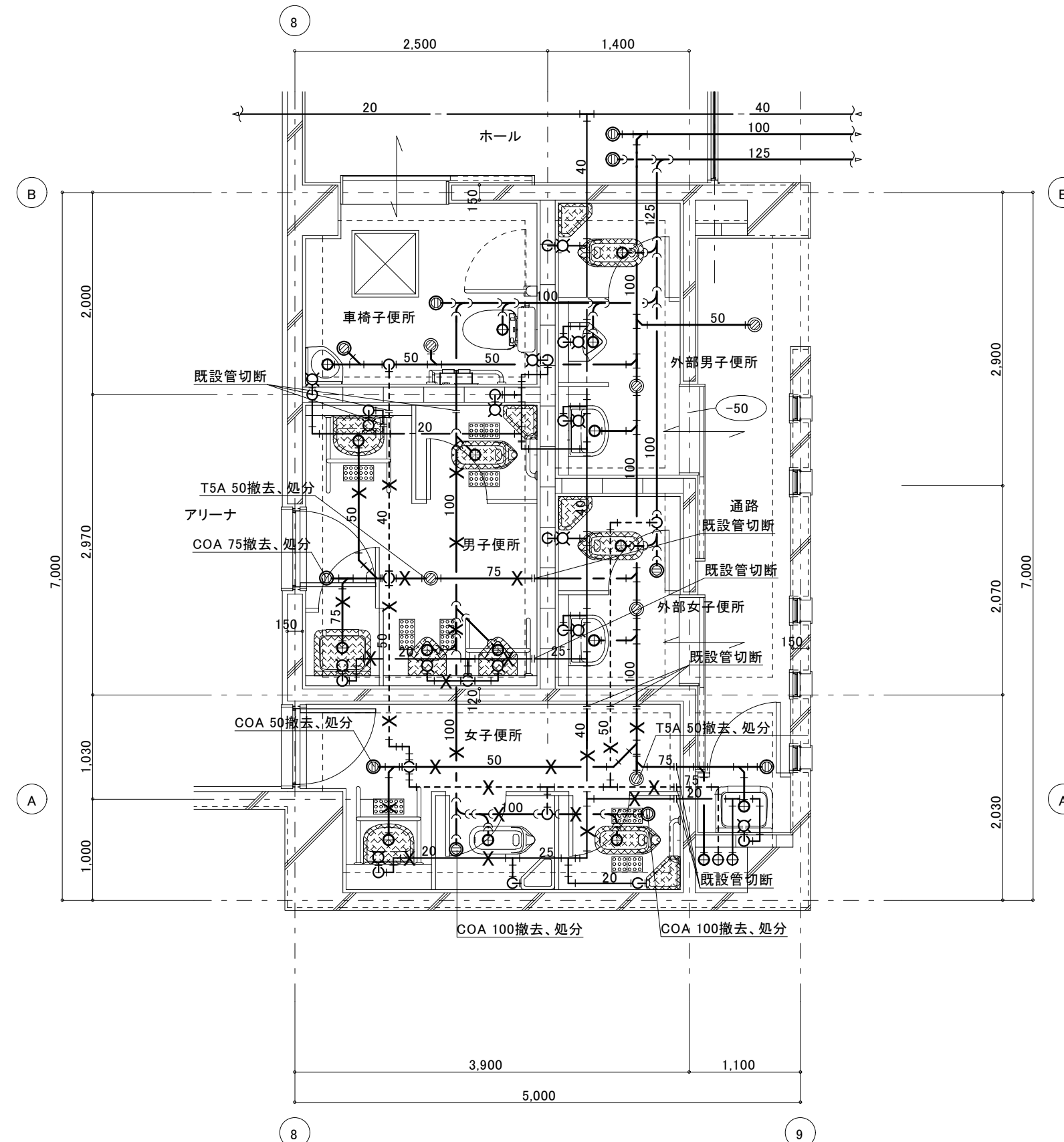


現況1階平面図 1:200

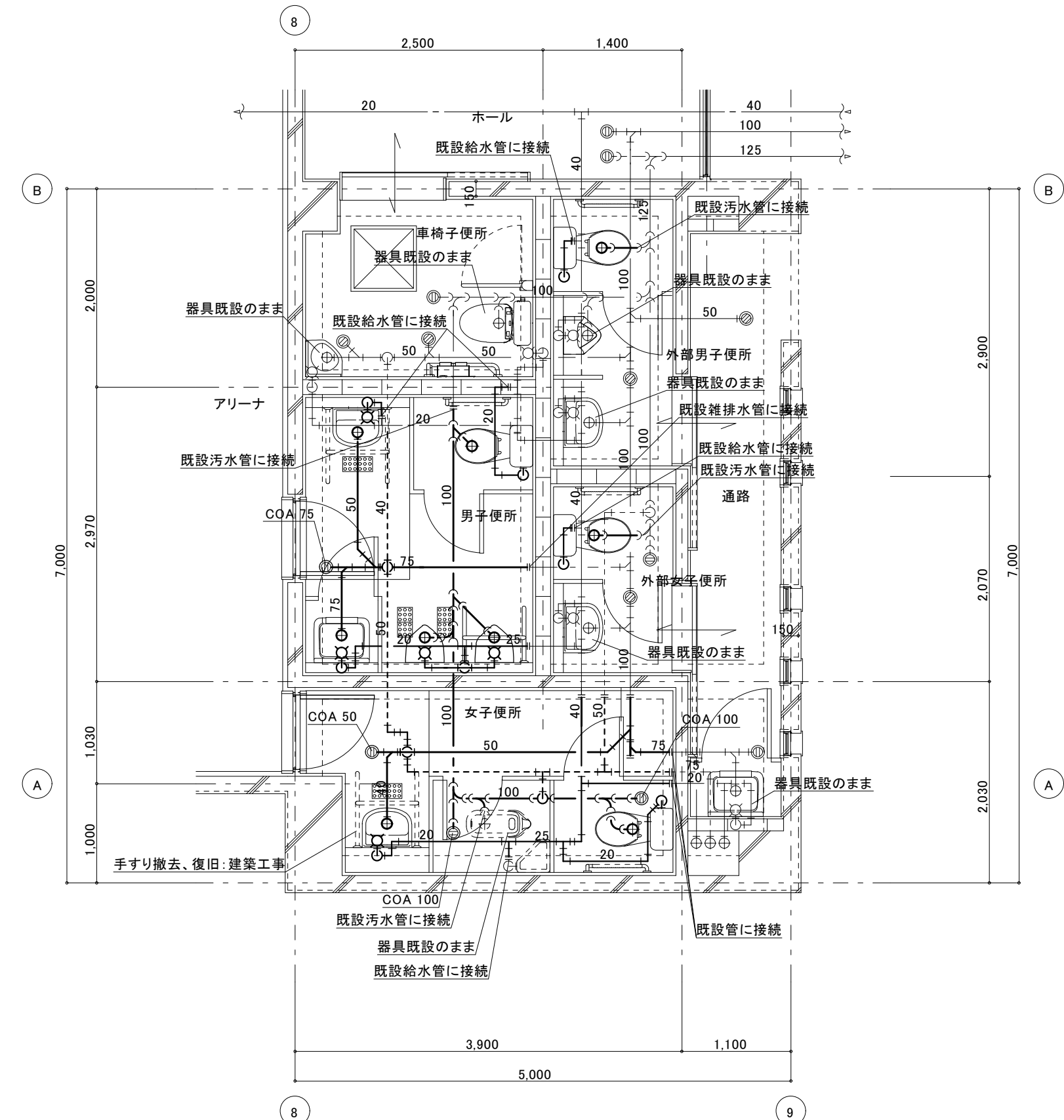


改修1階平面図 1:200

工事番号・工事名	9相連教1624号 相楽東部広域連立小中学校トイレ改修工事 (和東中学校)	P-17519	図面の名称 (屋内運動場) 現況・改修1階平面図	作成年月日 平成29年10月
株式会社 日匠設計	管理建築士 澤田 耕一 検図 杉本 孝良 作図 大久保 晴二		縮尺(A1)	縮尺(A3)
大阪本社 大阪府松原市貝保1丁目3番12号 竣工 198531号 澤田 耕一 TEL (072)-331-3857 FAX (072)-334-5931 滋賀事務所 滋賀県湖南市中央2丁目95 一般建築士 109825号 杉本 孝良 TEL (0748)-72-1114 FAX (0748)-72-1166			1:200	1:400
				図面番号 M-06



(体育館棟)現況1階平面詳細図 1:50
※1階は、ビッド配管



(体育館棟)改修1階平面詳細図 1:50
※1階は、ビッド配管

凡例

	撤去器具を示す。
	撤去配管を示す。

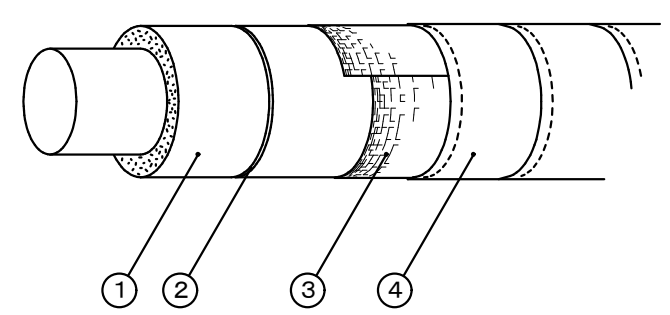
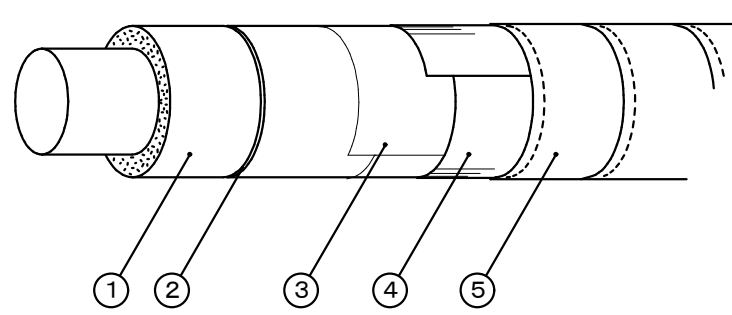
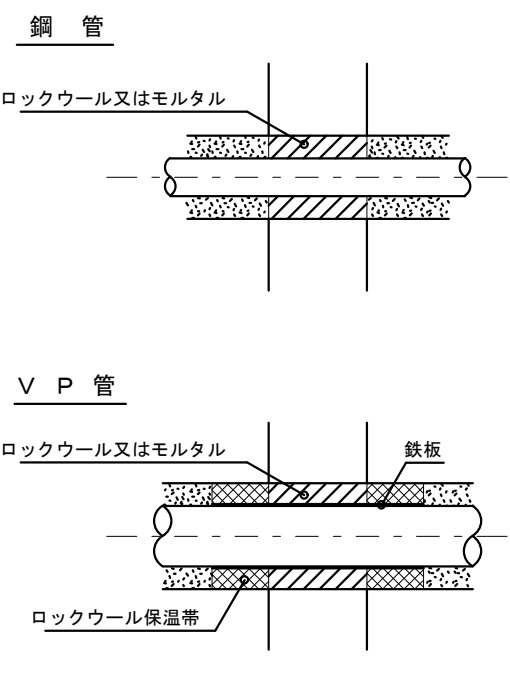
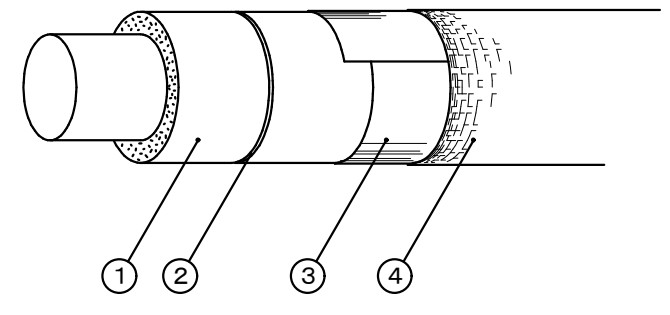
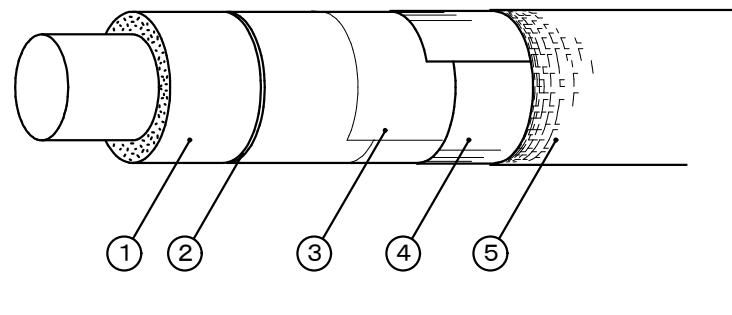
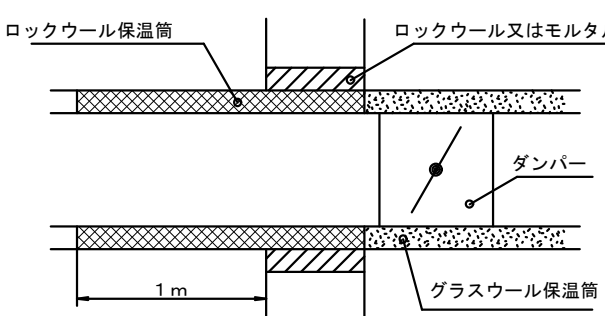
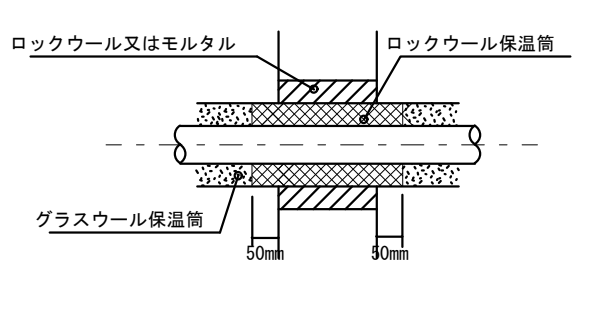
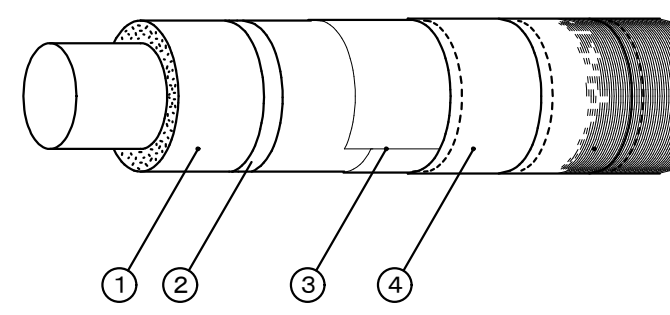
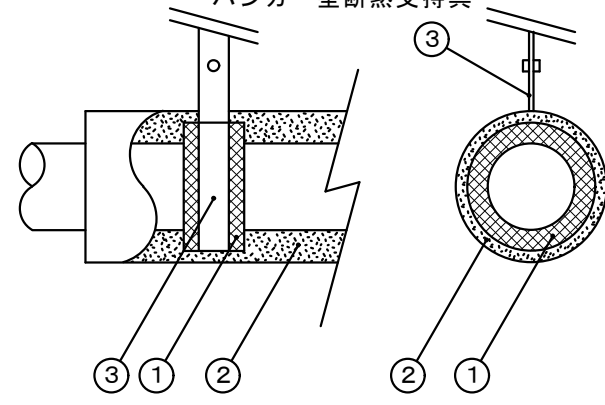
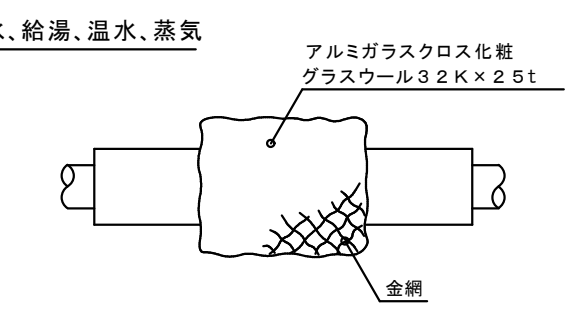
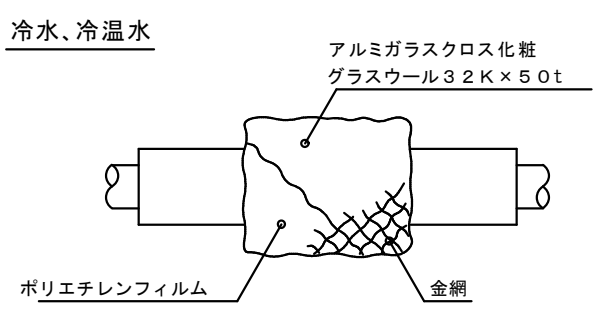
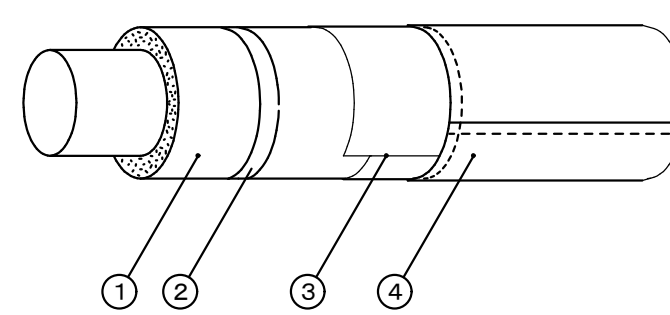
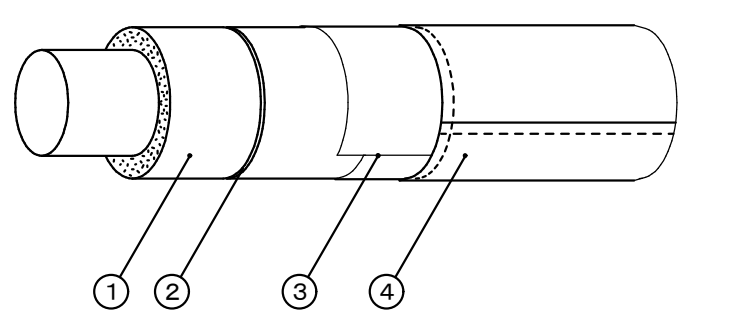
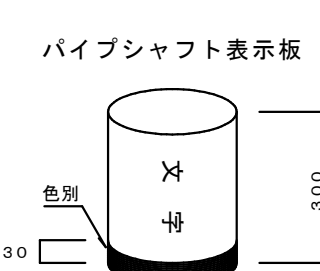
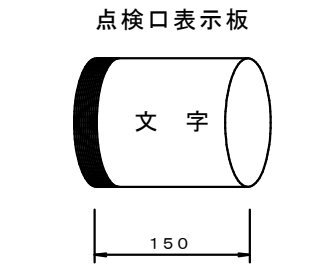
撤去衛生器具リスト

器具名	品番	数量	備考
和風大便器(ロータンク)	C-750V	4	
小便器(FV)	U307C	2	
掃除用流し	SK22A	1	
洗面器	L-221DR	2	
化粧鏡	TS119AS3	2	

新設衛生器具表

器具名	参考品番	付属品、他一式共	男子便所			女子便所			合計数量	備考
			男子便所	女子便所	外部男子便所	外部女子便所				
パブリックコンパクト便器(掃除口付)	CS597BCS	SH596BAYR(タンク:ふた固定あり)・TC300(普通便座)・YH701(棚付二連紙巻器)	1	1	1	1	4			
自動洗浄小便器(自己発電・節水タイプ)	UFS900WR		2				2			
手すり	建築工事									
掃除用流し	SK22A	TK22(リムかん)・T23AEQ20C(横水栓)・TN114(止水栓)・T9R(バックハンガ)・HH04060(樹脂プラグ)	1				1			
洗面器	L250D	TLG04101J(立水栓)・T6PM1(排水金具)・TL4CFU(止水栓)・TL250D(バックハンガ)	1	1			2			
化粧鏡	YM3545A		1	1			2			
和風大便器	既設のまま	配管接続:本工事				(1)	(1)			

保温施工標準図 No. 1

<p>給水・排水（通気） 空調ドレン管</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K以上</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 合成樹脂製カパー</td> <td></td> <td>板厚 0.3mm以上</td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上	2 鉄 線	JIS G 3547		3 合成樹脂製カパー		板厚 0.3mm以上	<p>給湯・温水（膨張管含む）・蒸気・冷水・冷温水</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K以上</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 合成樹脂製カパー</td> <td></td> <td>厚さ 0.3mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上	2 鉄 線	JIS G 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 合成樹脂製カパー		厚さ 0.3mm以上	<p>保温材の厚さ</p> <p>単位：mm</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>15</th> <th>20</th> <th>25</th> <th>32</th> <th>40</th> <th>50</th> <th>65</th> <th>80</th> <th>100</th> <th>125</th> <th>150</th> <th>200</th> <th>250</th> <th>300</th> <th>参考使用区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">I</td> <td>R</td> <td colspan="2">2.0</td> <td colspan="2">2.5</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="2">給水管</td> <td colspan="3"></td> <td rowspan="3">給水管</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td colspan="2">2.0</td> <td colspan="2">2.5</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">グラスウール</td> <td colspan="3">排水管</td> <td rowspan="3">排水管</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td colspan="2">2.0</td> <td colspan="2">2.5</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">ポリスチレンフォーム</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">II</td> <td>R</td> <td colspan="2">2.0</td> <td colspan="2">2.5</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="2">温水管</td> <td colspan="3"></td> <td rowspan="3">温水管</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td colspan="2">2.0</td> <td colspan="2">2.5</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">グラスウール</td> <td colspan="3">給湯管</td> <td rowspan="3">給湯管</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td colspan="2">2.0</td> <td colspan="2">2.5</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="3">蒸気管</td> <td rowspan="3">蒸気管</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">III</td> <td>R</td> <td>2.5</td> <td colspan="2">3.0</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="2">冷水管</td> <td colspan="3"></td> <td rowspan="3">冷水管</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>2.5</td> <td colspan="2">3.0</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">グラスウール</td> <td colspan="3">冷媒管</td> <td rowspan="3">冷媒管</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td colspan="2">3.0</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">5.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">IV</td> <td>R</td> <td colspan="2">3.0</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">5.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="3">冷水管</td> <td rowspan="3">冷水管</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td colspan="2">3.0</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">5.0</td> <td colspan="2">グラスウール</td> <td colspan="3">冷媒管</td> <td rowspan="3">冷媒管</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td colspan="2">3.0</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">5.0</td> <td colspan="2">ポリスチレンフォーム</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>V</td> <td colspan="2">2.5</td> <td colspan="2">3.0</td> <td colspan="2">4.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="3">機器、排気筒、煙道、内貼</td> <td rowspan="3">機器、排気筒、煙道、内貼</td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td colspan="2">5.0</td> <td colspan="2">7.5</td> <td colspan="2">10.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="3">ダクト</td> <td rowspan="3">ダクト</td> </tr> <tr> <td>VII</td> <td colspan="2">5.0</td> <td colspan="2">7.5</td> <td colspan="2">10.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="3">ダクト</td> </tr> <tr> <td>VIII</td> <td colspan="2">5.0</td> <td colspan="2">7.5</td> <td colspan="2">10.0</td> <td colspan="2">ロックウール</td> <td colspan="3">ダクト</td> </tr> </tbody> </table> <p>詳細は標準仕様書による。なお、高圧(0.1MP以上)の蒸気管及び蒸気ヘッダーの保温は、特記による。</p> <p>共通事項</p> <ol style="list-style-type: none"> ポリスチレンフォーム保温筒は、1本(1m)につき2箇所以上粘着テープ2回巻きとする。 テープ巻きその他の重なり幅は、原則として、テープ状の場合は15mm以上(ポリエチレンフィルムの場合は1/2重ね以上)、その他の場合は30mm以上とする。 テープ巻きは、配管の下方より上向きに巻き上げる。アルミガラスクロス巻き等で、ずれおそれる場合には、粘着テープ等を用いてずれ止めを行う。 合成樹脂製カパーの取付は、直管の合わせ幅は25mm以上とし、合わせ目を両面テープで貼り合わせた後、150mm以下のピッチで、合成樹脂製カパー用ピンで押さえる。 屋内露出配管の保温見切り部分には菊座を取付ける。 保温筒取り付けの鉄線巻きは1本(1m)につき2箇所2回巻きとする。 鉄線巻きの継目部にはシールを行う。 グラスウール保温筒、保温板の使用困難な場所は、保温帯または波形保温板を使用してもよい。 ポリスチレンフォーム保温筒の使用困難な箇所は、ロックウール保温帯、ロックウールフェルト、グラスウール保温帯又は波形保温板を使用してもよい。 屋内露出の配管及びダクトの床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ150mmまでステンレス鋼板で被覆する。 通気管の保温は排水分岐より100mmのみ保温を行う。 	呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分	I	R	2.0		2.5		4.0		ロックウール		給水管					給水管	G	2.0		2.5		4.0		グラスウール		排水管			排水管	P	2.0		2.5		4.0		ポリスチレンフォーム					II	R	2.0		2.5		4.0		ロックウール		温水管					温水管	G	2.0		2.5		4.0		グラスウール		給湯管			給湯管	P	2.0		2.5		4.0		ロックウール		蒸気管			蒸気管	III	R	2.5	3.0		4.0		ロックウール		冷水管					冷水管	G	2.5	3.0		4.0		グラスウール		冷媒管			冷媒管	P	3.0		4.0		5.0		ロックウール					IV	R	3.0		4.0		5.0		ロックウール		冷水管			冷水管	G	3.0		4.0		5.0		グラスウール		冷媒管			冷媒管	P	3.0		4.0		5.0		ポリスチレンフォーム					V	2.5		3.0		4.0		ロックウール		機器、排気筒、煙道、内貼			機器、排気筒、煙道、内貼	VI	5.0		7.5		10.0		ロックウール		ダクト			ダクト	VII	5.0		7.5		10.0		ロックウール		ダクト			VIII	5.0		7.5		10.0		ロックウール		ダクト			<p>防火区画貫通箇所施工要領</p> <p>《給排水管》</p> <ol style="list-style-type: none"> 鋼管の場合 <ul style="list-style-type: none"> 管径に関係なく通常の保温工事でよい。 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。 VPの場合 <ul style="list-style-type: none"> 【最上階4階まで 1時間耐火】 ※ 12.5mm以上は鋼管または大臣認定の耐火二層管を使用する。 ※ 100mmには0.5t垂鉛鉄板を前後1m巻くこと。 保温は保温材がポリスチレンフォーム保温筒の場合はロックウール保温帯2.5tを鉄線にて取り付ける。 区画貫通箇所はロックウール材又はモルタル詰めを行う。 鉄板は区画貫通箇所を通して、前後1m管材の上に巻きその上に保温を行う。 ※ 7.5mm以下は鉄板巻き不要である。 保温材はポリスチレンフォーム保温筒でよい、ただし貫通箇所はロックウール保温材又はモルタル詰めを行う。 <p>【5階～最上階14階まで 2時間耐火】</p> <p>※ 上記1時間耐火の管径より1ランク下げた管径を代入する。</p> 
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																															
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上																																																																																																																																																																																																																																																															
2 鉄 線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																
3 合成樹脂製カパー		板厚 0.3mm以上																																																																																																																																																																																																																																																															
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																															
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K以上																																																																																																																																																																																																																																																															
2 鉄 線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																															
4 合成樹脂製カパー		厚さ 0.3mm以上																																																																																																																																																																																																																																																															
呼び径	15	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300	参考使用区分																																																																																																																																																																																																																																																		
I	R	2.0		2.5		4.0		ロックウール		給水管					給水管																																																																																																																																																																																																																																																		
	G	2.0		2.5		4.0		グラスウール		排水管			排水管																																																																																																																																																																																																																																																				
	P	2.0		2.5		4.0		ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																									
II	R	2.0		2.5		4.0		ロックウール		温水管					温水管																																																																																																																																																																																																																																																		
	G	2.0		2.5		4.0		グラスウール		給湯管			給湯管																																																																																																																																																																																																																																																				
	P	2.0		2.5		4.0		ロックウール		蒸気管				蒸気管																																																																																																																																																																																																																																																			
III	R	2.5	3.0		4.0		ロックウール		冷水管						冷水管																																																																																																																																																																																																																																																		
	G	2.5	3.0		4.0		グラスウール		冷媒管			冷媒管																																																																																																																																																																																																																																																					
	P	3.0		4.0		5.0		ロックウール																																																																																																																																																																																																																																																									
IV	R	3.0		4.0		5.0		ロックウール		冷水管			冷水管																																																																																																																																																																																																																																																				
	G	3.0		4.0		5.0		グラスウール		冷媒管				冷媒管																																																																																																																																																																																																																																																			
	P	3.0		4.0		5.0		ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																									
V	2.5		3.0		4.0		ロックウール		機器、排気筒、煙道、内貼			機器、排気筒、煙道、内貼																																																																																																																																																																																																																																																					
VI	5.0		7.5		10.0		ロックウール		ダクト				ダクト																																																																																																																																																																																																																																																				
VII	5.0		7.5		10.0		ロックウール		ダクト																																																																																																																																																																																																																																																								
VIII	5.0		7.5		10.0		ロックウール		ダクト																																																																																																																																																																																																																																																								
<p>機械室、書庫、倉庫（周囲の天井内を含む）</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 原 紙</td> <td></td> <td>1㎡ 370g以上</td> </tr> <tr> <td>4 アルミガラスクロス</td> <td>JIS R 3414 EP18A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 原紙+アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる</p> <p>※ 天井、PS内の場合原紙を省略し、7&#32;がラジエーター用保温筒+7&#32;がラジエーター用テープ(幅50mm)とする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄 線	JIS G 3547		3 原 紙		1㎡ 370g以上	4 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A		<p>天井内、PS内、空隙壁中</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3547</td> <td>線径 0.6mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 原 紙</td> <td></td> <td>1㎡ 370g以上</td> </tr> <tr> <td>5 アルミガラスクロス</td> <td>JIS R 3414 EP18A</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 給湯、温水、蒸気の場合はポリエチレンフィルムを省略する</p> <p>※ 原紙+アルミガラスクロスに替えアルミガラス化粧原紙を使用できる</p> <p>※ 天井、PS内の場合原紙を省略する</p> <p>※ 給湯・温水、蒸気配管の天井、PS内はアルミガラス化粧グラスウール保温筒+アルミガラスクロス粘着テープとする。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄 線	JIS G 3547	線径 0.6mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 原 紙		1㎡ 370g以上	5 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A		<p>《ダクト》</p>  <p>《冷水、冷温水管》</p>  <p>VP管7.5A以下は鋼管と同じ貫通部分にポリスチレンフォーム保温筒又はグラスウール保温筒を使用してはいけない。</p>																																																																																																																																																																																																																														
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																															
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																															
2 鉄 線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																
3 原 紙		1㎡ 370g以上																																																																																																																																																																																																																																																															
4 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A																																																																																																																																																																																																																																																																
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																															
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																															
2 鉄 線	JIS G 3547	線径 0.6mm																																																																																																																																																																																																																																																															
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																															
4 原 紙		1㎡ 370g以上																																																																																																																																																																																																																																																															
5 アルミガラスクロス	JIS R 3414 EP18A																																																																																																																																																																																																																																																																
<p>床下、暗渠内</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td> <td>JIS A 9511</td> <td>3号</td> </tr> <tr> <td>2 粘着ビニールテープ</td> <td>JIS Z 1525</td> <td>厚さ 0.2mm</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 着色アルミガラスクロス</td> <td></td> <td>黒色</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 共同溝の保温の種別は特記による。</p> <p>※ 排水管、空調ドレン管で暗渠内(ピット内を含む)、最下階の床下配管及び耐火二層管は保温を行わない。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号	2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	<p>冷水・冷温水管の配管支持具</p> <p>ハンガー型断熱支持具</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 着色アルミガラスクロス</td> <td></td> <td>黒色</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 断熱支持具の厚さはハンガー型と同じとする。</p> <p>※ 合型の場合は従高品(既製品+10mm)を使用する。</p> <p>※ ハンガー型は蝶番式又は提灯型を使用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>T</th> <th>L</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15A~25A</td> <td>20</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>32A~150A</td> <td>30</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>200A</td> <td>30</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>250A~300A</td> <td>40</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>単位：mm</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄 線	JIS G 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 着色アルミガラスクロス		黒色	断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)		A	T	L	15A~25A	20	50	32A~150A	30	50	200A	30	100	250A~300A	40	100	<p>井フランジなどの保温</p> <p>給水、給湯、温水、蒸気</p>  <p>冷水、冷温水</p>  <p>※ 給湯、温水、蒸気配管で室内及び暗渠内の伸縮継手、防震継手、フレキシブルジョイント及びフランジは保温を行わない。</p> <p>※ 蒸気、温水配管で室内及び暗渠内の各種装置廻りの配管は保温を行わない、ただし火傷の可能性のある場合は火傷防止をおこなう。</p> <p>※ 屋外は金網の下にポリエチレンフィルムを巻く。</p> <p>※ 給水、給湯、冷水、冷温水用の露出配管で、保温を行う6.5A以上の井、ストレーナー等はビスなどにより容易に脱着できる金属製カパーによる外装を施す。</p> <p>(室内外共：カラー垂鉛鉄板またはステンレス鋼板)</p>																																																																																																																																																																																																																
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																															
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号																																																																																																																																																																																																																																																															
2 粘着ビニールテープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm																																																																																																																																																																																																																																																															
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																															
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																															
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																															
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																															
2 鉄 線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																															
4 着色アルミガラスクロス		黒色																																																																																																																																																																																																																																																															
断熱支持具の厚さ(T)と長さ(L)																																																																																																																																																																																																																																																																	
A	T	L																																																																																																																																																																																																																																																															
15A~25A	20	50																																																																																																																																																																																																																																																															
32A~150A	30	50																																																																																																																																																																																																																																																															
200A	30	100																																																																																																																																																																																																																																																															
250A~300A	40	100																																																																																																																																																																																																																																																															
<p>浴室・厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない）</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 ポリスチレンフォーム保温筒</td> <td>JIS A 9511</td> <td>3号</td> </tr> <tr> <td>2 粘着テープ</td> <td>JIS Z 1525</td> <td>厚さ 0.2mm以上</td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 ステンレス鋼板</td> <td>JIS G 4305</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 厨房、浴室等の多湿箇所はステンレス鋼板とする。</p> <p>※ 排水管、空調ドレン管で屋外露出及び耐火二層管は保温を行わない。</p> <p>※ 特記以外はこの施工標準図による。</p> <p>※ 設計図書に明記の無い場合又は疑いが生じた場合は監督員と協議する。</p> <p>※ 現場の取まり、取り合い等の関係で設計図書によることが困難又は不都合な場合は監督員と協議する。</p> <p>※ 詳細は国土交通省機械設備工事標準仕様書及び同施工監理指針に基づく。</p>	材 料 名	規 格	備 考	1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号	2 粘着テープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm以上	3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板	JIS G 4305		<p>冷媒配管（全ての施工場所）</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 グラスウール保温筒</td> <td>JIS A 9504</td> <td>40K</td> </tr> <tr> <td>2 鉄 線</td> <td>JIS G 3547</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 ポリエチレンフィルム</td> <td>JIS Z 1702</td> <td>厚さ 0.05mm</td> </tr> <tr> <td>4 ステンレス鋼板</td> <td>JIS G 4305</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	材 料 名	規 格	備 考	1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K	2 鉄 線	JIS G 3547		3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm	4 ステンレス鋼板	JIS G 4305		<p>配管先表示板</p> <p>パイプシャフト表示板</p>  <p>室内、PS内、点検口部分の配管には配管表示板を取り付ける。この表示板には、流体名称、矢印、色別バンド書き込む。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>管 種</th> <th>色</th> <th>管 種</th> <th>色</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給水管</td> <td>青</td> <td>温水管</td> <td>レンガ色</td> </tr> <tr> <td>排水管</td> <td>黄</td> <td>冷温水管</td> <td>濃青/レンガ色</td> </tr> <tr> <td>井水管</td> <td>黄</td> <td>蒸気管</td> <td>紺い色</td> </tr> <tr> <td>鍵排水管</td> <td>茶</td> <td>冷却水管</td> <td>淡水色</td> </tr> <tr> <td>汚水管</td> <td>茶</td> <td>膨張管</td> <td>レンガ色 2本</td> </tr> <tr> <td>通気管</td> <td>茶の縦線</td> <td>油 管</td> <td>黄</td> </tr> <tr> <td>消火管</td> <td>赤</td> <td>空気管</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>ガス管</td> <td>緑</td> <td>給湯管</td> <td>肌色</td> </tr> <tr> <td>冷水管</td> <td>濃青色</td> <td>冷媒管</td> <td>緑 2本</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 表示板の材質は塩化ビニール樹脂製とする。</p> <p>※ 屋内外露出の配管名表示部分には、縦書きの場合は下部、横書きの場合は左側に色別バンドを取り付ける。</p> <p>点検口表示板</p> 	管 種	色	管 種	色	給水管	青	温水管	レンガ色	排水管	黄	冷温水管	濃青/レンガ色	井水管	黄	蒸気管	紺い色	鍵排水管	茶	冷却水管	淡水色	汚水管	茶	膨張管	レンガ色 2本	通気管	茶の縦線	油 管	黄	消火管	赤	空気管	白	ガス管	緑	給湯管	肌色	冷水管	濃青色	冷媒管	緑 2本																																																																																																																																																																																									
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																															
1 ポリスチレンフォーム保温筒	JIS A 9511	3号																																																																																																																																																																																																																																																															
2 粘着テープ	JIS Z 1525	厚さ 0.2mm以上																																																																																																																																																																																																																																																															
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																															
4 ステンレス鋼板	JIS G 4305																																																																																																																																																																																																																																																																
材 料 名	規 格	備 考																																																																																																																																																																																																																																																															
1 グラスウール保温筒	JIS A 9504	40K																																																																																																																																																																																																																																																															
2 鉄 線	JIS G 3547																																																																																																																																																																																																																																																																
3 ポリエチレンフィルム	JIS Z 1702	厚さ 0.05mm																																																																																																																																																																																																																																																															
4 ステンレス鋼板	JIS G 4305																																																																																																																																																																																																																																																																
管 種	色	管 種	色																																																																																																																																																																																																																																																														
給水管	青	温水管	レンガ色																																																																																																																																																																																																																																																														
排水管	黄	冷温水管	濃青/レンガ色																																																																																																																																																																																																																																																														
井水管	黄	蒸気管	紺い色																																																																																																																																																																																																																																																														
鍵排水管	茶	冷却水管	淡水色																																																																																																																																																																																																																																																														
汚水管	茶	膨張管	レンガ色 2本																																																																																																																																																																																																																																																														
通気管	茶の縦線	油 管	黄																																																																																																																																																																																																																																																														
消火管	赤	空気管	白																																																																																																																																																																																																																																																														
ガス管	緑	給湯管	肌色																																																																																																																																																																																																																																																														
冷水管	濃青色	冷媒管	緑 2本																																																																																																																																																																																																																																																														